

事業所における健康管理に関するアンケート調査

報 告 書

令和7年3月
広島市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
5	調査票	2
II	調査結果	9
1	属性	9
2	「元気じゃけんひろしま21（第3次）」の認知度について	11
(1)	「元気じゃけんひろしま21（第3次）」の認知度	11
3	健康管理について	13
(1)	定期健診の受診率の算出	13
(2)	定期健診の事後措置	17
(3)	被扶養者に対する特定健康診査の周知方法	21
4	健康づくりの取組について	23
(1)	「健康経営」の認知度	23
(2)	健康づくりの取組	25
(3)	健康づくりに取り組んでいない理由	42
(4)	メンタルヘルス対策の取組の有無	75
5	広島市の健康づくりの事業について	83
(1)	「元気じゃけんひろしま21協賛店・団体」認証の認知度	83
(2)	事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度	85
(3)	様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度	87
III	自由意見（抜粋）	89

I 調査の概要

1 調査目的

今後の効果的な施策を検討するため、市内事業所における健康管理の現状把握を目的とする。

2 調査方法

- (1) 調査地域 広島市全域
- (2) 調査方法 郵送配布一郵送回収及び Web 回収
- (3) 調査対象 2,500 事業所（市内事業所から無作為抽出）
- (4) 調査時期 令和 6 年 10 月 8 日（火）～令和 6 年 10 月 29 日（火）

3 回収結果

有効回収数 1,384 事業所（55.4%）

4 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（%）で示してある。これらの数値は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が 100.0%とならない場合がある。
- 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答者数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- クロス項目において回答数が 20 件未満の場合、その項目については言及していない。

5 調査票

令和6年10月

各 位
(健康管理ご担当者様)

広島市長 松井 一實

事業所における健康管理に関するアンケート調査へのご協力について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から、広島市の保健衛生行政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、広島市では、広島市健康づくり計画「元気じゃけんひろしま21（第3次）」を策定し、取組を推進しているところです。

この計画では、生活習慣の改善と生活習慣病の発症予防・重症化予防に重点を置いた健康づくりや、社会全体で健康を支え守るための社会環境の整備を進めることにより、「市民一人ひとりが健康で自立した生活を送ることができる『まち』の実現」を目指しています。

今回の「事業所における健康管理に関するアンケート調査」は、事業所における健康管理の現状等をお聞きし、その結果等をもとに、計画に掲げている目標の進捗状況や今後の取組を推進していく基礎資料とするために実施するものです。

調査票をお送りさせていただき、事業所は、市内にある事業所の中から無作為に選ばせていただいた2,500事業所です。ご記入いただいた事業所の情報は、この調査の目的以外には使用いたしません。また、統計的に処理したうえで使用しますので、事業所名が公表されることは一切ありません。調査結果はまとめ次第、広島市ホームページ等で公表いたします。

ご多忙中誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

〈回答方法〉

次のどちらか一つの方法で回答してください。（詳細は調査票の表紙をご覧ください。）

- 調査票による回答
- インターネットによる回答

〈ご記入にあたってのお願い〉

1. 事業所において健康管理を担当される方がお答えください。
2. **令和6年10月29日（火）**までに回答をお願いします。
3. 回答期限までにご回答いただいていない事業所へ、再度、ご協力のお願いのはがきをお送りする予定ですので、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
広島市健康福祉局保健部健康推進課保健企画係
TEL：082-504-2980（直通） FAX：082-504-2258

< 調 査 票 >

回答方法

次のどちらか一つの方法で回答してください。

調査票(この冊子)による回答

1. 質問の指示に従って、調査票に直接ご記入ください。
2. えんぴつ、ボールペンなどではっきりと記入してください。
3. 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、郵便ポストへ投函してください。
4. 調査票で回答された場合、インターネットでの回答は必要ありません。

インターネットによる回答

1. スマートフォン、タブレットまたはパソコンで広島市公式ホームページにアクセスしてください。

- (1) 広島市公式ホームページで右上の検索をクリック



※スマートフォンでは、画面の下に「検索」がある場合があります。

- (2) ページ番号を入力してアクセス

QRコードからアクセスもできます。



元氣じゃけんひろしま21
マスコットキャラクター
「そらママ」

2. 表示されたページで、「インターネット回答入口」をクリックしてください。

インターネット回答入口

3. インターネット回答の際に必要な ID 番号は、 です。

4. 案内に従って回答を入力してください。

- ※ 入力時間の制限を設けているため、60 分以内にすべての回答を完了してください。
- ※ インターネットの回答は 1 回限りです。回答を送信すると、その後の修正はできません。
- ※ インターネット回答された場合、この調査票への記入及び返送は必要ありません。

- ※ ID 番号は、ご回答いただいたか確認するためと、郵送回答とインターネット回答の重複回答を避けるためのもので、事業所と回答内容を照合することはありません。

●ここから質問にご回答ください。

- ・回答はあてはまる番号を選び、その番号に○を付けるか、あてはまる数字を記入してください。
- ・○を付ける数は、質問中の【 】の指示に従ってください。
- ・回答の中で、「その他」に○を付けた場合は、() 内に具体的な内容を記入してください。

問1 回答いただく方の立場はどちらに該当しますか。【○は1つ】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 事業主・雇用主 | 2 労務人事担当 |
| 3 健康管理担当 | 4 その他 () |

問2 この調査は、広島市健康づくり計画「元気じゃけんひろしま21（第3次）」における働く世代の健康づくりを推進するため、事業所等における健康管理の現状を把握し、今後の施策を検討するために実施しています。あなたは「元気じゃけんひろしま21（第3次）」をご存じですか。【○は1つ】

- | | | |
|---------------|------------------|--------|
| 1 計画の名称は知っている | 2 計画の名称と内容を知っている | 3 知らない |
|---------------|------------------|--------|

事業所について

問3 あなたの事業所の業種はどれに該当しますか。【○は1つ】

- | | | |
|-----------------|-------------|-----------|
| 1 農業・林業・漁業 | 2 建設業・鉱業 | 3 製造業 |
| 4 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5 情報通信業 | 6 運輸業・郵便業 |
| 7 卸売業 | 8 小売業 | 9 金融・保険業 |
| 10 不動産業 | 11 飲食業 | 12 宿泊業 |
| 13 教育・学習支援業 | 14 医療・福祉・介護 | 15 サービス業 |
| 16 その他 () | | |

問4 あなたの事業所の従業員【注】は何人ですか。（令和6年4月1日現在）【○は1つ】

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1 従業員はいない | 2 1～9人 | 3 10～49人 |
| 4 50～299人 | 5 300人以上 | |

【注】従業員とは常用労働者（①又は②のいずれかに該当する者）のことを指します。

① 期間を定めずに雇われている者

② 1か月以上の期間を定めて雇われている者

他社から受け入れた出向者、転籍者も含みます。

なお、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律に基づいて労働者派遣事業を行う事業所から貴事業所に派遣されている者は含みませんが、労働者派遣事業を行う事業所においては、労働者派遣事業として他社に派遣している労働者を含めてください。

問5 あなたの事業所の従業員が加入している主たる健康保険は何ですか。【○は1つ】

- 1 協会けんぽ 2 健康保険組合 3 共済組合
4 国民健康保険 5 その他（ ）

健康管理について

問6 あなたの事業所の定期健診（労働安全衛生法に基づく健診）の受診率の算出についてお答えください。【〇は1つ】

- 1 算出している 2 算出していない

〈問6で「1 算出している」と答えた事業所の方におうかがいします。〉

問 6-1 直近の受診率をお答えください。

() %

問7 定期健診の事後措置として実施していることは何ですか。【○はいくつでも】

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 健康診断結果の従業員への通知 | 2 再検査又は精密検査受診勧奨 |
| 3 健康診断結果に基づく保健指導 | 4 医師等からの意見聴取 |
| 5 その他（ ） | 6 特に実施していない |

〈問7で「1、2、3、4、5」と答えた事業所の方におうかがいします。〉

問7-1 実施の際に利用・相談した機関はどこですか。【〇はいくつでも】

- 1 広島市各保健センター
- 2 広島産業保健総合支援センター・広島地域産業保健センター
- 3 各健康保険組合
- 4 その他（ ）
- 5 利用・相談はしていない

問 8 あなたの事業所では、被扶養者に対して、特定健康診査（保険者が 40 歳以上を対象として実施する腹囲測定を含んだ生活習慣病予防健診）をどのように周知していますか。【〇はいくつでも】

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 被扶養者に通知等により個別に周知している | 2 従業員を通じて、文書等で周知している |
| 3 事業所の機関誌・情報誌で周知している | 4 その他（ ） |
| 5 特に周知していない | 6 被扶養者がいない |

健康づくりの取組について

問9 あなたは、「健康経営®」を知っていますか。【○は1つ】

（「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。）

- 1 言葉も意味もよく知っている 2 言葉は聞いたことがある 3 知らない

問 10 あなたの事業所の健康づくりの取組について、項目ごとにお答えください。

【○はそれぞれ1つ】

また、取り組んでいない場合は、その理由を下表「取り組んでいない理由」から選
び、記号でお答えください。【記号はいくつでも】

取組	取組中	今後 取組予定	検討中	取り組んでいない	
					理由
1 健康に関するリーフレットの配布やポスター掲示	1	2	3	4	
2 生活習慣病の集団健康教育・個別相談	1	2	3	4	
3 がん検診や人間ドックの実施	1	2	3	4	
4 歯科健診の実施					
口腔内健診による歯科健診	1	2	3	4	
簡易唾液検査による歯周病健診	1	2	3	4	
5 身体活動・運動への取組 （体操やストレッチの実施、座りすぎ抑制のためのオフィス環境の見直し等）	1	2	3	4	
6 こころの悩みやストレスなどの相談体制	1	2	3	4	
7 アルコールに関する知識の普及啓発・相談窓口の紹介	1	2	3	4	
8 血圧計等健康器具の設置	1	2	3	4	
9 行政や地域で開催される健康に関する行事等の情報提供	1	2	3	4	
10 職場の禁煙・受動喫煙防止対策	1	2	3	4	
11 家族の健康づくりへの支援	1	2	3	4	
12 健康に関するイベントの開催	1	2	3	4	
13 時間外・休日労働時間数が月 80 時間を超えた従業員の健康管理	1	2	3	4	
14 社員食堂等での健康的な食事の提供や栄養成分の表示等	1	2	3	4	
15 女性の健康課題（更年期障害、月経関連の症状・疾病等）に対する配慮、支援	1	2	3	4	
16 その他（内容： ）	1	2	3	4	

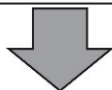
表：取り組んでいない理由

ア 設備・場所がない	イ 経費がかかる
ウ 従業員の関心がない	エ 該当する従業員がいない
オ 専門スタッフがない	カ 取り組み方が分からない
キ 必要性を感じない	ク 健康の保持・増進の意義が分からない
ケ 具体的なメリットや効果が期待できない	コ 感染症感染拡大防止のため
サ その他（ ）	

問 11 あなたの事業所では、メンタルヘルス対策に取り組んでいますか。【○は1つ】

1 取り組んでいる

2 取り組んでいない



〈問 11 で「1 取り組んでいる」と答えた事業所の方におうかがいします。〉

問 11-1 取り組んでいるメンタルヘルス対策は何ですか。【○はいくつでも】

- 1 衛生委員会又は安全衛生委員会での調査審議
- 2 メンタルヘルス対策に関する問題点を解決するための計画の策定と実施
- 3 メンタルヘルス対策の実務を行う担当者の選任
- 4 メンタルヘルス対策に関する労働者等への教育研修・情報提供
- 5 職場環境等の評価及び改善（ストレスチェック後の集団ごとの分析を含む）
- 6 ストレスチェックの実施
- 7 メンタルヘルス対策に関する事業所内での相談体制の整備
- 8 その他（ ）

〈問 11 で「2 取り組んでいない」と答えた事業所の方におうかがいします。〉

問 11-2 取り組んでいない理由は何ですか。【○はいくつでも】

- 1 経費がかかる
- 2 従業員の関心がない
- 3 該当する従業員がいない
- 4 専門スタッフがいない
- 5 取り組み方が分からない
- 6 必要性を感じない
- 7 その他（ ）

問 12 本市では、従業員の健康づくりに取り組む事業所を「元気じゃけんひろしま 21 協賛店・団体」として認証していることを知っていますか。【○は1つ】

1 知っている

2 知らない

問 13 本市では、職場等でがん検診の受診機会がなく、事前登録をされている方等を対象に、各種（胃・肺・大腸・子宮・乳）がん検診を実施していることを知っていますか。
【○は1つ】

1 知っている

2 知らない

問 14 独立行政法人労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センターでは、働く人々のところと身体の健康づくりのための研修や、電話・メール・訪問などによる様々な支援サービスを無料で実施していることを知っていますか。【○は1つ】

1 知っており、利用している

2 知っているが、利用していない

3 知らないが、利用したい

4 知らないし、利用は希望しない

問 15 事業所での健康管理について、お困り事や行政へのご意見などがあればご記入ください。

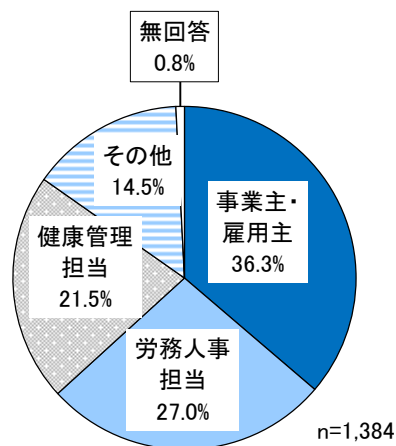
ご協力、誠にありがとうございました。

この調査票を返信用封筒に入れ、令和6年10月29日（火）までに投函してください。
（切手は不要です。）

Ⅱ 調査結果

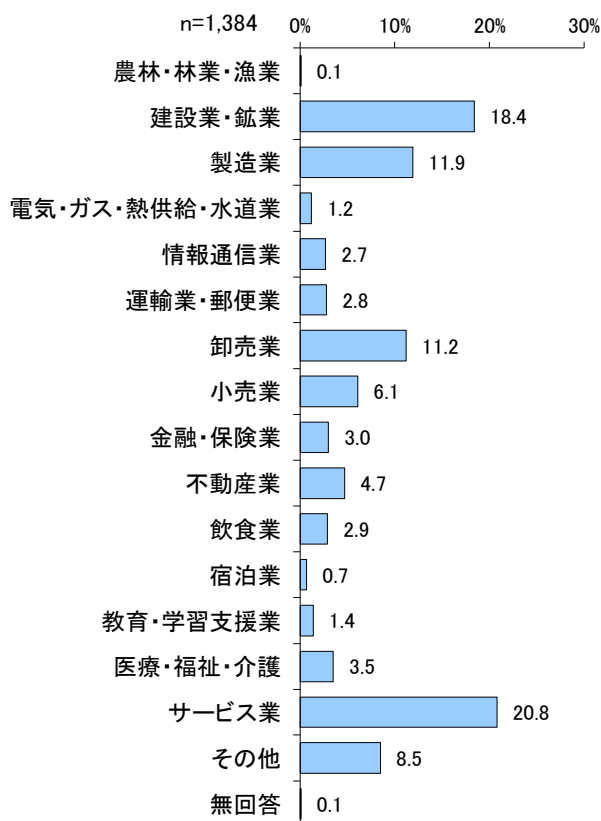
1 属性

(1) 回答者の立場



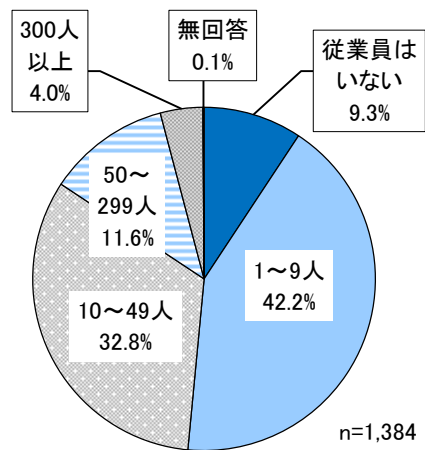
	回答数	割合
事業主・雇用主	502	36.3%
労務人事担当	373	27.0%
健康管理担当	298	21.5%
その他	200	14.5%
無回答	11	0.8%
全体	1,384	100.0%

(2) 業種



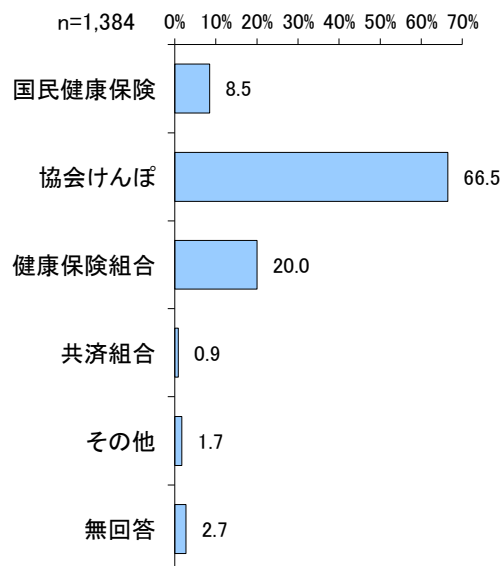
	回答数	割合
農林・林業・漁業	1	0.1%
建設業・鉱業	255	18.4%
製造業	165	11.9%
電気・ガス・熱供給・水道業	16	1.2%
情報通信業	37	2.7%
運輸業・郵便業	39	2.8%
卸売業	155	11.2%
小売業	84	6.1%
金融・保険業	42	3.0%
不動産業	65	4.7%
飲食業	40	2.9%
宿泊業	10	0.7%
教育・学習支援業	20	1.4%
医療・福祉・介護	49	3.5%
サービス業	288	20.8%
その他	117	8.5%
無回答	1	0.1%
全体	1,384	100.0%

(3) 従業員規模



	回答数	割合
従業員はいない	129	9.3%
1～9人	584	42.2%
10～49人	454	32.8%
50～299人	160	11.6%
300人以上	56	4.0%
無回答	1	0.1%
全体	1,384	100.0%

(4) 従業員が加入している主たる健康保険



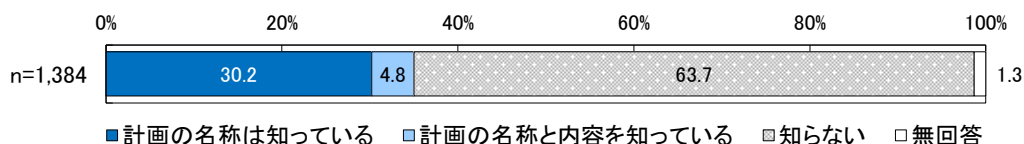
	回答数	割合
国民健康保険	117	8.5%
協会けんぽ	920	66.5%
健康保険組合	277	20.0%
共済組合	12	0.9%
その他	23	1.7%
無回答	38	2.7%
全体	1,384	100.0%

2 「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度について

(1) 「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度

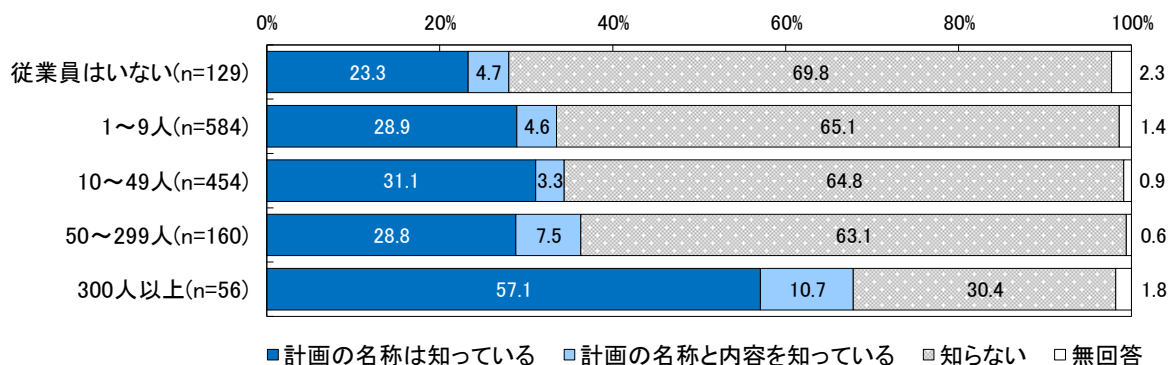
問2 この調査は、広島市健康づくり計画「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」における働く世代の健康づくりを推進するため、事業所等における健康管理の現状を把握し、今後の施策を検討するために実施しています。あなたは「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」をご存じですか。【○は1つ】

【「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度】



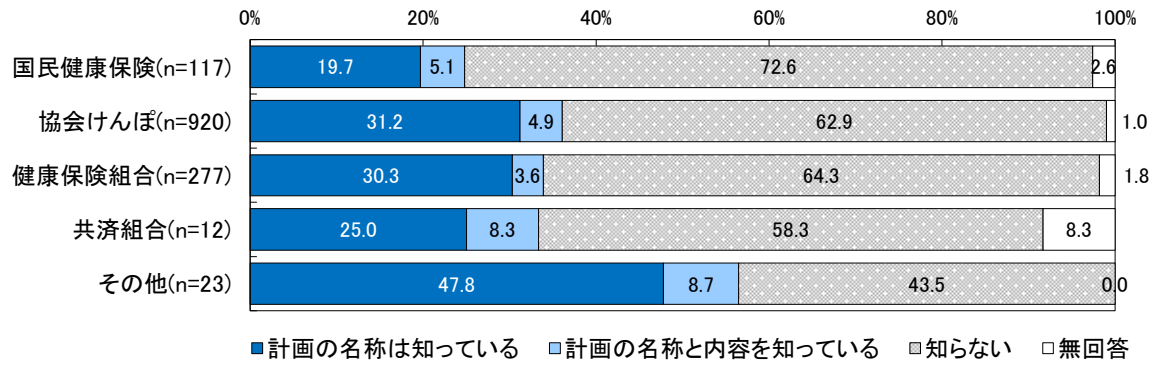
「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度について、「計画の名称は知っている」と回答した事業所の割合が 30.2%、「計画の名称と内容を知っている」と回答した事業所の割合が 4.8%、「知らない」と回答した事業所の割合が 63.7%となっている。

【「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度（従業員規模別）】



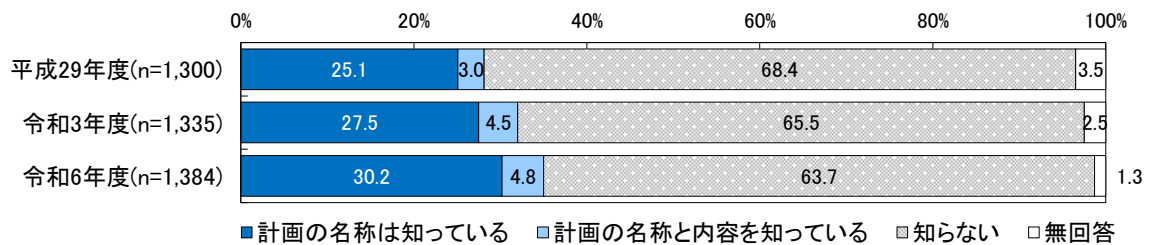
従業員規模別にみると、「計画の名称は知っている」と回答した事業所の割合は、300人以上の事業所で 57.1%と最も高くなっている。

【「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度（健康保険別）】



健康保険別にみると、「計画の名称は知っている」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で3割台となっている。

【「元気じゃけんひろしま 2 1（第3次）」の認知度（経年比較）】



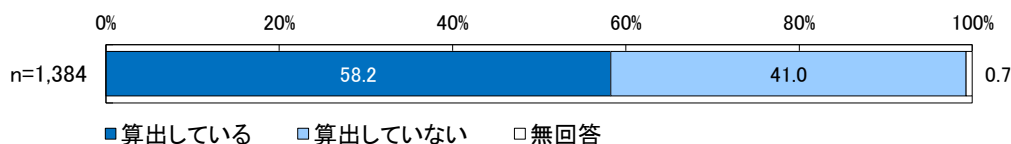
経年比較すると、「計画の名称は知っている」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

3 健康管理について

(1) 定期健診の受診率の算出

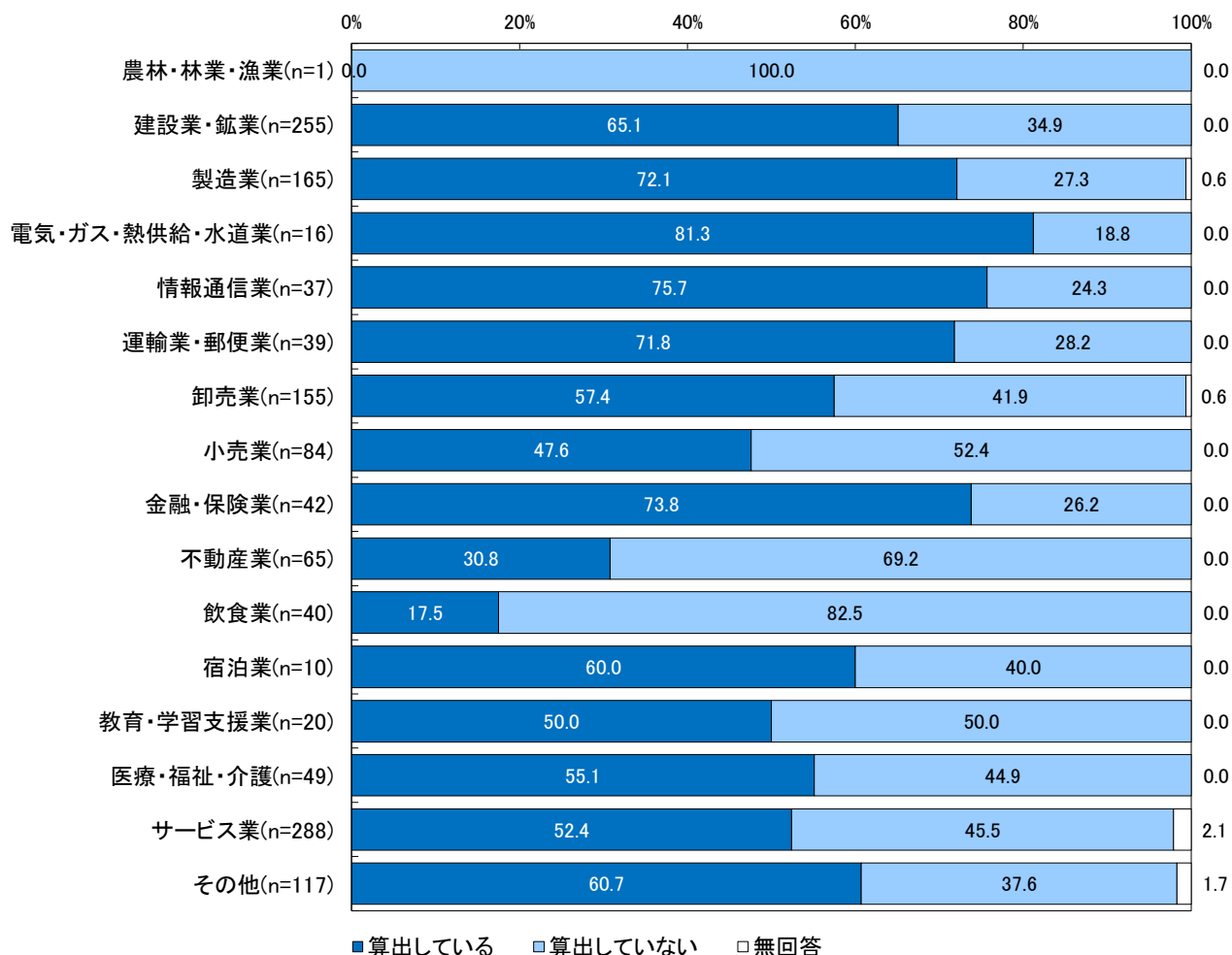
問6 あなたの事業所の定期健診（労働安全衛生法に基づく健診）の受診率の算出についてお答えください。【〇は1つ】

【定期健診の受診率の算出】



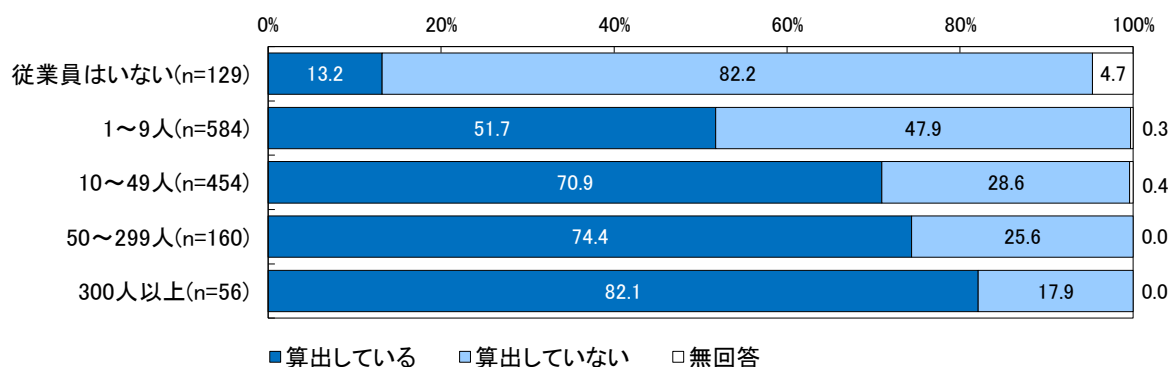
定期健診の受診率の算出について、「算出している」と回答した事業所の割合が 58.2%、「算出していない」と回答した事業所の割合が 41.0%となっている。

【定期健診の受診率の算出（業種別）】



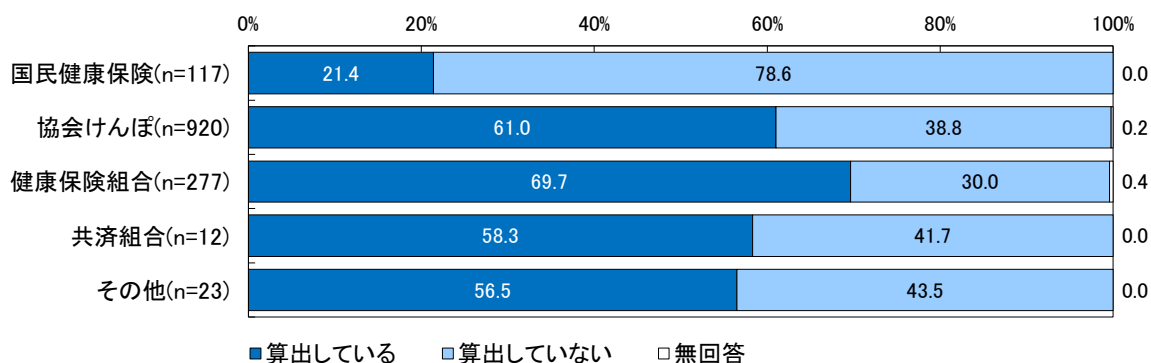
業種別にみると、回答数の少ない業種を除くと、「算出している」と回答した事業所の割合は、製造業、情報通信業、運輸業・郵便業、金融・保険業で7割台、建設業・鉱業では6割台となっている。

【定期健診の受診率の算出（従業員規模別）】



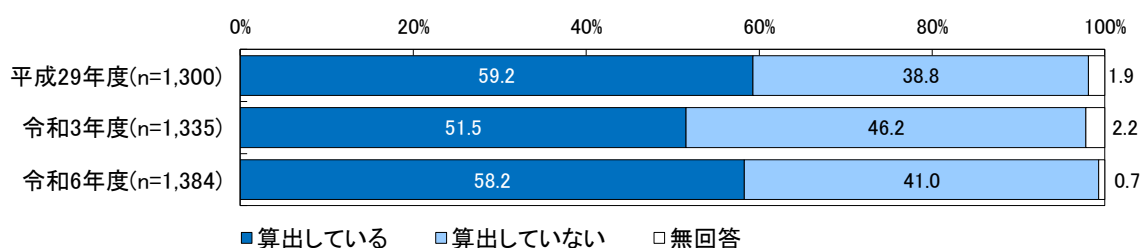
従業員規模別にみると、「算出している」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で82.1%となっている。

【定期健診の受診率の算出（健康保険別）】



健康保険別にみると、「算出している」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で6割台となっている。

【定期健診の受診率の算出（経年比較）】

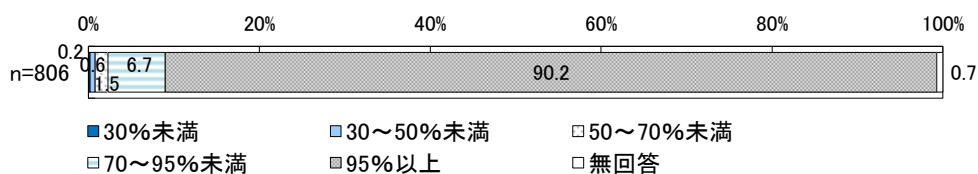


経年比較すると、「算出している」と回答した事業所の割合は、令和6年度で58.2%となっており、令和3年度（51.5%）と比べて6.7ポイント上昇している。

問6で「1 算出している」と回答した事業所のみが回答

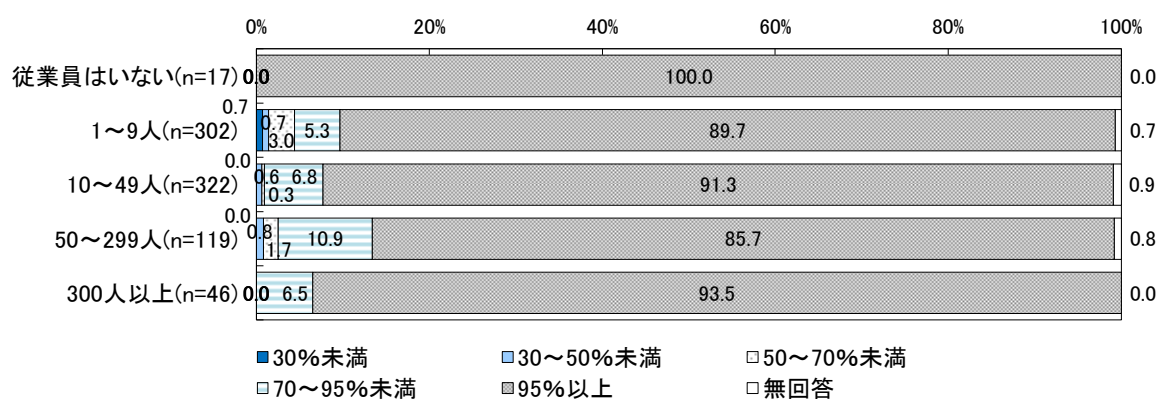
問6-1 直近の受診率をお答えください。

【定期健診の受診率】



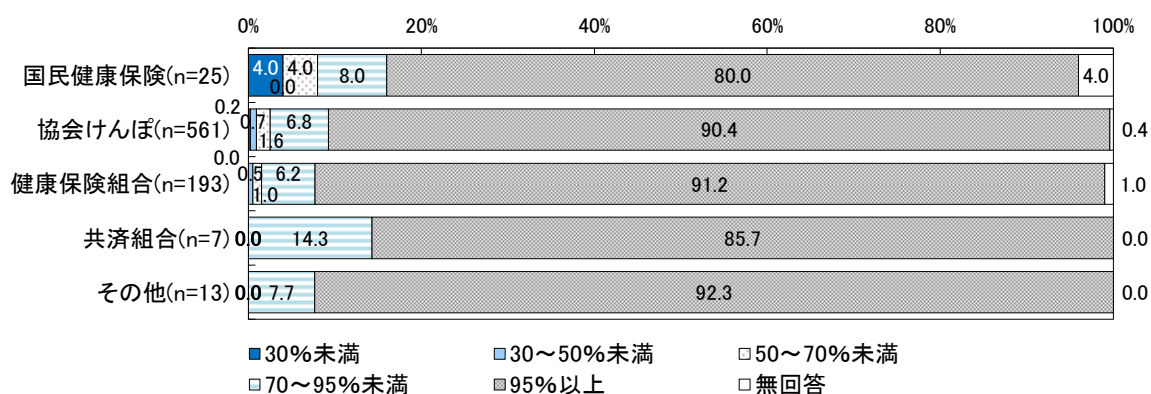
定期健診の受診率について、「95%以上」と回答した事業所の割合が90.2%となっている。

【定期健診の受診率（従業員規模別）】



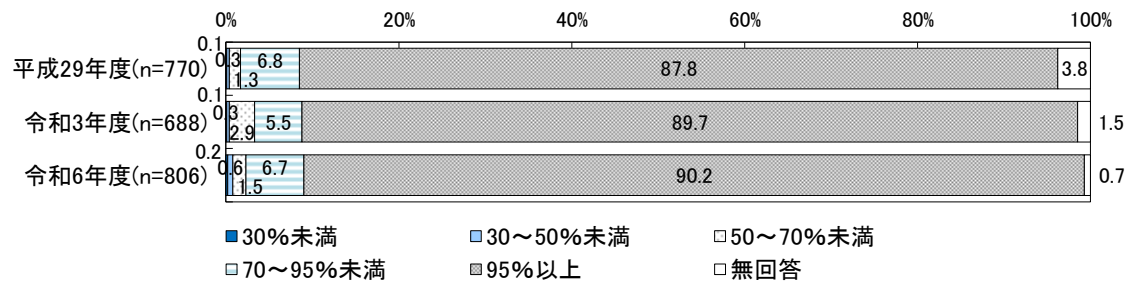
従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「95%以上」と回答した事業所の割合は、10~49人、300人以上の事業所で9割台となっている。

【定期健診の受診率（健康保険別）】



健康保険別にみると、「95%以上」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で9割台となっている。

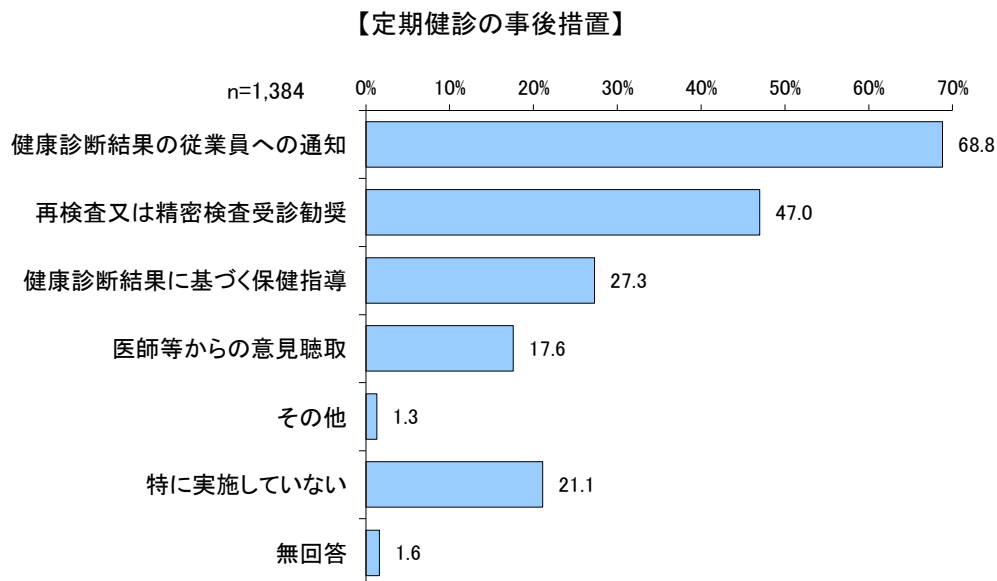
【定期健診の受診率（経年比較）】



経年比較すると、「95%以上」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

(2) 定期健診の事後措置

問 7 定期健診の事後措置として実施していることは何ですか。【〇はいくつでも】



定期健診の事後措置について、「健康診断結果の従業員への通知」と回答した事業所の割合が 68.8%と最も高く、次いで「再検査又は精密検査受診勧奨」（47.0%）となっている。

【定期健診の事後措置（従業員規模別）】

	回答数	健康診断 結果の従 業員への 通知	再検査又 は精密検 査受診勧 奨	健康診断 結果に基 づく保健指 導	医師等か らの意見 聴取	その他	特に実施し ていない	無回答
従業員はいない	129	7.0%	9.3%	3.1%	3.9%	3.1%	70.5%	10.9%
1～9人	584	60.6%	33.2%	12.8%	5.5%	0.5%	29.6%	1.4%
10～49人	454	85.7%	60.4%	37.4%	21.4%	1.8%	5.5%	—
50～299人	160	91.3%	77.5%	54.4%	43.8%	1.3%	1.9%	—
300人以上	56	94.6%	82.1%	75.0%	69.6%	1.8%	—	—

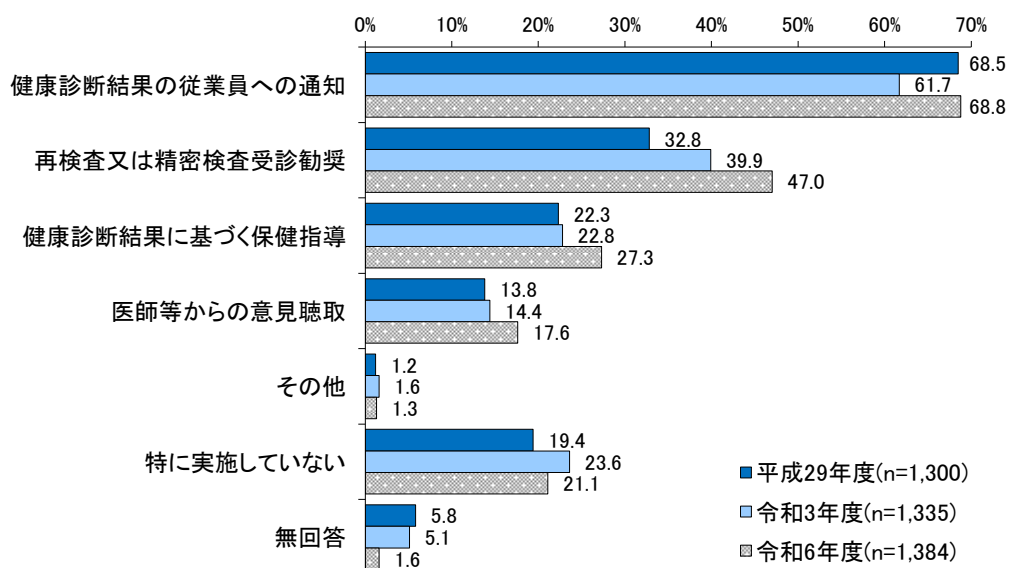
従業員規模別にみると、「健康診断結果の従業員への通知」と回答した事業所の割合は、50～299人、300人以上の事業所で9割台、「再検査又は精密検査受診勧奨」と回答した事業所の割合は、300人以上の事業所で8割台と最も高くなっている。

【定期健診の事後措置（健康保険別）】

	回答数	健康診断結果の従業員への通知	再検査又は精密検査受診勧奨	健康診断結果に基づく保健指導	医師等からの意見聴取	その他	特に実施していない	無回答
国民健康保険	117	19.7%	11.1%	6.0%	5.1%	2.6%	66.7%	2.6%
協会けんぽ	920	73.5%	47.1%	23.0%	14.6%	1.1%	17.2%	0.5%
健康保険組合	277	81.6%	65.7%	50.5%	33.2%	1.4%	11.2%	－
共済組合	12	91.7%	58.3%	50.0%	25.0%	－	8.3%	－
その他	23	56.5%	47.8%	34.8%	26.1%	－	30.4%	8.7%

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「健康診断結果の従業員への通知」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で 81.6%、「再検査又は精密検査受診勧奨」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で 65.7%となっている。

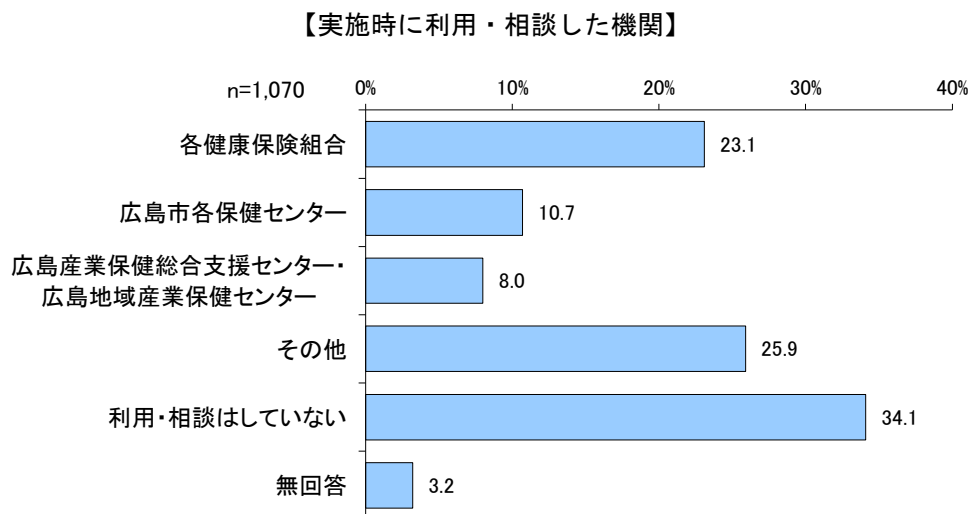
【定期健診の事後措置（経年比較）】



経年比較すると、「再検査又は精密検査受診勧奨」と回答した事業所の割合は、令和6年度で 47.0%となっており、平成29年度（32.8%）と比べて 14.2 ポイント上昇している。

問7で「1、2、3、4、5」と回答した事業所のみが回答

問7-1 実施の際に利用・相談した機関はどこですか。【〇はいくつでも】



実施時に利用・相談した機関について、「各健康保険組合」と回答した事業所の割合が 23.1%と最も高くなっている。

また、「利用・相談はしていない」と回答した事業所の割合が 34.1%となっている。

【実施時に利用・相談した機関（従業員規模別）】

	回答数	各健康保険組合	広島市各保健センター	広島産業保健総合支援センター・広島地域産業保健センター	その他	利用・相談はしていない	無回答
従業員はいない	24	8.3%	8.3%	—	33.3%	45.8%	4.2%
1～9人	403	17.4%	13.9%	4.0%	19.6%	43.2%	4.2%
10～49人	429	24.5%	10.3%	13.8%	25.4%	29.1%	2.6%
50～299人	157	31.2%	7.0%	5.1%	39.5%	25.5%	2.5%
300人以上	56	37.5%	—	5.4%	33.9%	26.8%	1.8%

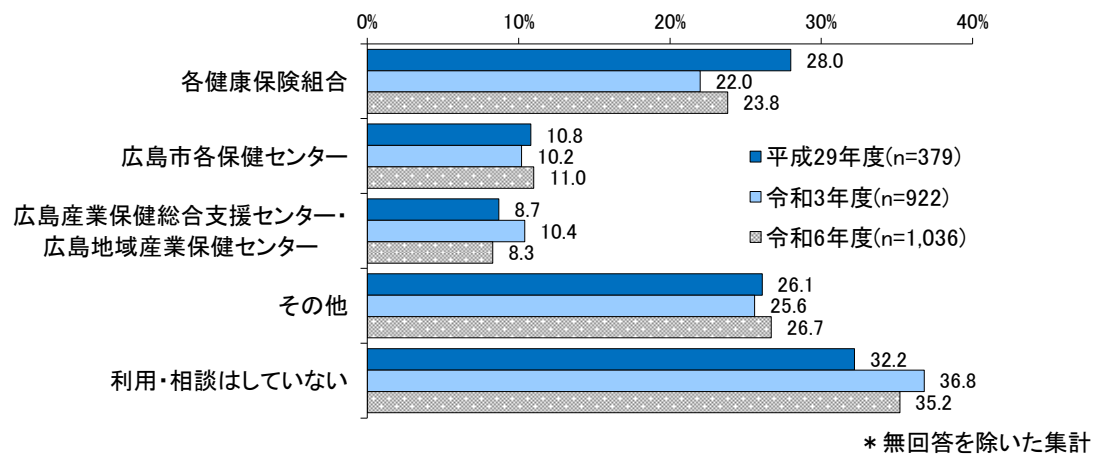
従業員規模別にみると、「各健康保険組合」と回答した事業所の割合は、50～299人、300人以上の事業所で3割台、「利用・相談はしていない」と回答した事業所の割合は、従業員はいない事業所、1～9人の事業所で4割台となっている。

【実施時に利用・相談した機関（健康保険別）】

	回答数	各健康保険組合	広島市各保健センター	広島産業保健総合支援センター・広島地域産業保健センター	その他	利用・相談はしていない	無回答
国民健康保険	36	16.7%	30.6%	—	16.7%	36.1%	5.6%
協会けんぽ	757	18.0%	10.4%	9.8%	23.6%	38.2%	3.7%
健康保険組合	246	40.7%	7.3%	3.7%	33.3%	22.8%	0.4%
共済組合	11	—	27.3%	18.2%	27.3%	18.2%	18.2%
その他	14	35.7%	14.3%	—	28.6%	28.6%	—

健康保険別にみると、「各健康保険組合」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で40.7%と最も高くなっている。

【実施時に利用・相談した機関（経年比較）】



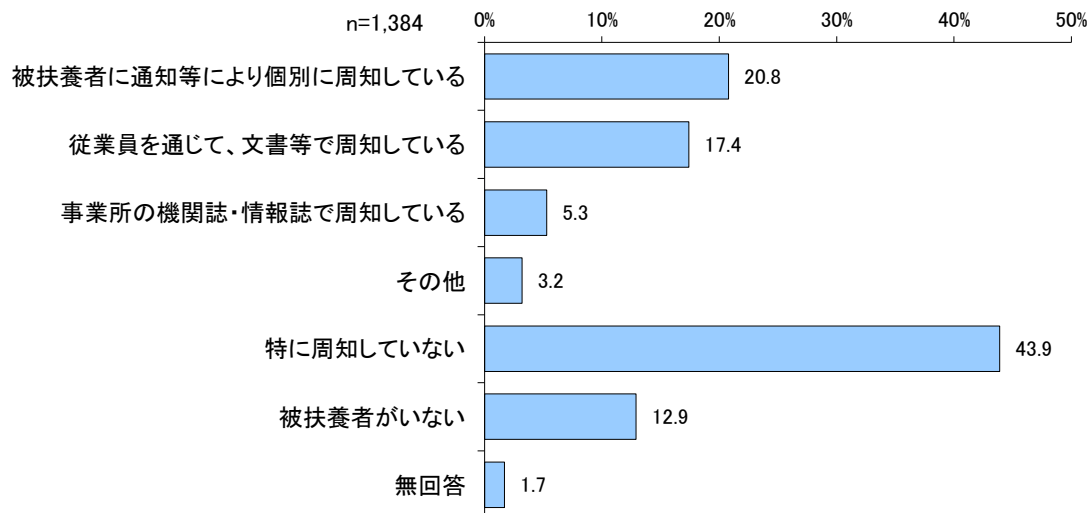
経年比較すると、特徴的な差はみられない。

(3) 被扶養者に対する特定健康診査の周知方法

問 8 あなたの事業所では、被扶養者に対して、特定健康診査（保険者が 40 歳以上を対象として実施する腹囲測定を含んだ生活習慣病予防健診）をどのように周知していますか。

【〇はいくつでも】

【被扶養者に対する特定健康診査の周知方法】



被扶養者に対する特定健康診査の周知方法について、「被扶養者に通知等により個別に周知している」と回答した事業所の割合が 20.8%と最も高く、次いで「従業員を通じて、文書等で周知している」（17.4%）となっている。

また、「特に周知していない」と回答した事業所の割合が 43.9%となっている。

【被扶養者に対する特定健康診査の周知方法（従業員規模別）】

	回答数	被扶養者に通知等により個別に周知している	従業員を通じて、文書等で周知している	事業所の機関誌・情報誌で周知している	その他	特に周知していない	被扶養者がいない	無回答
従業員はいない	129	7.0%	2.3%	1.6%	—	31.8%	49.6%	8.5%
1～9人	584	21.7%	12.7%	2.1%	1.4%	47.1%	16.8%	1.0%
10～49人	454	21.8%	20.9%	8.4%	3.5%	47.8%	3.7%	1.1%
50～299人	160	24.4%	31.3%	7.5%	6.3%	37.5%	—	0.6%
300人以上	56	25.0%	33.9%	17.9%	17.9%	25.0%	—	1.8%

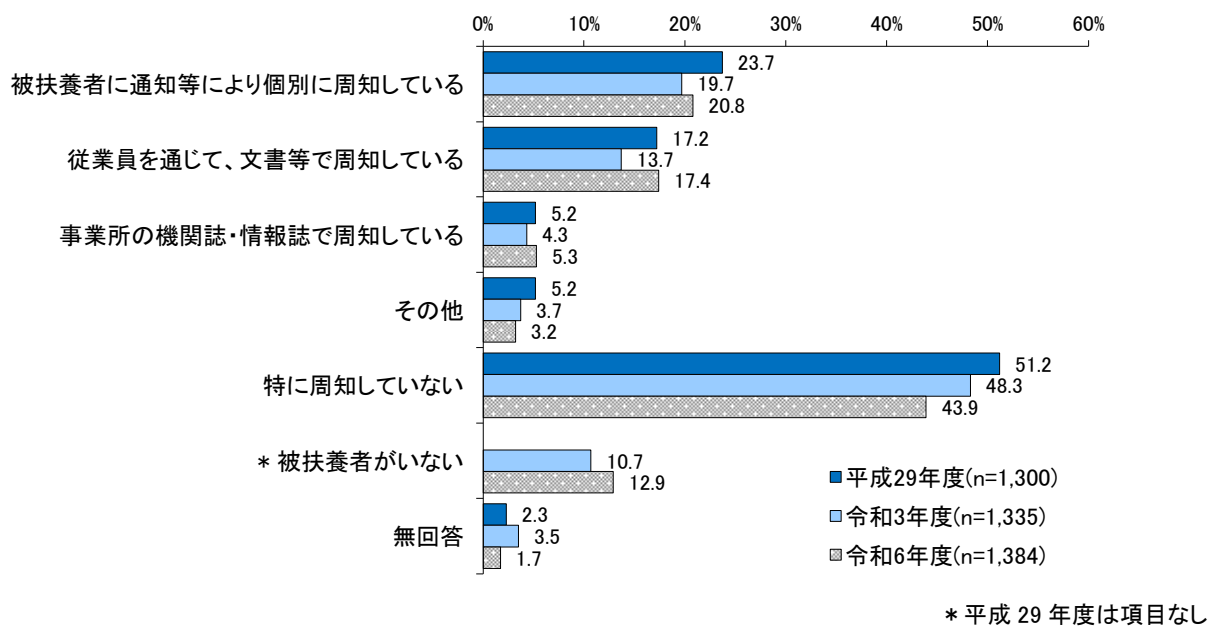
従業員規模別にみると、「従業員を通じて、文書等で周知している」と回答した事業所の割合は、50～299 人、300 人以上の事業所で 3 割台となっている。

【被扶養者に対する特定健康診査の周知方法（健康保険別）】

	回答数	被扶養者に通知等により個別に周知している	従業員を通じて、文書等で周知している	事業所の機関誌・情報誌で周知している	その他	特に周知していない	被扶養者がいない	無回答
国民健康保険	117	9.4%	3.4%	1.7%	0.9%	47.0%	36.8%	1.7%
協会けんぽ	920	19.8%	15.5%	3.7%	1.2%	51.0%	11.0%	0.8%
健康保険組合	277	31.4%	31.4%	12.3%	9.7%	24.5%	5.1%	1.4%
共済組合	12	33.3%	33.3%	16.7%	—	25.0%	—	—
その他	23	13.0%	8.7%	4.3%	13.0%	34.8%	21.7%	8.7%

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「被扶養者に通知等により個別に周知している」、「従業員を通じて、文書等で周知している」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で3割台となっている。

【被扶養者に対する特定健康診査の周知方法（経年比較）】



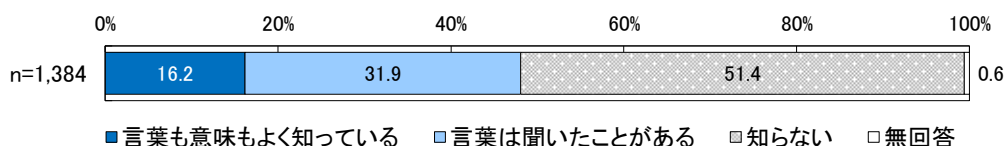
経年比較すると、特徴的な差はみられない。

4 健康づくりの取組について

(1) 「健康経営」の認知度

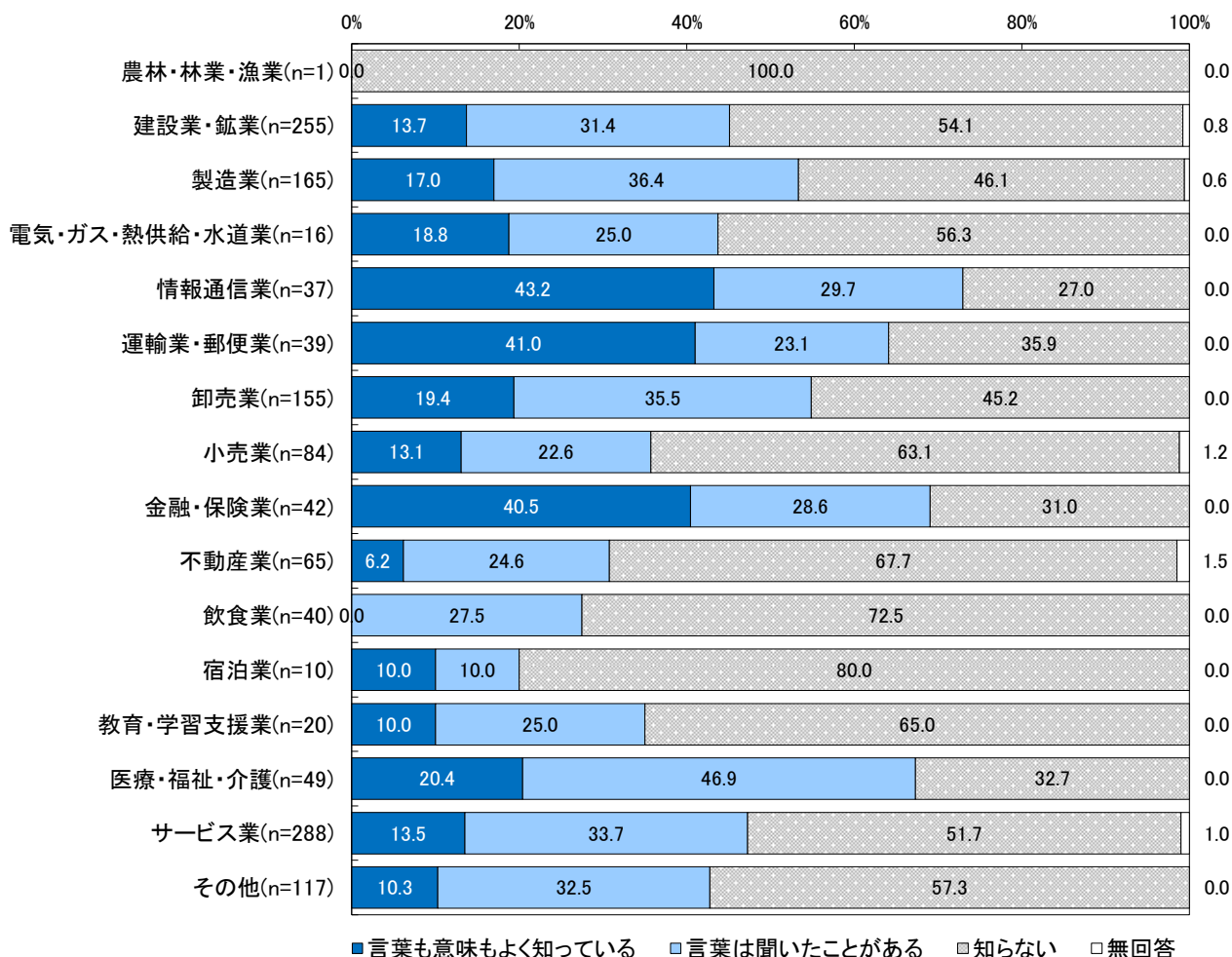
問9 あなたは、「健康経営」を知っていますか。【〇は1つ】

【「健康経営」の認知度】



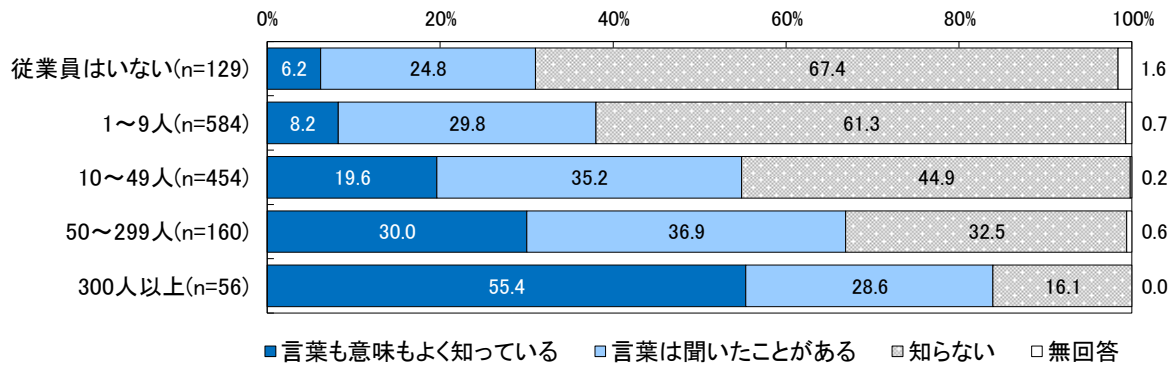
「健康経営」の認知度について、「言葉も意味もよく知っている」と回答した事業所の割合が16.2%、「言葉は聞いたことがある」と回答した事業所の割合が31.9%、「知らない」と回答した事業所の割合が51.4%となっている。

【「健康経営」の認知度（業種別）】



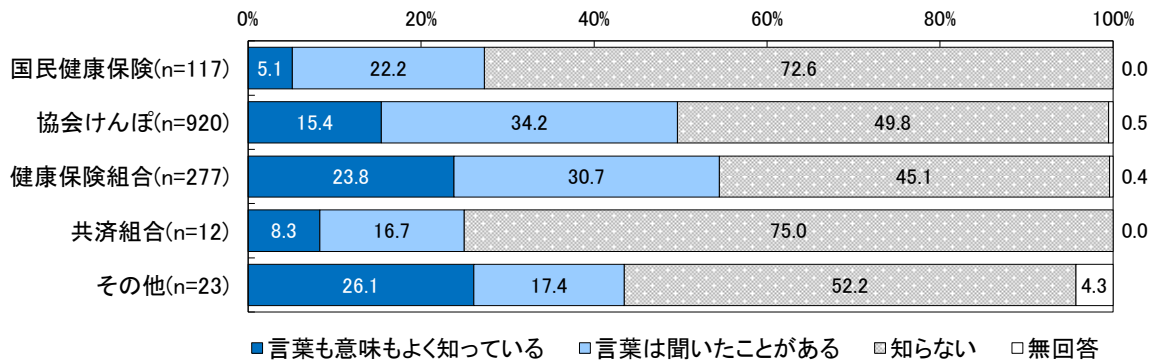
業種別にみると、回答数の少ない業種を除くと、「言葉も意味もよく知っている」と回答した事業所の割合は、情報通信業、運輸業・郵便業、金融・保険業で4割台となっている。
また、「知らない」と回答した事業所の割合は、飲食業で7割台となっている。

【「健康経営」の認知度（従業員規模別）】



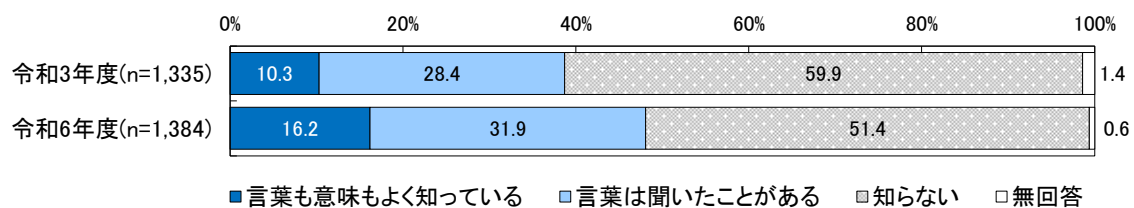
従業員規模別にみると、「言葉も意味もよく知っている」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で55.4%となっている。

【「健康経営」の認知度（健康保険別）】



健康保険別にみると、「言葉も意味もよく知っている」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で23.8%となっている。

【「健康経営」の認知度（経年比較）】



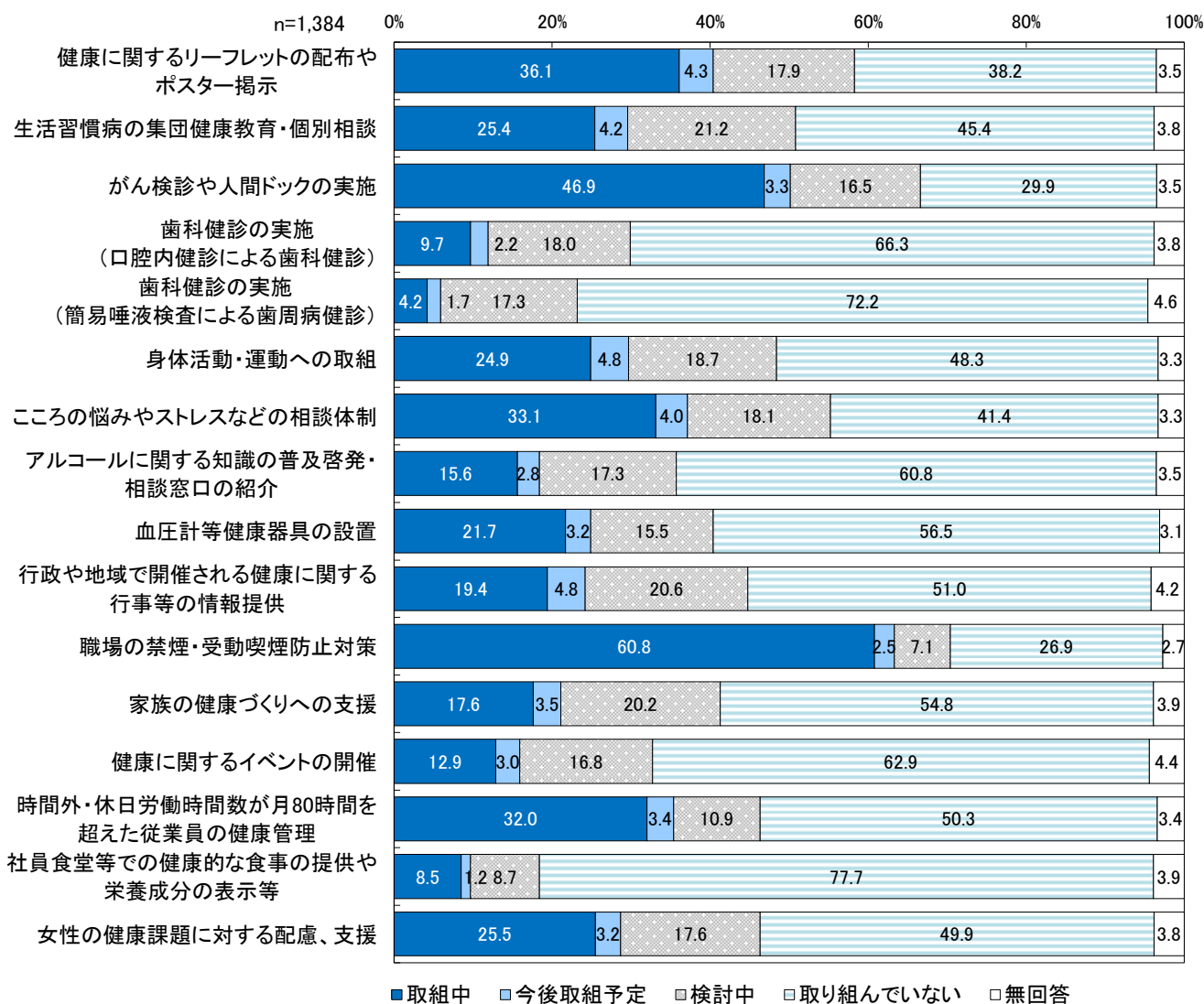
経年比較すると、「言葉も意味もよく知っている」と回答した事業所の割合は、令和6年度で16.2%となっており、令和3年度（10.3%）と比べて5.9ポイント上昇している。

(2) 健康づくりの取組

問 10 あなたの事業所の健康づくりの取組について、項目ごとにお答えください。

【〇はそれぞれ1つ】

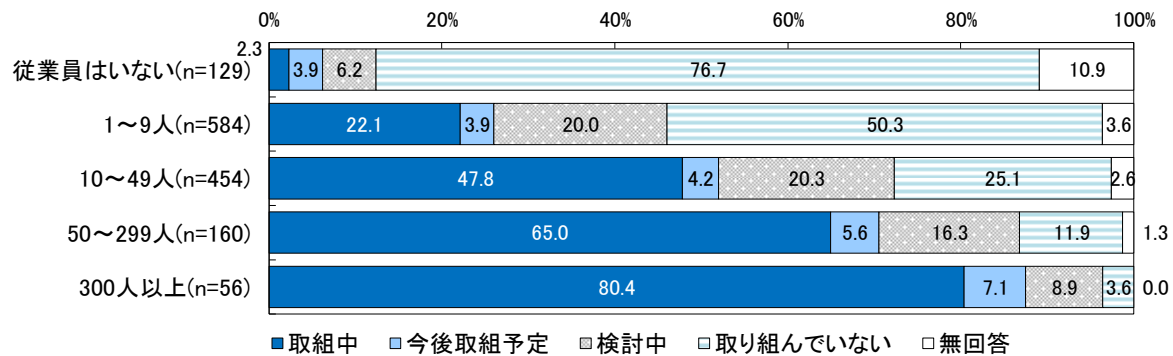
【健康づくりの取組】



健康づくりの取組について、「取組中」と回答した事業所の割合は、「がん検診や人間ドックの実施」で46.9%、「職場の禁煙・受動喫煙防止対策」で60.8%となっている。

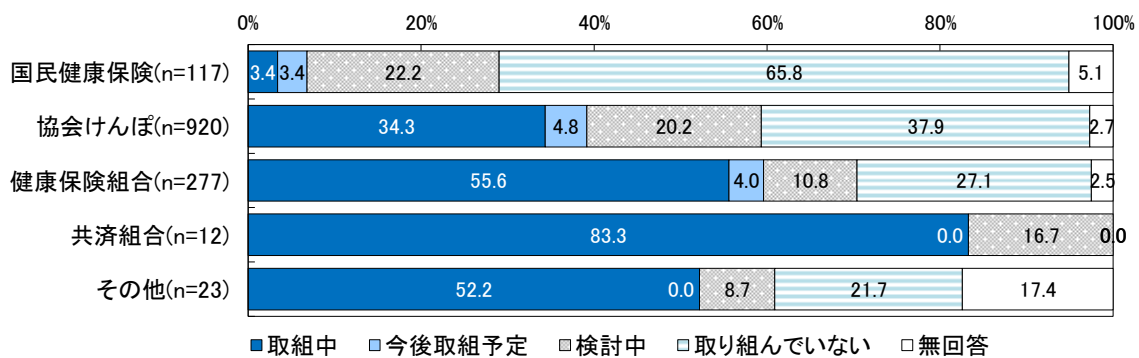
【①健康に関するリーフレットの配布やポスター掲示】

(従業員規模別)



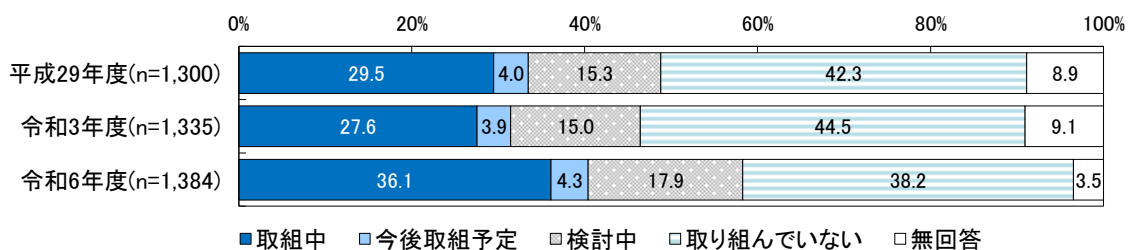
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で80.4%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で55.6%となっている。

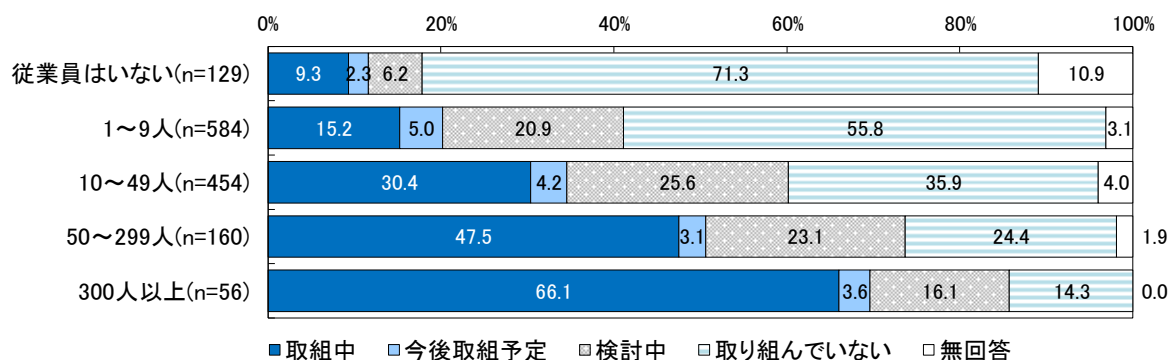
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で36.1%となっており、令和3年度(27.6%)と比べて8.5ポイント上昇している。

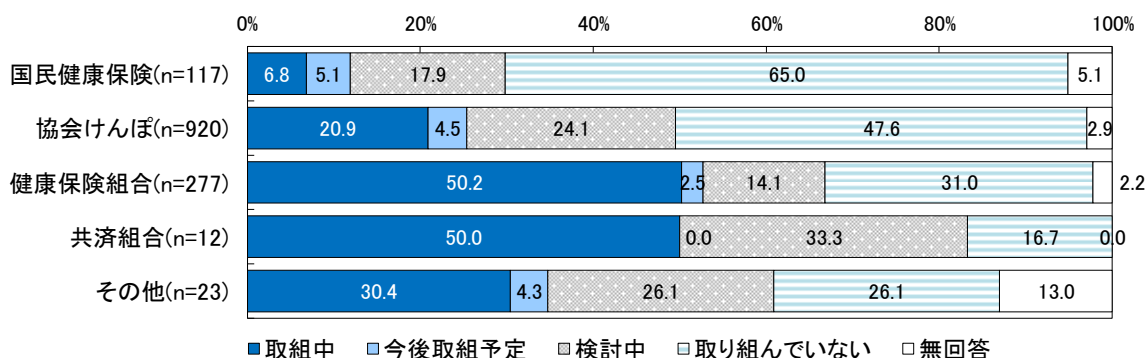
【②生活習慣病の集団健康教育・個別相談】

(従業員規模別)



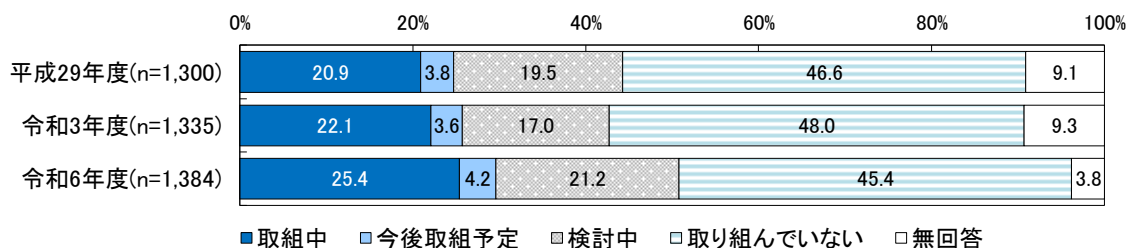
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で66.1%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で50.2%と最も高くなっている。

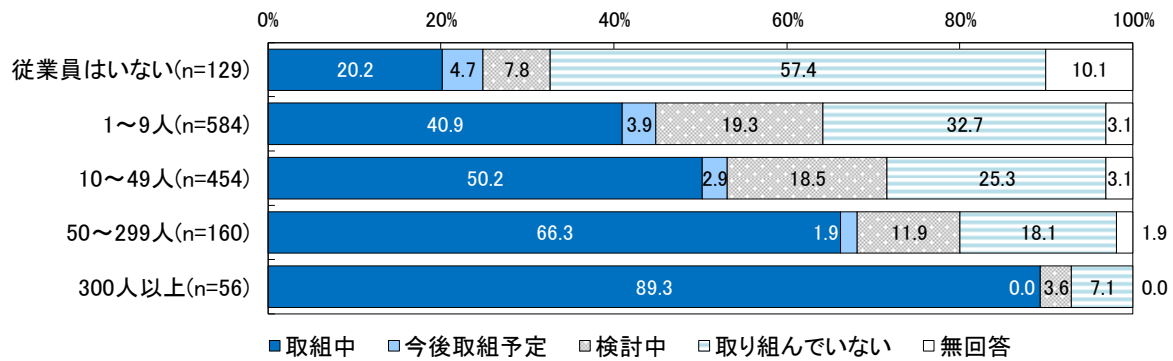
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

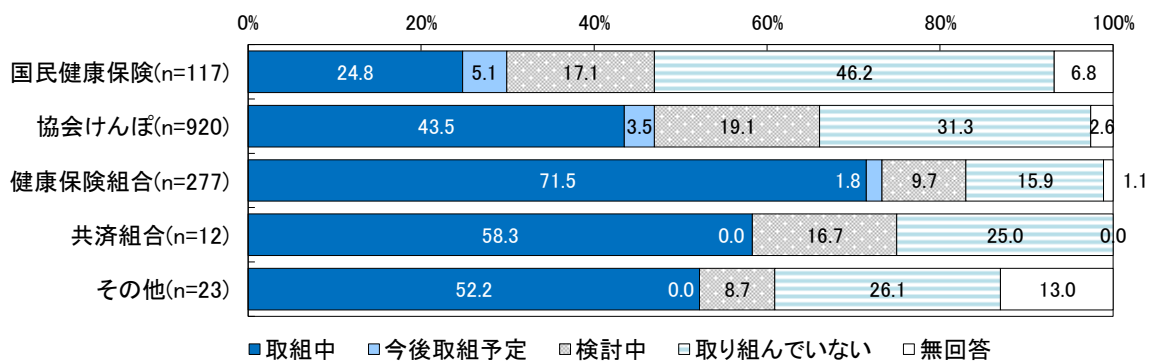
【③がん検診や人間ドックの実施】

(従業員規模別)



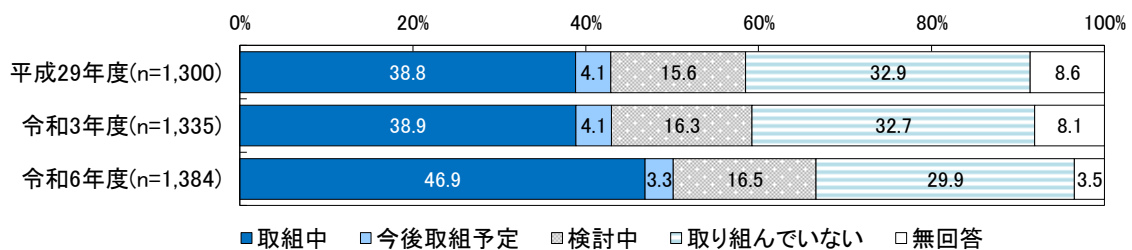
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で89.3%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で71.5%と最も高くなっている。

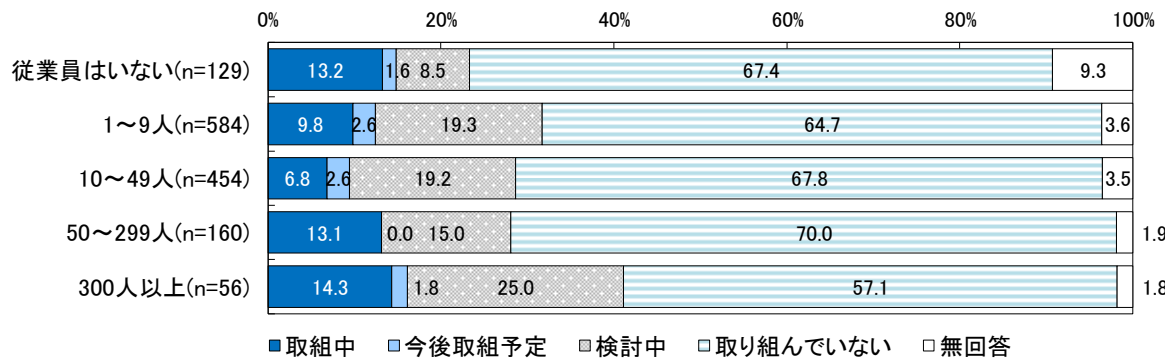
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で46.9%となっており、平成29年度(38.8%)と比べて8.1ポイント上昇している。

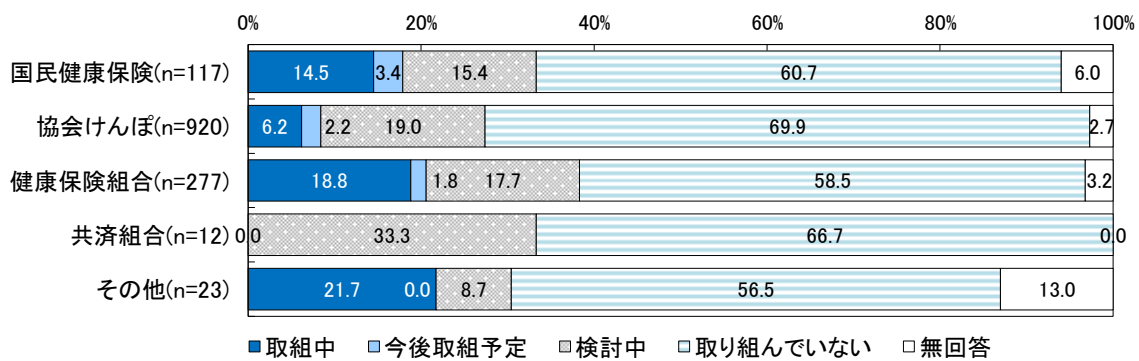
【④-1 歯科健診の実施（口腔内健診による歯科健診）】

（従業員規模別）



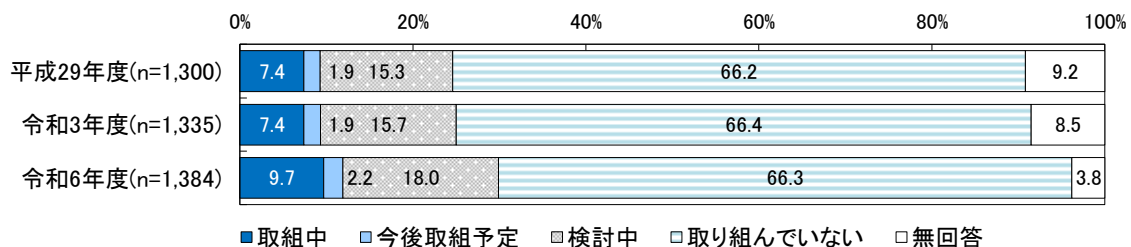
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員はいない事業所、50～299人、300人以上の事業所で1割台となっている。

（健康保険別）



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、健康保険組合に加入している事業所で1割台となっている。

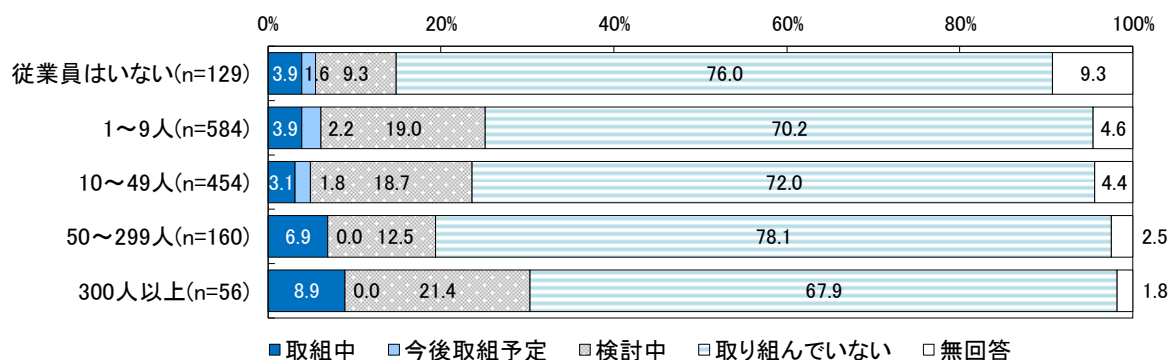
（経年比較）



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

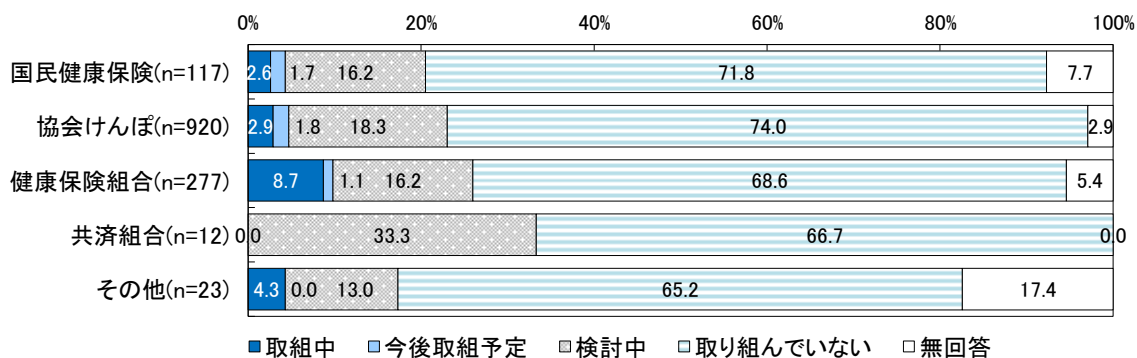
【④-2 歯科健診の実施（簡易唾液検査による歯周病健診）】

（従業員規模別）



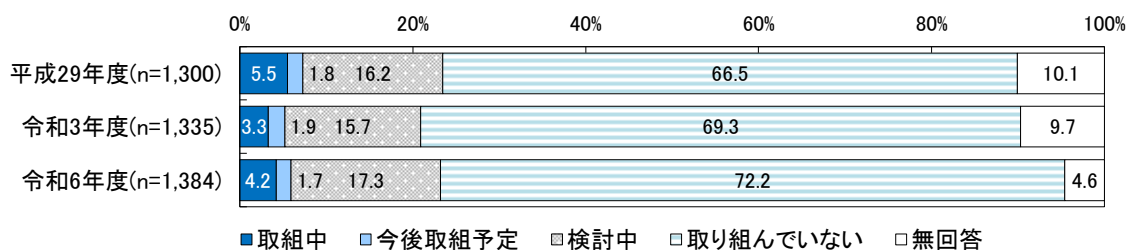
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、いずれの規模も1割に満たない。

（健康保険別）



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、いずれの健康保険も1割に満たない。

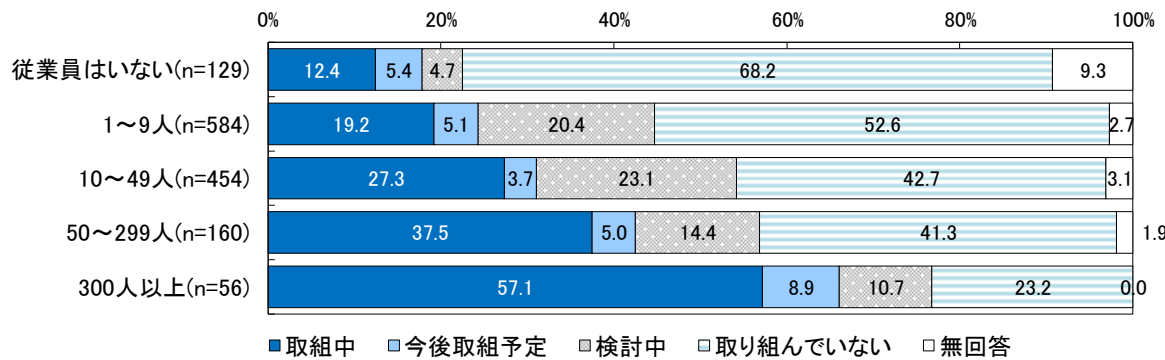
（経年比較）



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

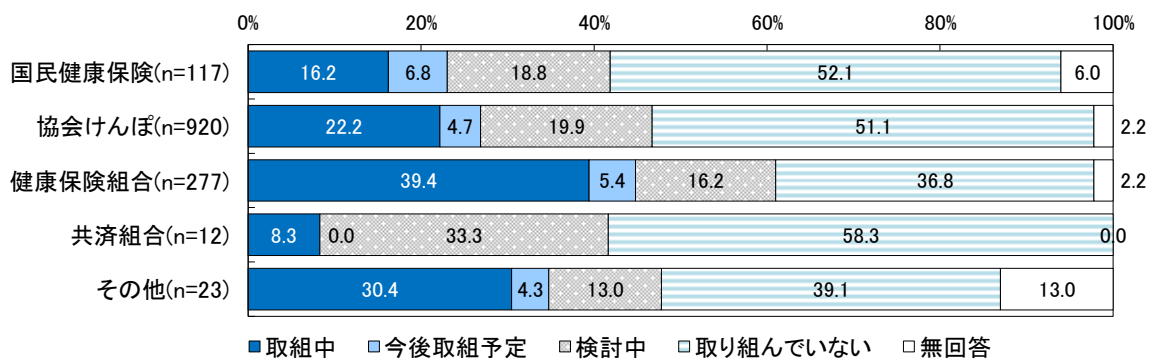
【⑤身体活動・運動への取組】

(従業員規模別)



従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で57.1%となっている。

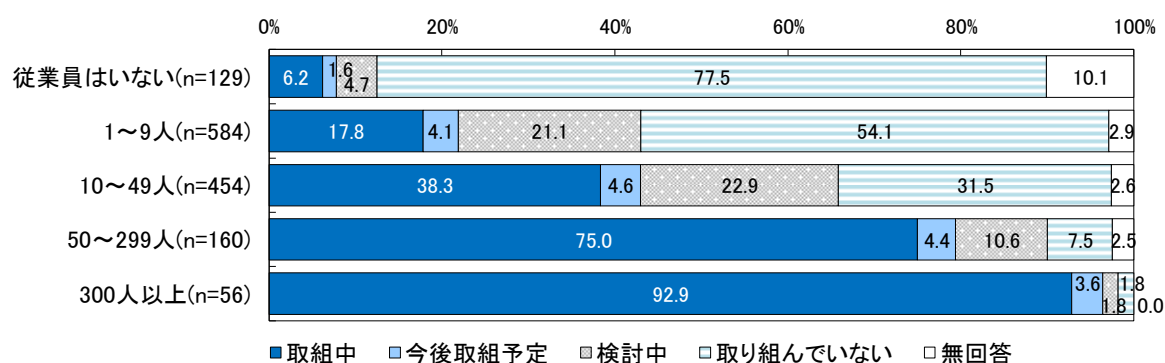
(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で39.4%と最も高くなっている。

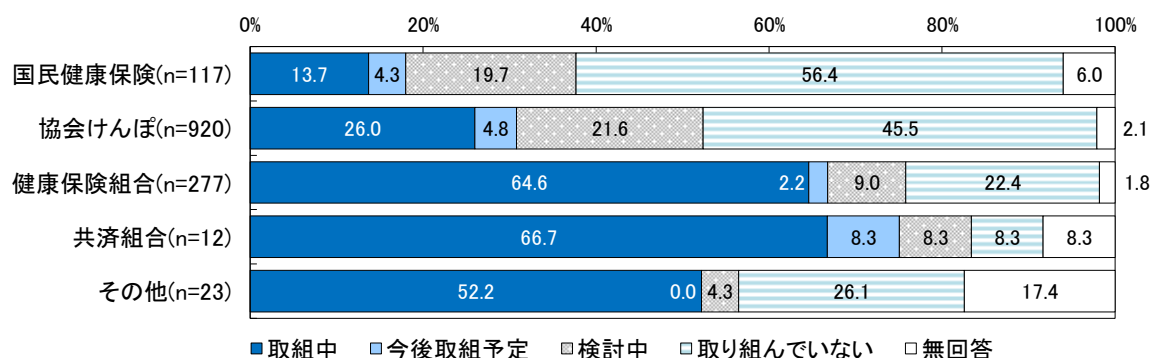
【⑥こころの悩みやストレスなどの相談体制】

(従業員規模別)



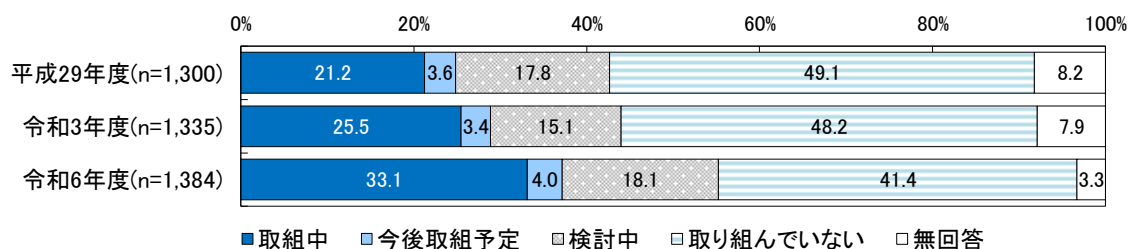
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で92.9%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で64.6%となっている。

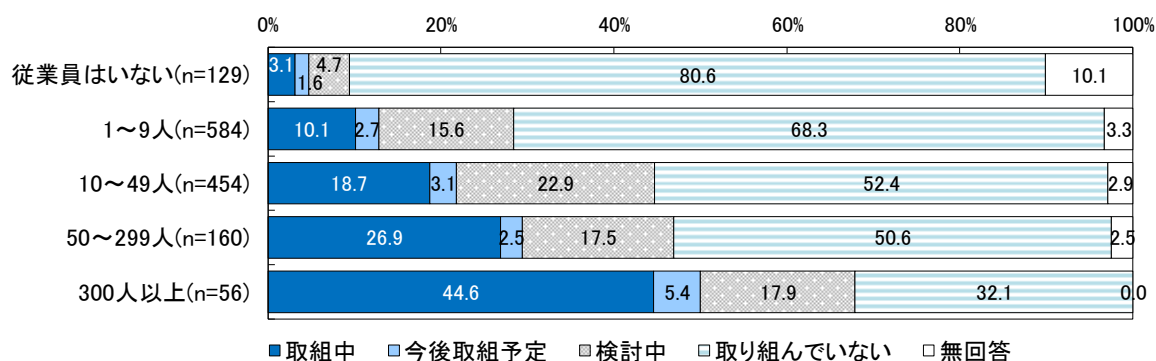
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で33.1%となっており、平成29年度(21.2%)と比べて11.9ポイント上昇している。

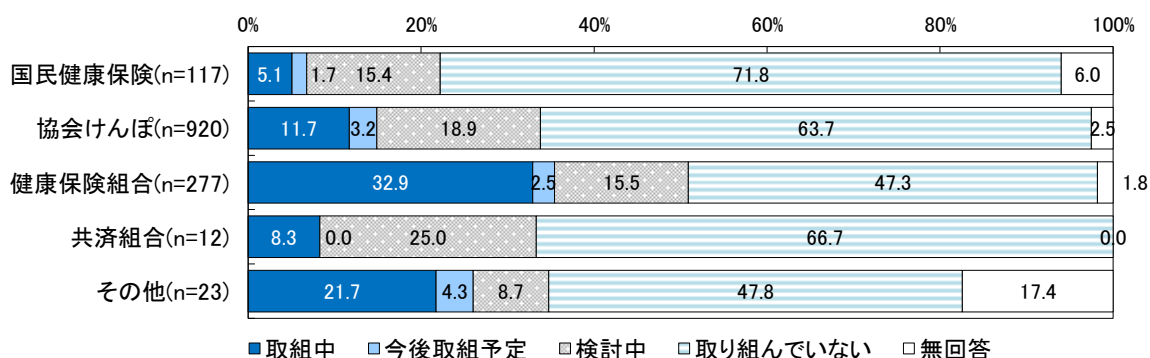
【⑦アルコールに関する知識の普及啓発・相談窓口の紹介】

(従業員規模別)



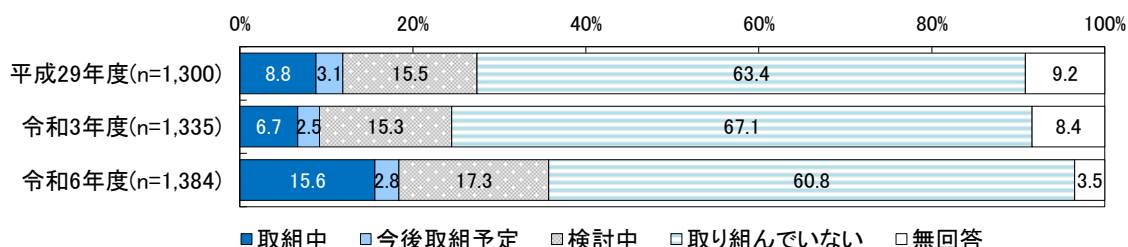
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で44.6%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で32.9%と最も高くなっている。

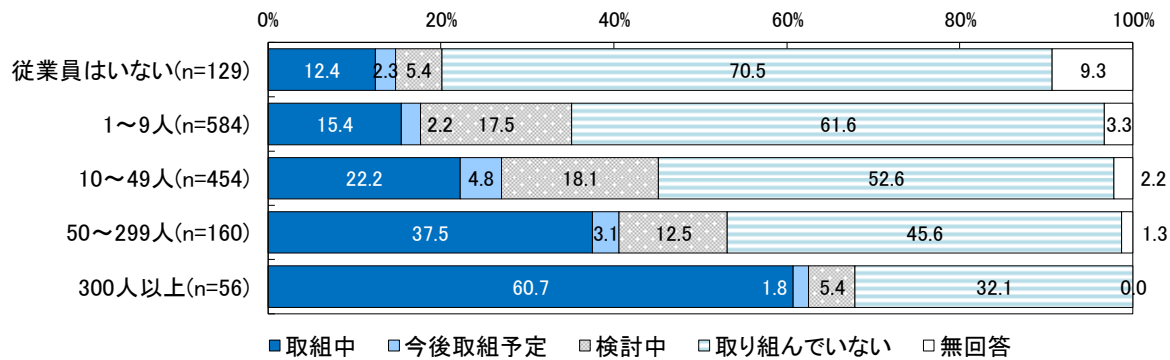
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で15.6%となっており、令和3年度(6.7%)と比べて8.9ポイント上昇している。

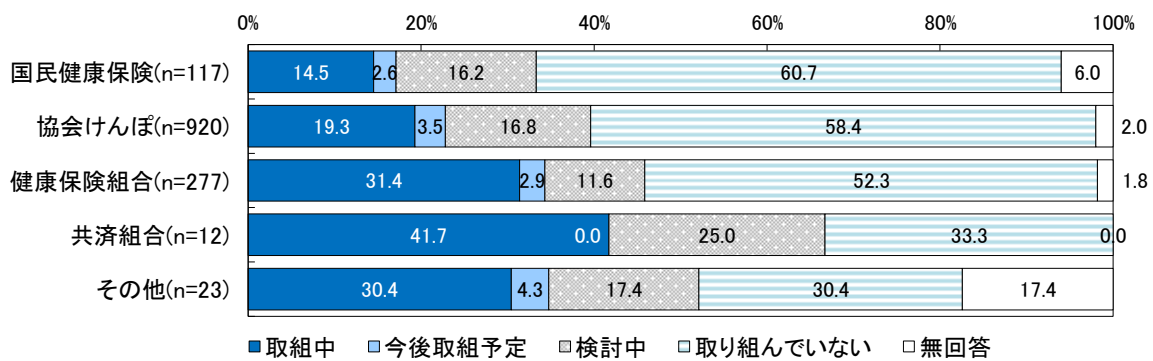
【⑧血圧計等健康器具の設置】

(従業員規模別)



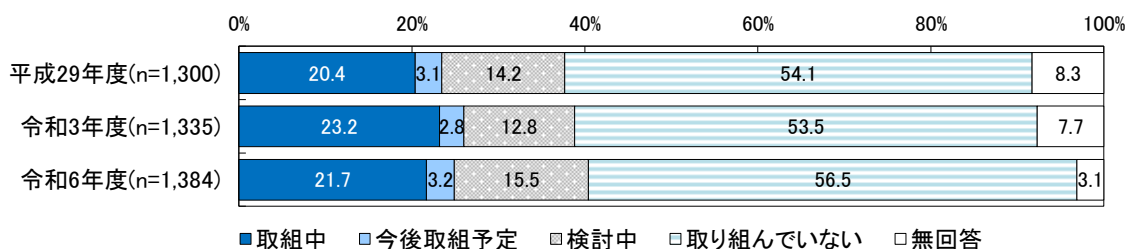
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で60.7%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で31.4%となっている。

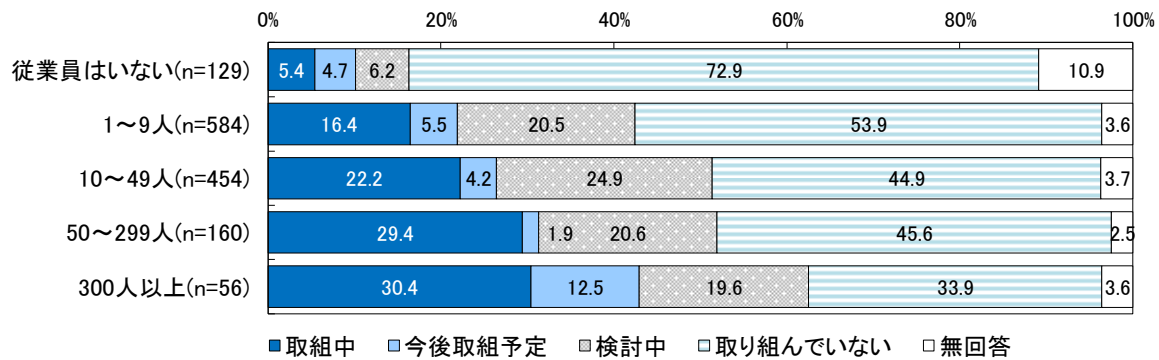
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

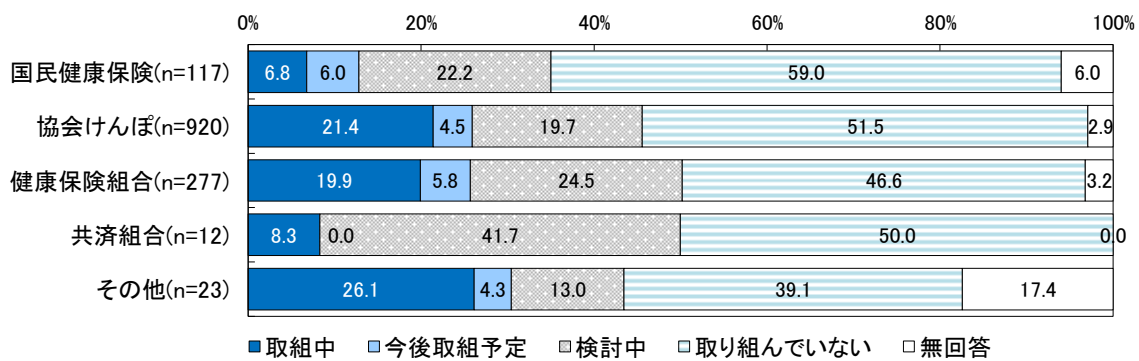
【⑨行政や地域で開催される健康に関する行事等の情報提供】

(従業員規模別)



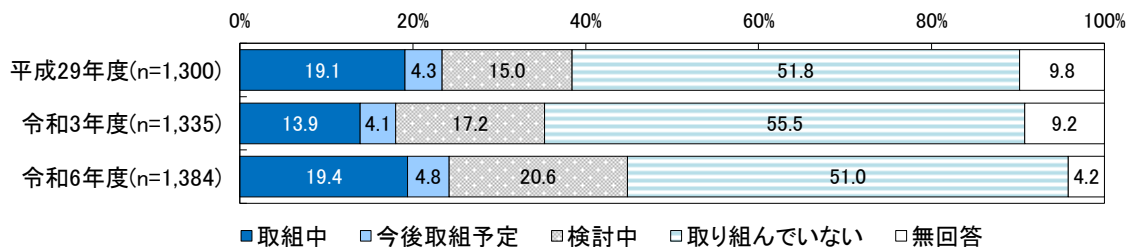
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、50～299人、300人以上の事業所で約3割となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割前後となっている。

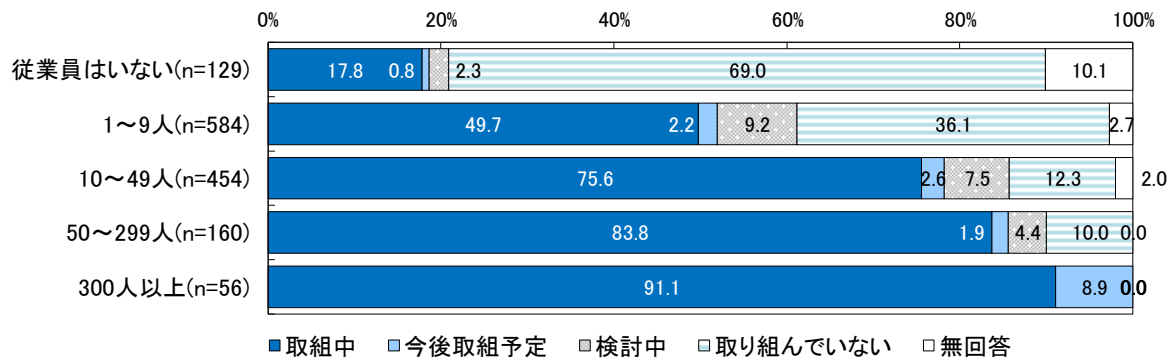
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で19.4%となっており、令和3年度(13.9%)と比べて5.5ポイント上昇している。

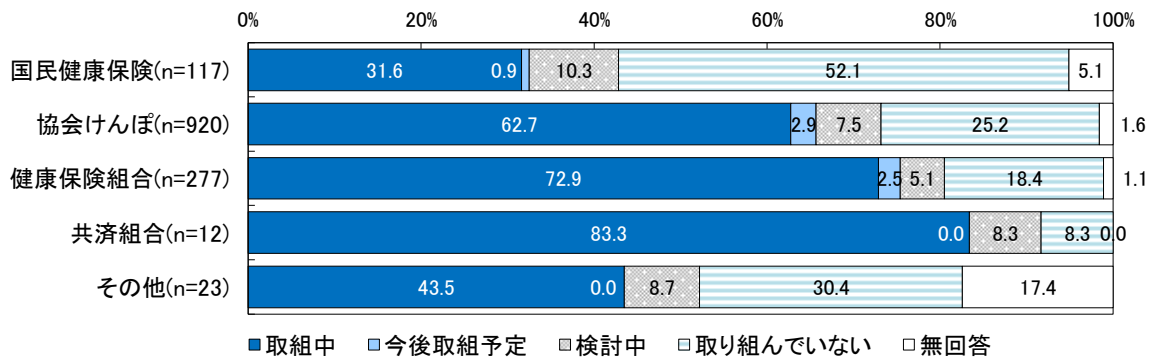
【⑩職場の禁煙・受動喫煙防止対策】

(従業員規模別)



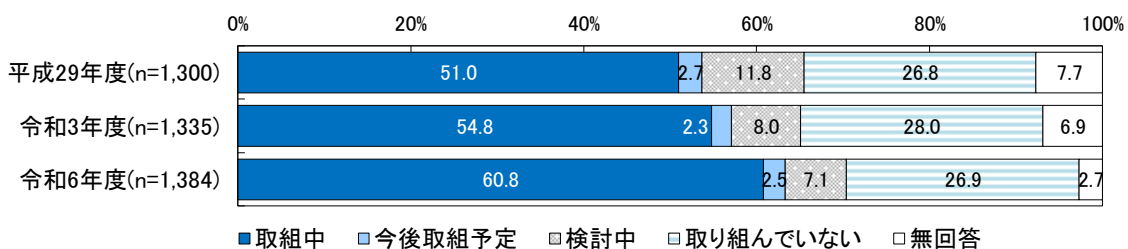
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で91.1%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で72.9%となっている。

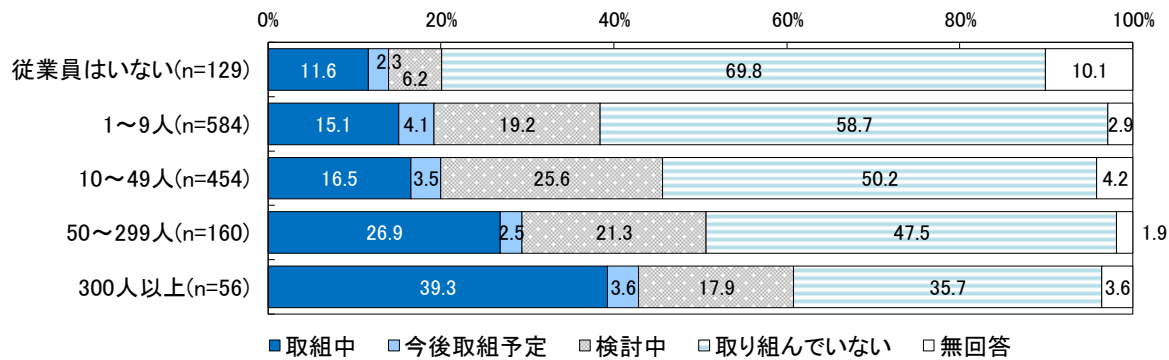
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で60.8%となっており、平成29年度(51.0%)と比べて9.8ポイント上昇している。

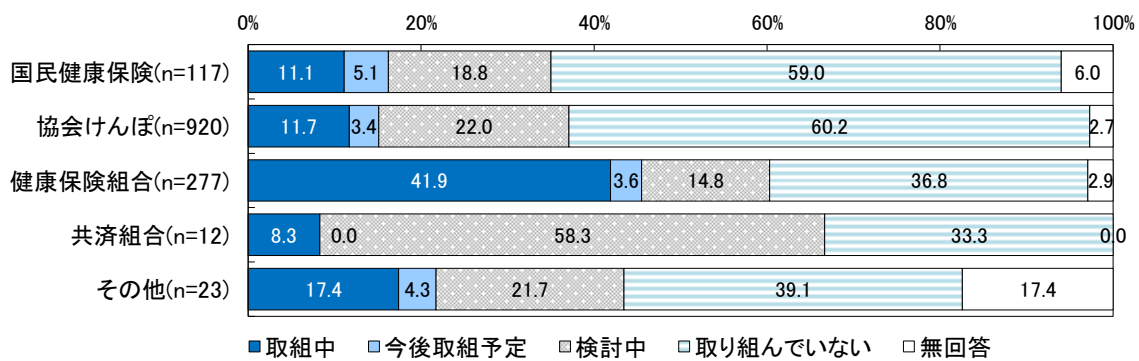
【⑪家族の健康づくりへの支援】

(従業員規模別)



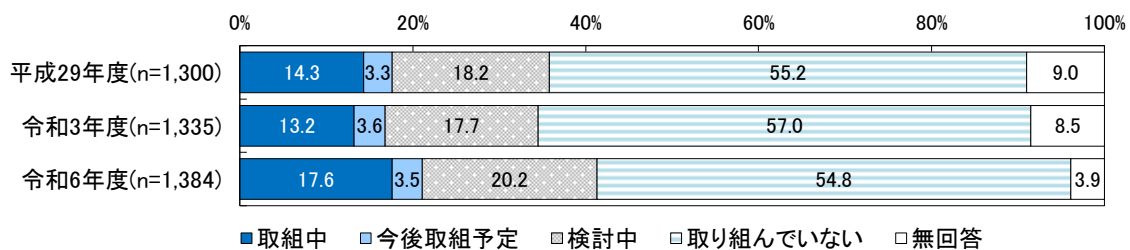
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で39.3%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で41.9%と最も高くなっている。

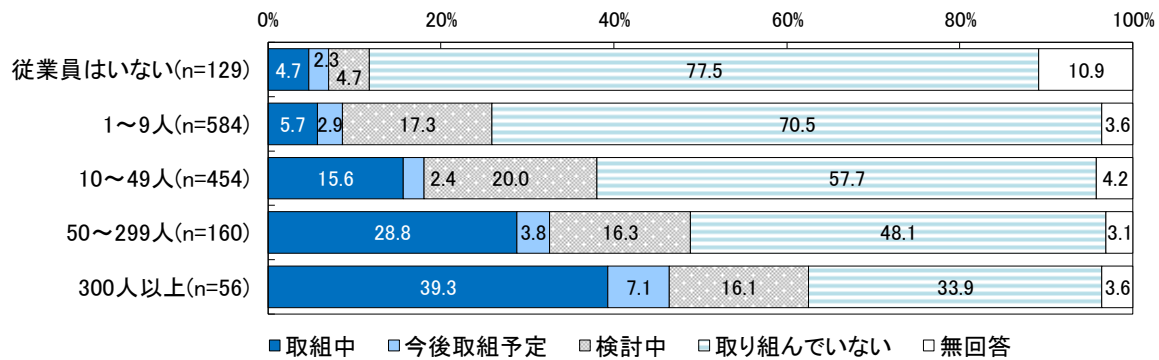
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

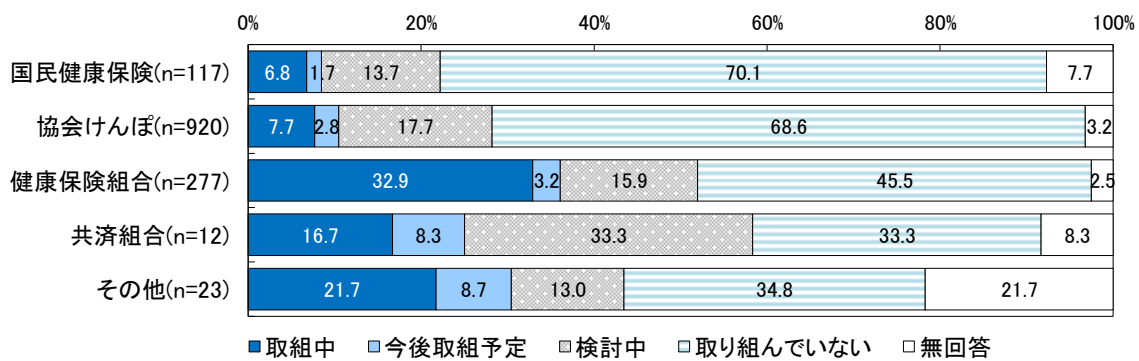
【⑫健康に関するイベントの開催】

(従業員規模別)



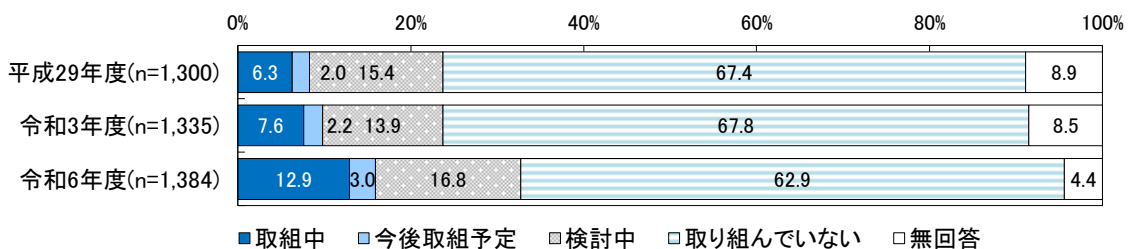
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で39.3%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で32.9%と最も高くなっている。

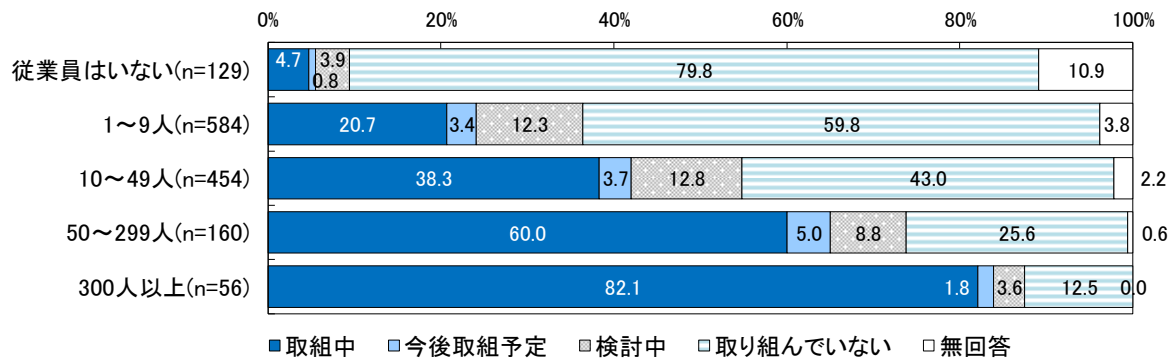
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和6年度で12.9%となっており、平成29年度(6.3%)と比べて6.6ポイント上昇している。

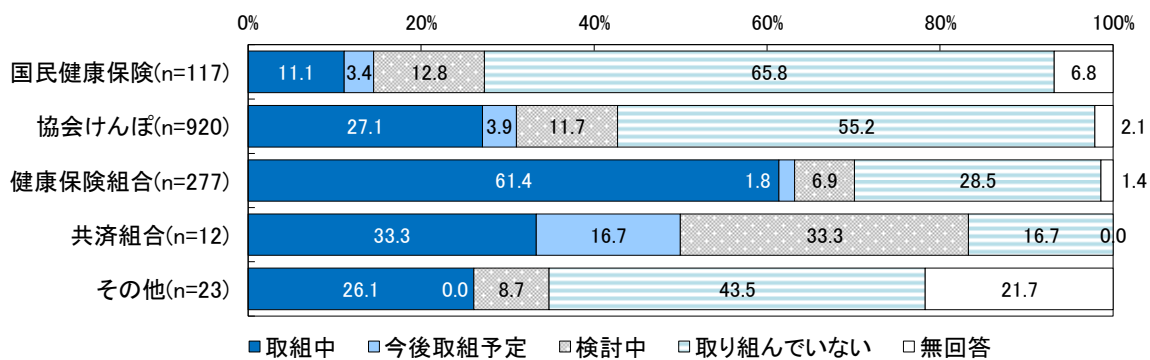
【⑬時間外・休日労働時間数が月 80 時間を超えた従業員の健康管理】

(従業員規模別)



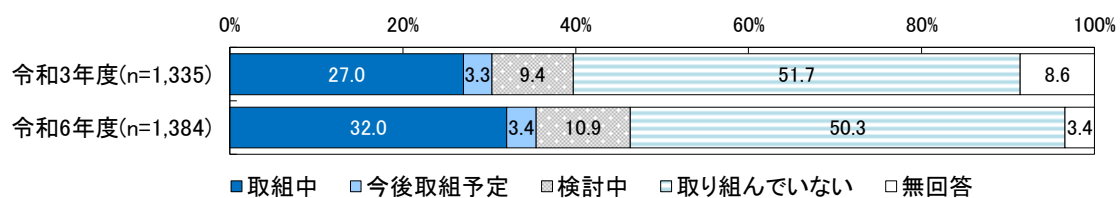
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300 人以上の事業所で 82.1%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で 61.4%と最も高くなっている。

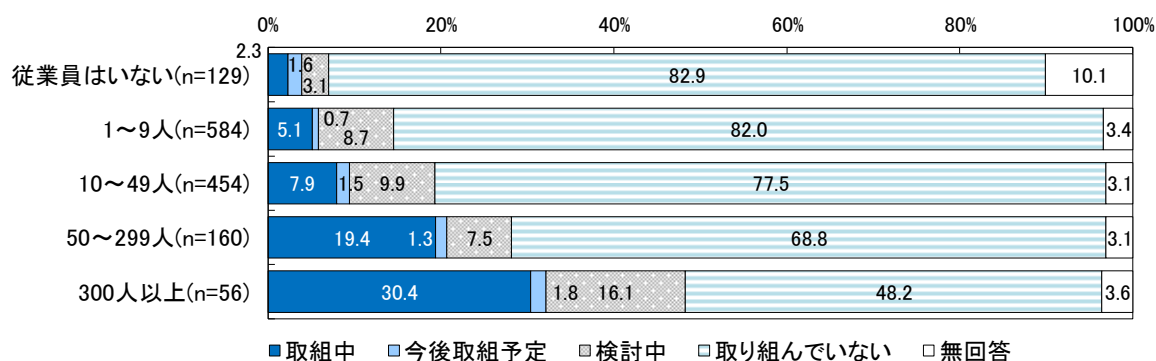
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合は、令和 6 年度で 32.0%となっており、令和 3 年度 (27.0%) と比べて 5.0 ポイント上昇している。

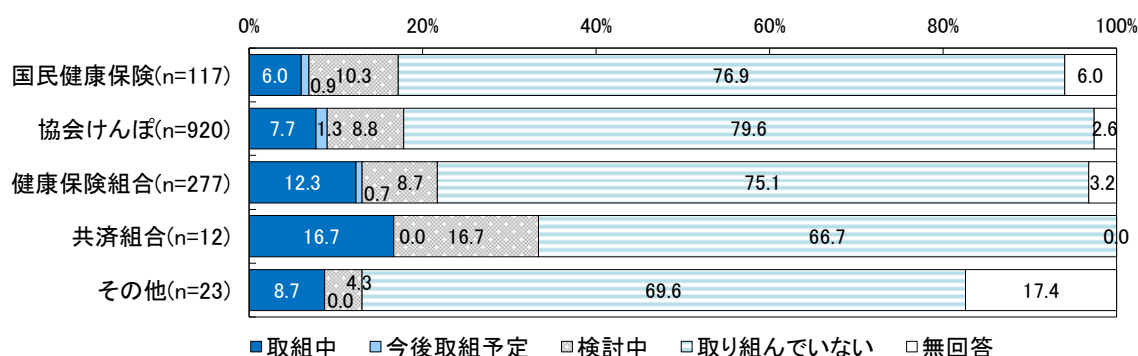
【⑭社員食堂等での健康的な食事の提供や栄養成分の表示等】

(従業員規模別)



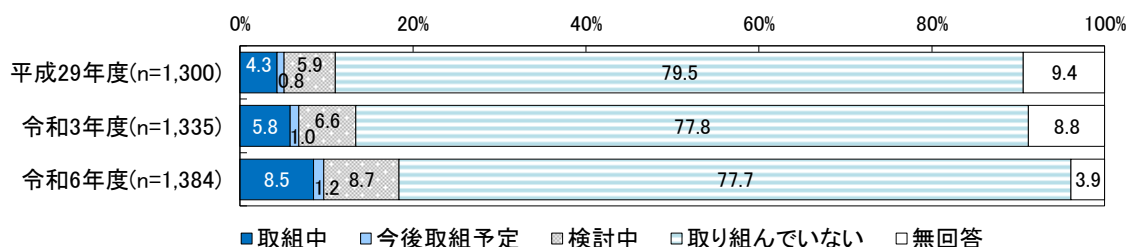
従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で30.4%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で12.3%となっている。

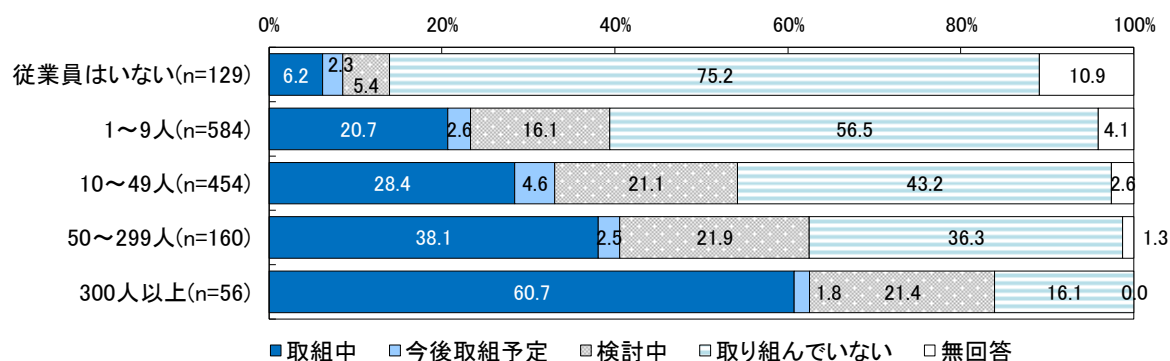
(経年比較)



経年比較すると、「取組中」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

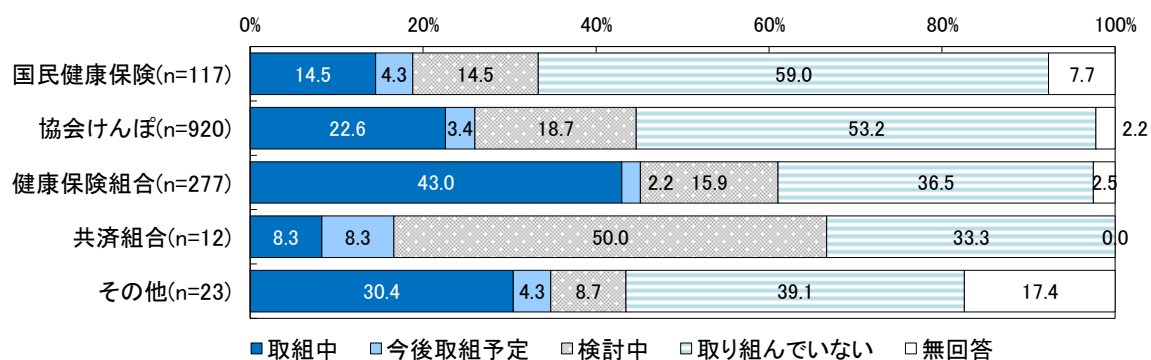
【⑮女性の健康課題に対する配慮、支援】

(従業員規模別)



従業員規模別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で60.7%となっている。

(健康保険別)



健康保険別にみると、「取組中」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で43.0%と最も高くなっている。

(3) 健康づくりに取り組んでいない理由

問 10 で「4 取り組んでいない」と回答した事業所のみが回答

取り組んでいない場合は、その理由を下表「取り組んでいない理由」から選び、記号でお答えください。【記号はいくつでも】

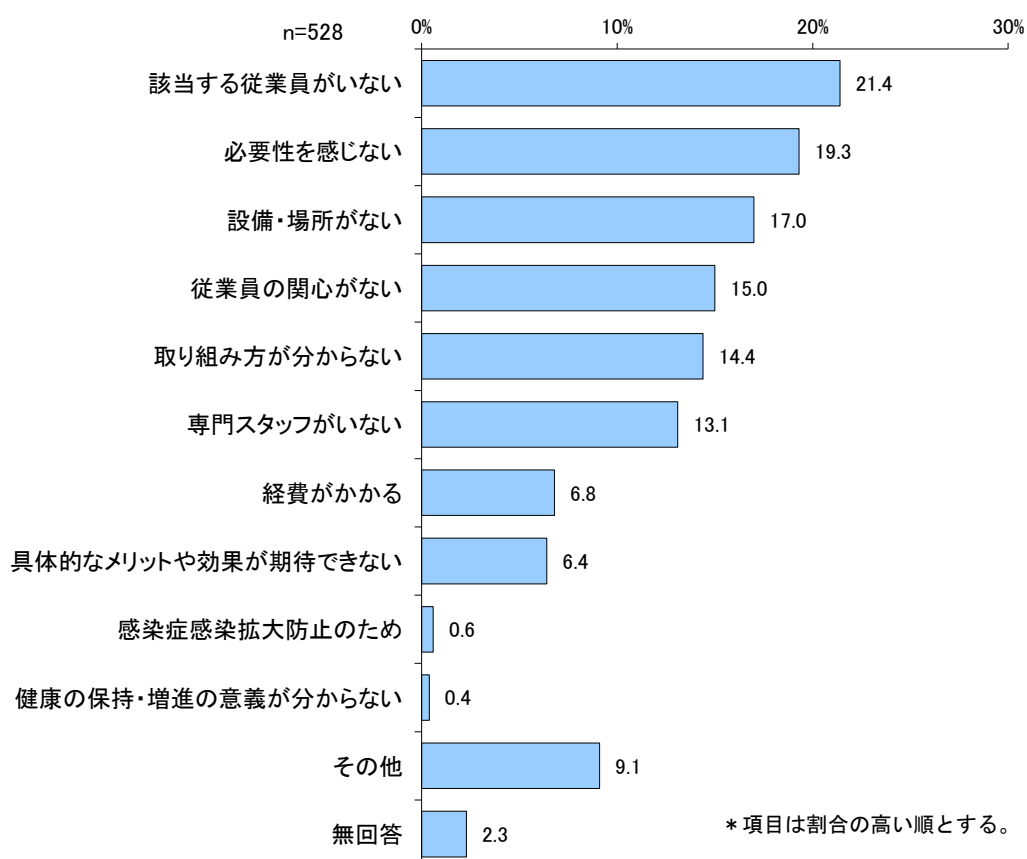
【健康づくりに取り組んでいない理由】

	回答数	設備・場所がない	経費がかかる	従業員の関心がない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	取り組み方が分からない	必要性を感じない	健康の保持・増進の意義が分からない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
健康に関するリーフレットの配布やポスター掲示	528	17.0%	6.8%	15.0%	21.4%	13.1%	14.4%	19.3%	0.4%	6.4%	0.6%	9.1%	2.3%
生活習慣病の集団健康教育・個別相談	628	6.1%	6.4%	17.0%	21.5%	28.7%	18.6%	12.9%	0.2%	2.4%	0.3%	8.8%	2.1%
がん検診や人間ドックの実施	414	4.3%	31.2%	10.6%	22.2%	11.1%	12.3%	11.6%	0.2%	2.2%	—	11.8%	3.4%
歯科健診の実施(口腔内健診による歯科健診)	918	8.2%	20.5%	12.6%	11.9%	14.8%	17.9%	18.4%	0.2%	2.5%	0.8%	13.4%	2.6%
歯科健診の実施(簡易唾液検査による歯周病健診)	999	7.4%	18.8%	13.0%	11.6%	14.5%	18.7%	19.2%	0.6%	3.0%	1.1%	13.6%	3.3%
身体活動・運動への取組	669	14.8%	7.0%	15.2%	15.7%	15.5%	16.6%	22.0%	0.4%	3.1%	0.1%	11.2%	1.9%
こころの悩みやストレスなどの相談体制	573	6.1%	5.1%	10.1%	24.6%	30.4%	20.1%	16.6%	—	2.1%	0.2%	7.5%	1.6%
アルコールに関する知識の普及啓発・相談窓口の紹介	841	4.3%	4.4%	11.4%	25.8%	20.0%	17.4%	25.3%	0.1%	3.2%	0.1%	6.7%	3.3%
血圧計等健康器具の設置	782	19.6%	19.1%	11.8%	14.6%	10.0%	9.1%	27.1%	0.3%	2.8%	0.9%	8.7%	2.2%
行政や地域で開催される健康に関する行事等の情報提供	706	3.8%	3.7%	21.1%	15.7%	12.6%	19.7%	24.4%	0.1%	4.5%	—	7.8%	3.1%
職場の禁煙・受動喫煙防止対策	372	4.8%	1.6%	10.8%	45.7%	7.0%	9.7%	23.1%	—	1.6%	0.3%	7.0%	1.9%
家族の健康づくりへの支援	758	3.7%	8.3%	13.3%	18.2%	16.2%	25.2%	19.9%	0.4%	1.8%	0.3%	9.6%	2.2%
健康に関するイベントの開催	871	8.8%	12.1%	17.0%	16.0%	15.8%	20.0%	24.2%	0.3%	3.1%	0.5%	5.7%	2.6%
時間外・休日労働時間数が月80時間を超えた従業員の健康管理	696	1.4%	1.3%	3.2%	75.3%	3.0%	4.7%	11.4%	—	0.3%	—	5.0%	1.3%
社員食堂等での健康的な食事の提供や栄養成分の表示等	1,076	52.6%	9.9%	4.6%	17.1%	9.1%	5.7%	12.7%	0.3%	0.8%	0.3%	4.6%	2.2%
女性の健康課題に対する配慮、支援	691	4.2%	4.2%	9.1%	34.3%	17.4%	22.4%	15.2%	—	1.4%	0.1%	8.4%	2.6%

健康づくりに取り組んでいない理由について、「社員食堂等での健康的な食事の提供や栄養成分の表示等」に取り組んでいない事業所は「設備・場所がない」と回答した割合が 52.6%、「がん検診や人間ドックの実施」に取り組んでいない事業所は「経費がかかる」と回答した割合が 31.2%、「こころの悩みやストレスなどの相談体制」に取り組んでいない事業所は「専門スタッフがいない」と回答した割合が 30.4%となっている。

【①健康に関するリーフレットの配布やポスター掲示（取り組んでいない理由）】

（全体）



健康に関するリーフレットの配布やポスター掲示に取り組んでいない理由について、「該当する従業員がいない」と回答した事業所の割合が21.4%と最も高く、次いで「必要性を感じない」（19.3%）、「設備・場所がない」（17.0%）、「従業員の関心がない」（15.0%）、「取り組み方が分からない」（14.4%）、「専門スタッフがない」（13.1%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	設備・場所がない	従業員の関心がない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない
従業員はいない	99	79.8%	15.2%	4.0%	—	4.0%	1.0%
1～9人	294	10.5%	25.2%	18.7%	17.7%	15.0%	11.6%
10～49人	114	2.6%	11.4%	24.6%	20.2%	21.9%	28.1%
50～299人	19	—	—	15.8%	21.1%	15.8%	10.5%
300人以上	2	—	—	—	—	—	—

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	99	4.0%	1.0%	—	—	3.0%	1.0%
1～9人	294	7.1%	8.5%	0.3%	0.3%	9.9%	2.4%
10～49人	114	7.9%	7.0%	1.8%	0.9%	7.9%	2.6%
50～299人	19	5.3%	—	—	—	31.6%	5.3%
300人以上	2	50.0%	—	—	—	50.0%	—

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人の事業所で2割台、「設備・場所がない」、「従業員の関心がない」、「取り組み方が分からない」、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で2割台となっている。

(健康保険別)

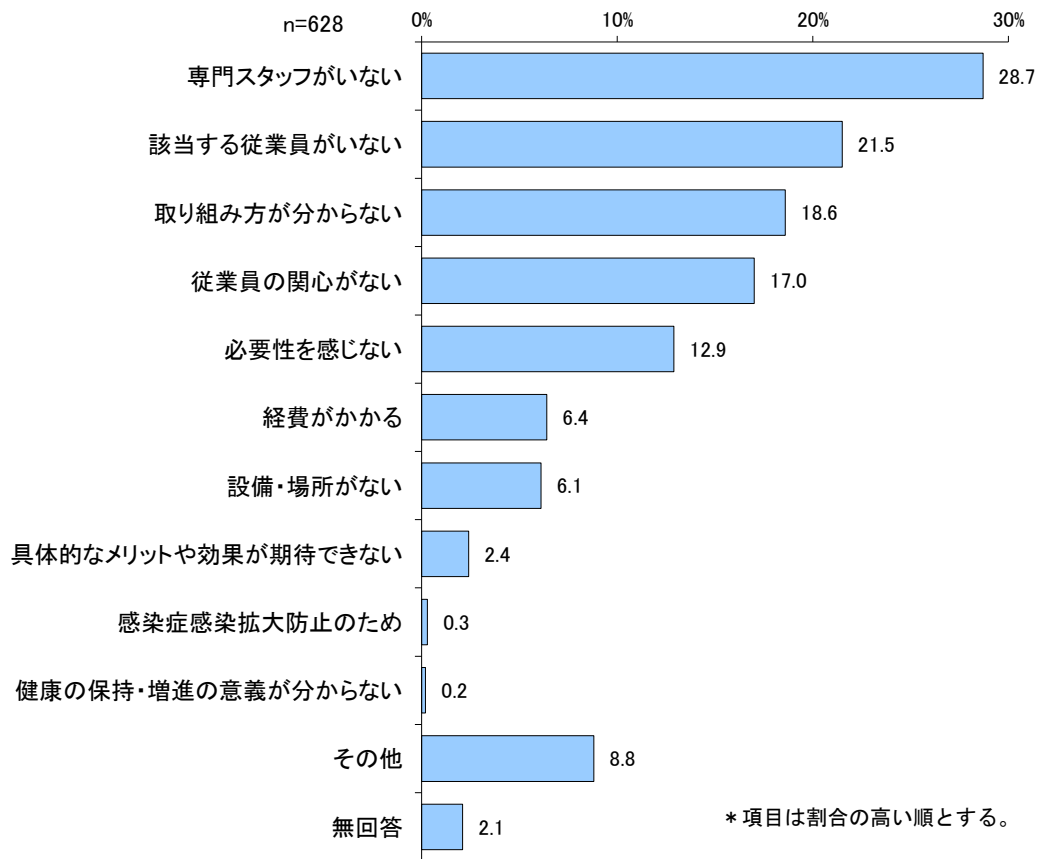
	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	設備・場所がない	従業員の関心がない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない
国民健康保険	77	40.3%	22.1%	7.8%	2.6%	19.5%	2.6%
協会けんぽ	349	14.6%	20.3%	18.9%	17.8%	14.0%	16.0%
健康保険組合	75	13.3%	16.0%	22.7%	20.0%	16.0%	14.7%
共済組合	—	—	—	—	—	—	—
その他	5	60.0%	40.0%	—	—	—	—

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	77	5.2%	2.6%	—	—	11.7%	1.3%
協会けんぽ	349	8.0%	8.3%	0.6%	0.3%	6.6%	2.9%
健康保険組合	75	5.3%	4.0%	1.3%	1.3%	17.3%	—
共済組合	—	—	—	—	—	—	—
その他	5	—	—	—	—	—	—

健康保険別にみると、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽに加入している事業所で2割台、「設備・場所がない」、「従業員の関心がない」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で2割台となっている。

【②生活習慣病の集団健康教育・個別相談（取り組んでいない理由）】

（全体）



生活習慣病の集団健康教育・個別相談に取り組んでいない理由について、「専門スタッフがない」と回答した事業所の割合が 28.7%と最も高く、次いで「該当する従業員がない」（21.5%）、「取り組み方が分からない」（18.6%）、「従業員の関心がない」（17.0%）、「必要性を感じない」（12.9%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	専門スタッフ がない	該当する 従業員が いない	取り組み 方が分か らない	従業員の 関心がな い	必要性を 感じない	経費がか かる
従業員はいない	92	4.3%	80.4%	4.3%	2.2%	13.0%	3.3%
1～9人	326	23.9%	16.0%	16.6%	19.6%	17.8%	5.8%
10～49人	163	44.2%	4.9%	27.6%	19.0%	6.1%	7.4%
50～299人	39	48.7%	－	28.2%	25.6%	2.6%	12.8%
300人以上	8	87.5%	12.5%	37.5%	－	－	12.5%

	回答数	設備・場所 がない	具体的なメ リットや効 果が期待 できない	感染症感 染拡大防 止のため	健康の保 持・増進の 意義が分 からない	その他	無回答
従業員はいない	92	2.2%	－	－	－	2.2%	1.1%
1～9人	326	6.4%	3.7%	0.6%	0.3%	11.7%	2.1%
10～49人	163	7.4%	1.8%	－	－	7.4%	1.8%
50～299人	39	5.1%	－	－	－	7.7%	5.1%
300人以上	8	12.5%	－	－	－	－	－

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「専門スタッフがない」と回答した事業所の割合は、10～49人、50～299人の事業所で4割台となっている。

(健康保険別)

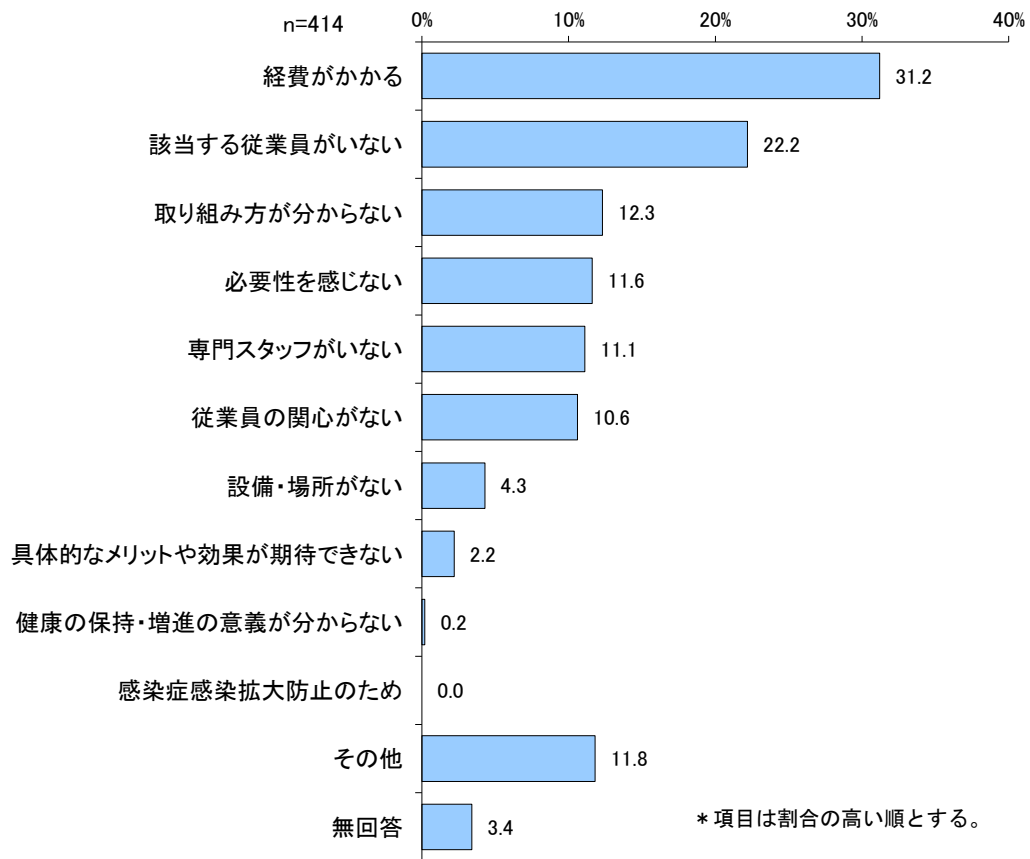
	回答数	専門スタッフ がない	該当する 従業員が いない	取り組み 方が分か らない	従業員の 関心がな い	必要性を 感じない	経費がか かる
国民健康保険	76	10.5%	44.7%	14.5%	3.9%	18.4%	3.9%
協会けんぽ	438	32.6%	16.0%	19.9%	18.9%	13.7%	7.1%
健康保険組合	86	30.2%	15.1%	19.8%	24.4%	7.0%	5.8%
共済組合	2	100.0%	－	50.0%	－	－	50.0%
その他	6	16.7%	50.0%	－	－	16.7%	－

	回答数	設備・場所 がない	具体的なメ リットや効 果が期待 できない	感染症感 染拡大防 止のため	健康の保 持・増進の 意義が分 からない	その他	無回答
国民健康保険	76	1.3%	1.3%	－	－	13.2%	－
協会けんぽ	438	6.2%	3.2%	0.5%	0.2%	6.6%	2.3%
健康保険組合	86	10.5%	－	－	－	14.0%	2.3%
共済組合	2	－	－	－	－	－	－
その他	6	－	－	－	－	16.7%	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「専門スタッフがない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で3割台となっている。

【③がん検診や人間ドックの実施（取り組んでいない理由）】

（全体）



がん検診や人間ドックの実施に取り組んでいない理由について、「経費がかかる」と回答した事業所の割合が 31.2%と最も高く、次いで「該当する従業員がいない」（22.2%）、「取り組み方が分からない」（12.3%）、「必要性を感じない」（11.6%）、「専門スタッフがない」（11.1%）、「従業員の関心がない」（10.6%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	経費がかかる	該当する従業員がいない	取り組み方が分からない	必要性を感じない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない
従業員はいない	74	6.8%	77.0%	—	12.2%	—	1.4%
1～9人	191	28.3%	16.8%	13.1%	14.7%	9.4%	13.6%
10～49人	115	45.2%	1.7%	19.1%	7.0%	20.9%	13.9%
50～299人	29	51.7%	3.4%	13.8%	6.9%	13.8%	3.4%
300人以上	4	75.0%	—	—	—	—	—

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	74	2.7%	2.7%	—	—	4.1%	—
1～9人	191	4.2%	1.6%	—	—	13.6%	3.1%
10～49人	115	6.1%	3.5%	0.9%	—	13.9%	3.5%
50～299人	29	3.4%	—	—	—	10.3%	13.8%
300人以上	4	—	—	—	—	25.0%	—

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、50～299 人の事業所で 51.7%となっている。

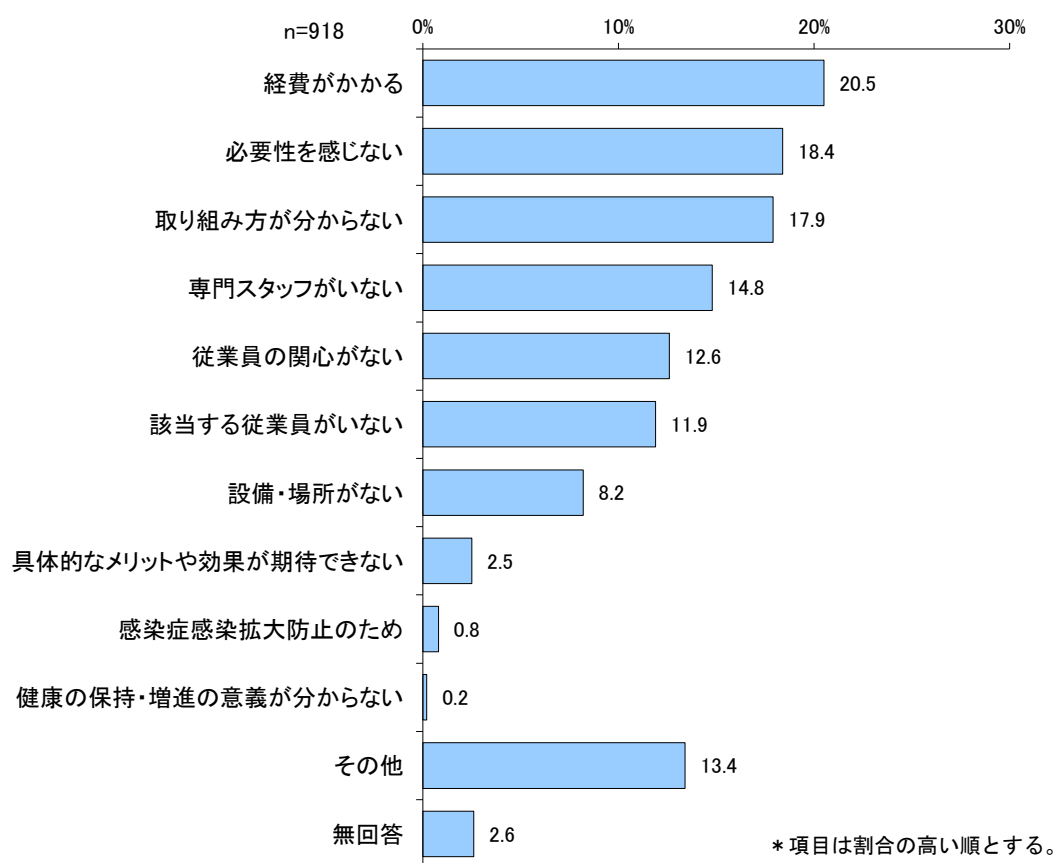
(健康保険別)

	回答数	経費がかかる	該当する従業員がいない	取り組み方が分からない	必要性を感じない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない
国民健康保険	54	7.4%	44.4%	11.1%	20.4%	3.7%	1.9%
協会けんぽ	288	39.2%	13.2%	12.5%	10.4%	13.5%	12.5%
健康保険組合	44	22.7%	25.0%	15.9%	13.6%	9.1%	15.9%
共済組合	3	33.3%	—	33.3%	66.7%	33.3%	—
その他	6	16.7%	50.0%	16.7%	—	—	—

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	54	3.7%	3.7%	—	—	14.8%	—
協会けんぽ	288	4.5%	1.7%	0.3%	—	10.4%	4.5%
健康保険組合	44	4.5%	2.3%	—	—	13.6%	2.3%
共済組合	3	—	—	—	—	—	—
その他	6	—	—	—	—	33.3%	—

健康保険別にみると、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で 39.2%と最も高くなっている。

【④-1 歯科健診の実施（口腔内健診による歯科健診）（取り組んでいない理由）】
（全体）



口腔内健診による歯科健診に取り組んでいない理由について、「経費がかかる」と回答した事業所の割合が 20.5%と最も高く、次いで「必要性を感じない」(18.4%)、「取り組み方が分からない」(17.9%) となっている。

(従業員規模別)

	回答数	経費がかかる	必要性を感じない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない	該当する従業員がいない
従業員はいない	87	3.4%	11.5%	6.9%	—	2.3%	73.6%
1～9人	378	15.6%	22.5%	18.0%	15.3%	17.2%	9.0%
10～49人	308	26.9%	17.5%	21.4%	18.8%	13.6%	1.9%
50～299人	112	26.8%	15.2%	17.9%	10.7%	5.4%	3.6%
300人以上	32	40.6%	6.3%	12.5%	25.0%	3.1%	3.1%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	87	3.4%	—	—	—	4.6%	2.3%
1～9人	378	6.3%	2.4%	0.3%	0.3%	15.1%	2.6%
10～49人	308	9.7%	2.9%	1.0%	—	14.3%	1.9%
50～299人	112	12.5%	3.6%	2.7%	0.9%	11.6%	5.4%
300人以上	32	12.5%	3.1%	—	—	15.6%	—

従業員規模別にみると、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、300人以上の事業所で40.6%と最も高くなっている。

(健康保険別)

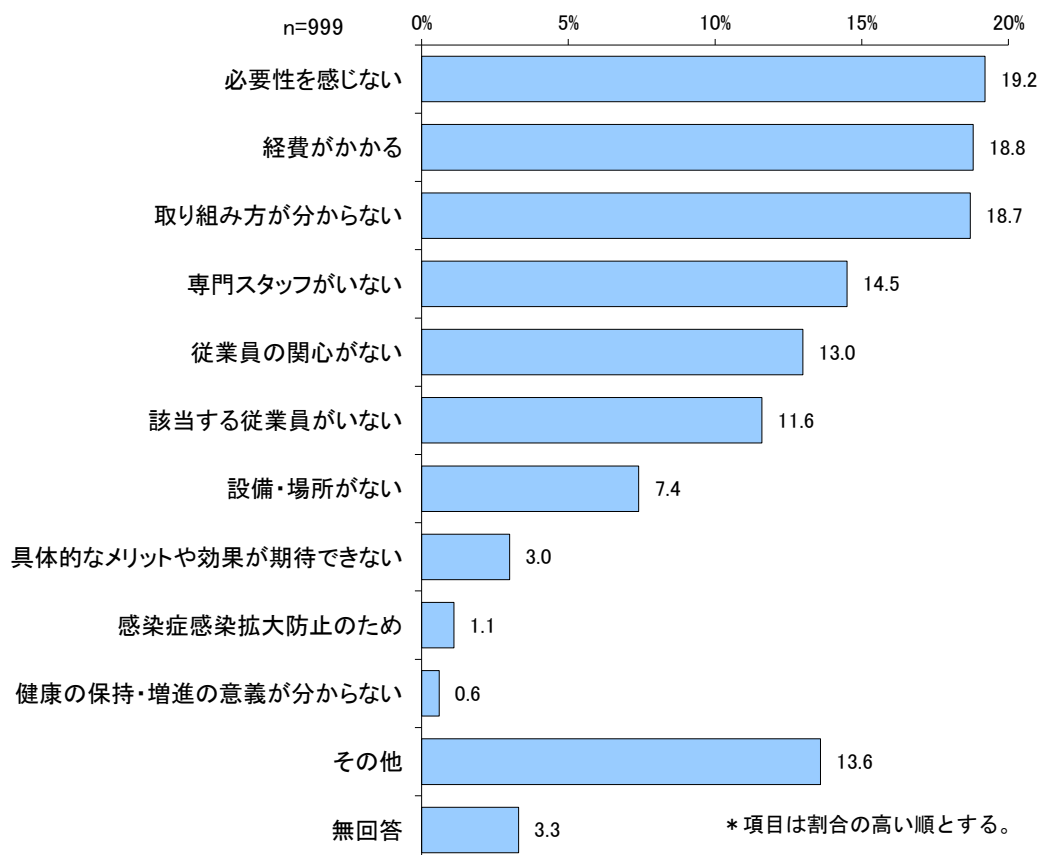
	回答数	経費がかかる	必要性を感じない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない	該当する従業員がいない
国民健康保険	71	7.0%	19.7%	18.3%	7.0%	2.8%	39.4%
協会けんぽ	643	22.9%	19.4%	19.4%	15.9%	14.6%	7.9%
健康保険組合	162	19.8%	16.0%	12.3%	15.4%	13.0%	6.2%
共済組合	8	25.0%	37.5%	25.0%	25.0%	—	—
その他	13	15.4%	15.4%	7.7%	15.4%	—	23.1%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	71	5.6%	1.4%	—	—	14.1%	—
協会けんぽ	643	6.2%	2.2%	0.8%	0.2%	12.0%	2.8%
健康保険組合	162	16.7%	4.9%	1.2%	0.6%	18.5%	1.9%
共済組合	8	12.5%	—	—	—	12.5%	—
その他	13	15.4%	—	—	—	23.1%	7.7%

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で22.9%となっている。

【④-2 歯科健診の実施（簡易唾液検査による歯周病健診）（取り組んでいない理由）】

（全体）



簡易唾液検査による歯周病健診に取り組んでいない理由について、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合が 19.2%と最も高く、次いで「経費がかかる」（18.8%）、「取り組み方が分からない」（18.7%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	必要性を感じない	経費がかかる	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない	該当する従業員がいない
従業員はいない	98	14.3%	2.0%	8.2%	1.0%	3.1%	69.4%
1～9人	410	23.2%	14.6%	19.5%	14.6%	18.3%	9.0%
10～49人	327	17.4%	24.5%	22.0%	18.7%	12.5%	2.1%
50～299人	125	18.4%	25.6%	16.8%	11.2%	8.0%	2.4%
300人以上	38	5.3%	36.8%	15.8%	23.7%	2.6%	2.6%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	98	3.1%	－	－	－	6.1%	3.1%
1～9人	410	6.3%	2.2%	0.5%	0.5%	13.9%	3.4%
10～49人	327	8.3%	2.8%	1.8%	0.9%	16.2%	2.4%
50～299人	125	12.0%	6.4%	2.4%	0.8%	12.0%	6.4%
300人以上	38	7.9%	10.5%	－	－	13.2%	－

従業員規模別にみると、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、300人以上の事業所で36.8%と最も高くなっている。

(健康保険別)

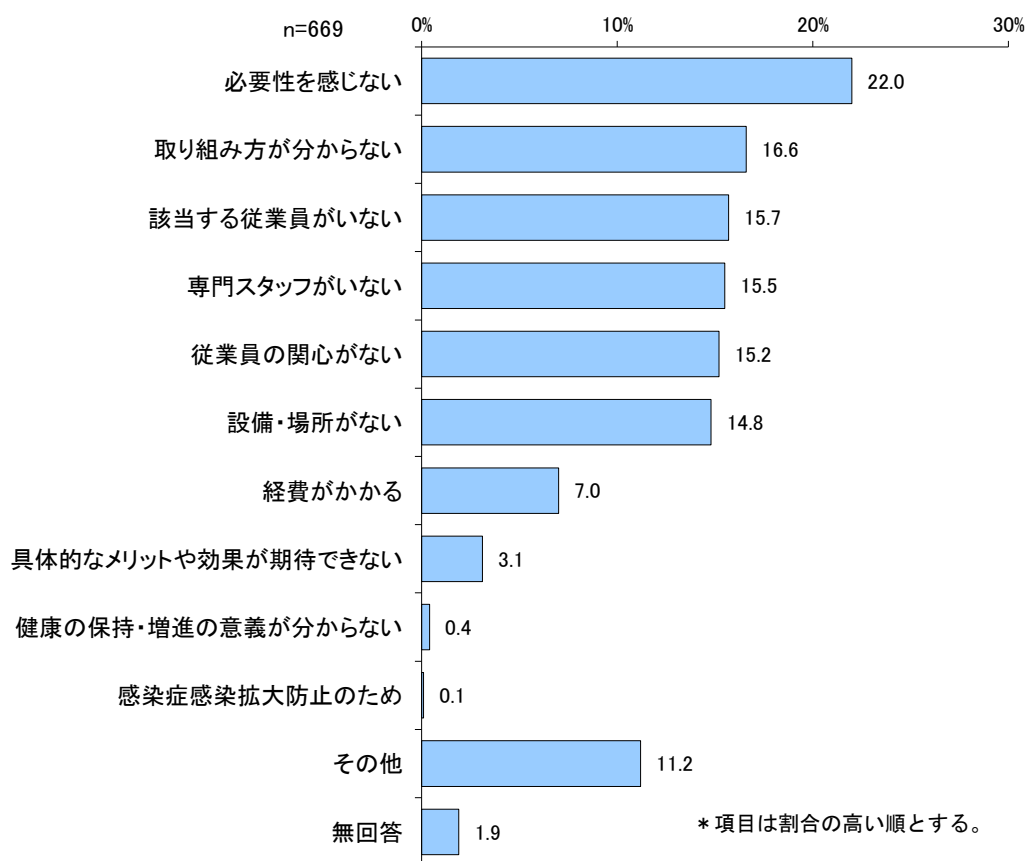
	回答数	必要性を感じない	経費がかかる	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない	該当する従業員がいない
国民健康保険	84	19.0%	7.1%	21.4%	6.0%	3.6%	38.1%
協会けんぽ	681	21.3%	21.4%	19.7%	15.6%	15.3%	7.6%
健康保険組合	190	14.2%	17.4%	14.7%	15.8%	12.6%	5.8%
共済組合	8	37.5%	37.5%	25.0%	25.0%	－	－
その他	15	13.3%	－	13.3%	13.3%	－	26.7%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	84	6.0%	1.2%	－	－	15.5%	1.2%
協会けんぽ	681	5.7%	2.3%	1.3%	0.4%	11.6%	3.1%
健康保険組合	190	14.2%	6.3%	1.1%	1.6%	20.0%	4.2%
共済組合	8	－	－	－	－	12.5%	－
その他	15	13.3%	6.7%	－	－	20.0%	6.7%

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で2割台、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険に加入している事業所で2割台となっている。

【⑤身体活動・運動への取組（取り組んでいない理由）】

（全体）



身体活動・運動への取組に取り組んでいない理由について、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合が 22.0%と最も高く、次いで「取り組み方が分からない」（16.6%）、「該当する従業員がいない」（15.7%）、「専門スタッフがない」（15.5%）、「従業員の関心がない」（15.2%）、「設備・場所がない」（14.8%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	必要性を感じない	取り組み方が分からない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない	設備・場所がない
従業員はいない	88	14.8%	8.0%	72.7%	2.3%	3.4%	4.5%
1～9人	307	25.1%	14.7%	10.4%	13.0%	17.9%	14.7%
10～49人	194	21.6%	21.6%	4.1%	23.2%	17.5%	17.0%
50～299人	66	19.7%	19.7%	1.5%	19.7%	13.6%	21.2%
300人以上	13	7.7%	30.8%	—	30.8%	7.7%	23.1%

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	88	2.3%	—	—	—	2.3%	1.1%
1～9人	307	7.8%	2.0%	—	—	14.0%	2.3%
10～49人	194	8.8%	3.6%	1.0%	—	11.9%	1.5%
50～299人	66	3.0%	12.1%	1.5%	1.5%	7.6%	3.0%
300人以上	13	15.4%	—	—	—	15.4%	—

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人、10～49人の事業所で2割台、「取り組み方が分からない」、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で2割台、「設備・場所がない」と回答した事業所の割合は、50～299人の事業所で2割台となっている。

(健康保険別)

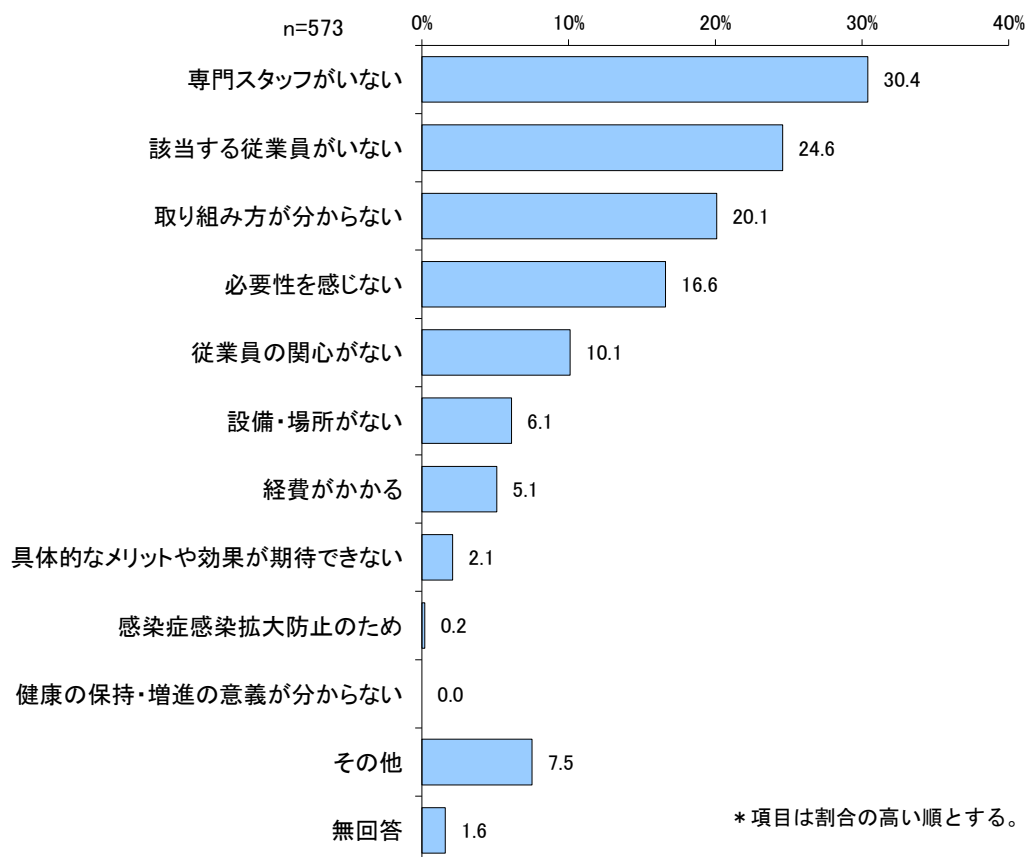
	回答数	必要性を感じない	取り組み方が分からない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	従業員の関心がない	設備・場所がない
国民健康保険	61	27.9%	18.0%	39.3%	4.9%	1.6%	6.6%
協会けんぽ	470	22.6%	16.4%	9.8%	17.0%	17.7%	14.7%
健康保険組合	102	18.6%	16.7%	11.8%	18.6%	18.6%	23.5%
共済組合	7	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	—	—
その他	9	33.3%	11.1%	55.6%	—	—	11.1%

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	61	4.9%	1.6%	—	—	13.1%	—
協会けんぽ	470	8.1%	2.8%	0.2%	0.2%	10.6%	2.3%
健康保険組合	102	5.9%	4.9%	2.0%	—	13.7%	1.0%
共済組合	7	—	14.3%	—	—	—	—
その他	9	—	11.1%	—	—	11.1%	—

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽに加入している事業所で2割台、「設備・場所がない」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で2割台となっている。

【⑥こころの悩みやストレスなどの相談体制（取り組んでいない理由）】

（全体）



こころの悩みやストレスなどの相談体制に取り組んでいない理由について、「専門スタッフがない」と回答した事業所の割合が 30.4%と最も高く、次いで「該当する従業員がない」（24.6%）、「取り組み方が分からない」（20.1%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	専門スタッフがいない	該当する従業員がいない	取り組み方が分からない	必要性を感じない	従業員の関心がない	設備・場所がない
従業員はいない	100	1.0%	80.0%	7.0%	13.0%	2.0%	2.0%
1～9人	316	28.5%	16.5%	18.7%	21.5%	12.7%	7.0%
10～49人	143	52.4%	6.3%	31.5%	9.1%	9.8%	7.7%
50～299人	12	58.3%	－	33.3%	－	16.7%	－
300人以上	1	100.0%	－	－	－	－	－

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	100	3.0%	－	－	－	2.0%	1.0%
1～9人	316	4.4%	2.8%	0.3%	－	9.5%	1.6%
10～49人	143	7.0%	2.1%	－	－	7.7%	1.4%
50～299人	12	16.7%	－	－	－	－	8.3%
300人以上	1	－	－	－	－	－	－

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で52.4%、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で31.5%となっている。

(健康保険別)

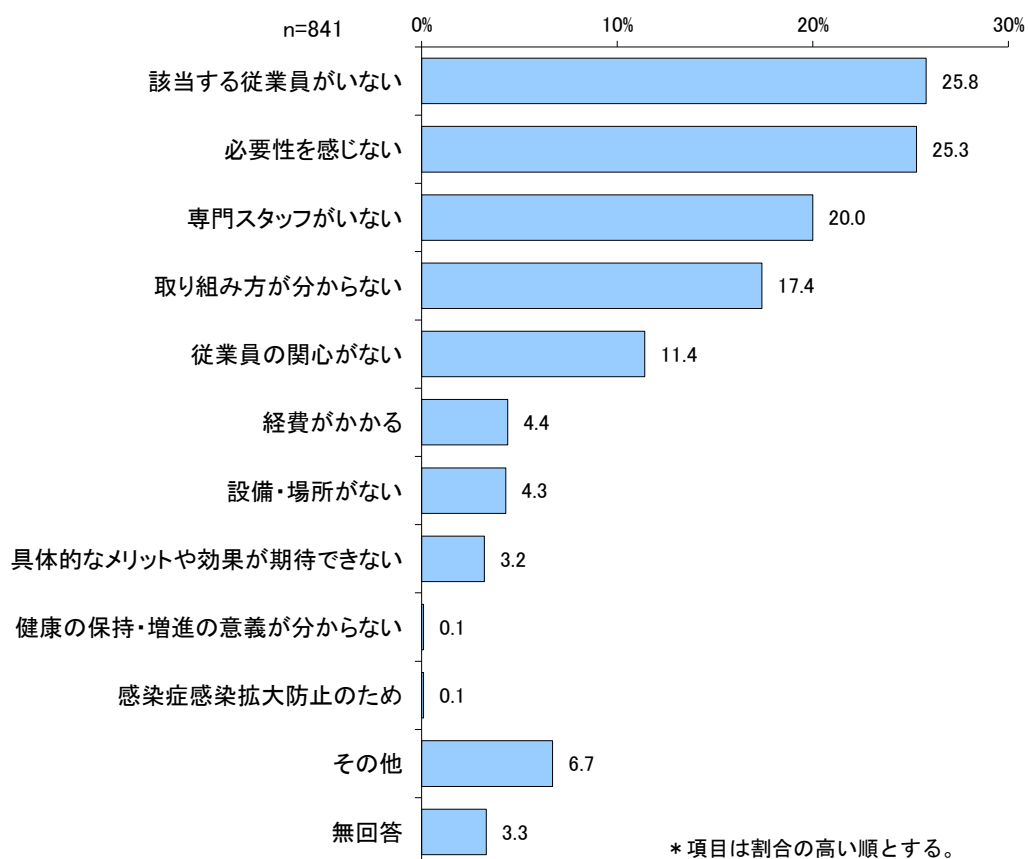
	回答数	専門スタッフがいない	該当する従業員がいない	取り組み方が分からない	必要性を感じない	従業員の関心がない	設備・場所がない
国民健康保険	66	9.1%	47.0%	15.2%	21.2%	4.5%	－
協会けんぽ	419	35.8%	17.7%	21.7%	16.9%	10.3%	6.4%
健康保険組合	62	25.8%	24.2%	19.4%	16.1%	17.7%	11.3%
共済組合	1	－	－	－	100.0%	－	－
その他	6	33.3%	50.0%	16.7%	－	16.7%	－

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	66	4.5%	1.5%	－	－	10.6%	－
協会けんぽ	419	5.7%	2.4%	0.2%	－	7.2%	1.9%
健康保険組合	62	3.2%	1.6%	－	－	8.1%	－
共済組合	1	－	－	－	－	－	－
その他	6	－	－	－	－	－	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で35.8%と最も高くなっている。

【⑦アルコールに関する知識の普及啓発・相談窓口の紹介（取り組んでいない理由）】

（全体）



アルコールに関する知識の普及啓発・相談窓口の紹介に取り組んでいない理由について、「該当する従業員がいない」と回答した事業所の割合が 25.8%と最も高く、次いで「必要性を感じない」（25.3%）、「専門スタッフがない」（20.0%）、「取り組み方が分からない」（17.4%）、「従業員の関心がない」（11.4%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	専門スタッフがいない	取り組み方が分からない	従業員の関心が無い	経費がかかる
従業員はいない	104	76.9%	14.4%	1.9%	5.8%	1.9%	2.9%
1～9人	399	25.6%	29.1%	17.5%	14.0%	12.8%	4.3%
10～49人	238	12.2%	23.1%	29.0%	26.5%	13.9%	3.8%
50～299人	81	6.2%	28.4%	22.2%	21.0%	9.9%	7.4%
300人以上	18	5.6%	16.7%	50.0%	22.2%	11.1%	11.1%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	104	1.0%	1.9%	－	－	1.9%	2.9%
1～9人	399	4.8%	3.0%	－	－	9.0%	2.5%
10～49人	238	5.0%	4.2%	0.4%	－	5.9%	3.4%
50～299人	81	3.7%	3.7%	－	1.2%	3.7%	7.4%
300人以上	18	5.6%	－	－	－	5.6%	5.6%

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人、10～49人、50～299人の事業所で2割台、「専門スタッフがいない」、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、10～49人、50～299人の事業所で2割台となっている。

(健康保険別)

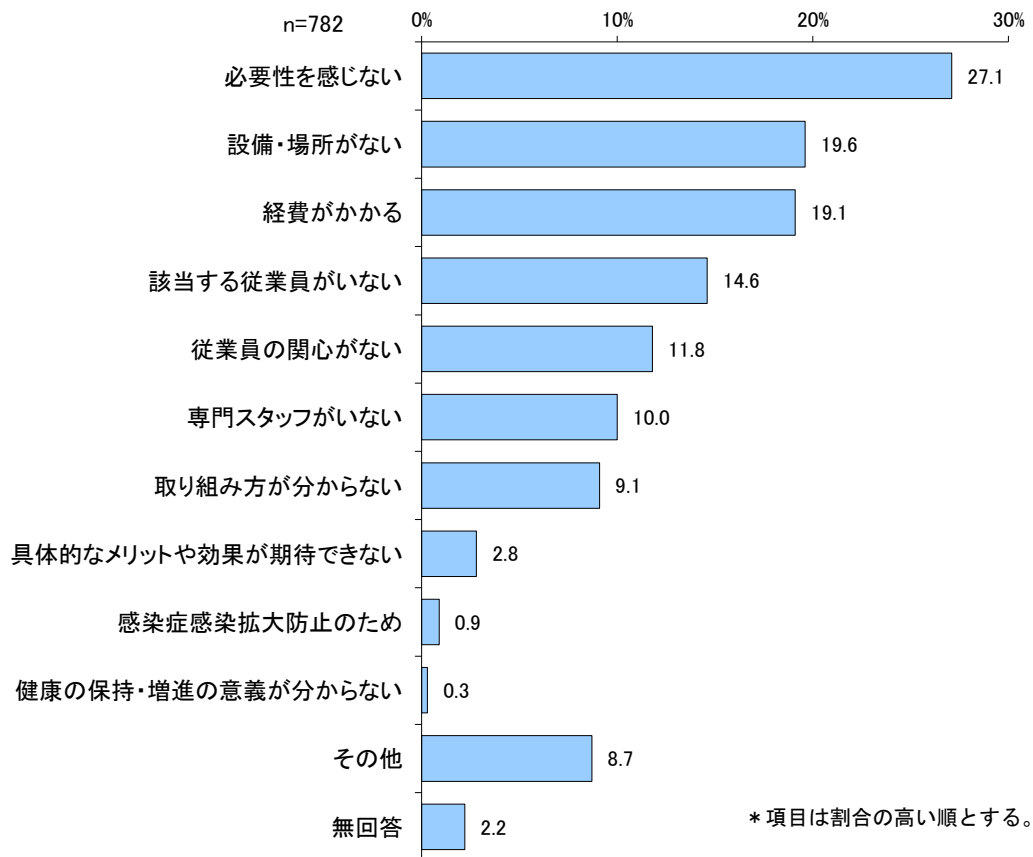
	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	専門スタッフがいない	取り組み方が分からない	従業員の関心が無い	経費がかかる
国民健康保険	84	48.8%	21.4%	9.5%	15.5%	1.2%	4.8%
協会けんぽ	586	23.2%	27.3%	21.3%	18.6%	13.3%	3.9%
健康保険組合	131	13.7%	23.7%	24.4%	13.7%	12.2%	6.1%
共済組合	8	12.5%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%
その他	11	27.3%	18.2%	9.1%	18.2%	－	9.1%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	84	1.2%	2.4%	－	－	9.5%	2.4%
協会けんぽ	586	3.4%	3.2%	0.2%	0.2%	5.5%	3.1%
健康保険組合	131	10.7%	3.1%	－	－	9.2%	5.3%
共済組合	8	－	12.5%	－	－	12.5%	－
その他	11	－	9.1%	－	－	9.1%	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台となっている。

【⑧血圧計等健康器具の設置（取り組んでいない理由）】

（全体）



血圧計等健康器具の設置に取り組んでいない理由について、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合が 27.1%と最も高く、次いで「設備・場所がない」（19.6%）、「経費がかかる」（19.1%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	必要性を感じない	設備・場所がない	経費がかかる	該当する従業員がいない	従業員の関心がない	専門スタッフがいない
従業員はいない	91	14.3%	1.1%	6.6%	74.7%	2.2%	—
1～9人	360	33.1%	16.7%	14.7%	10.8%	14.7%	11.4%
10～49人	239	23.0%	30.5%	27.2%	1.7%	11.3%	12.6%
50～299人	73	30.1%	17.8%	24.7%	4.1%	11.0%	8.2%
300人以上	18	11.1%	33.3%	38.9%	—	11.1%	5.6%

	回答数	取り組み方が分からない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	91	3.3%	—	—	—	5.5%	1.1%
1～9人	360	8.6%	3.1%	0.3%	0.3%	9.2%	2.5%
10～49人	239	12.1%	3.3%	1.3%	—	9.6%	1.3%
50～299人	73	8.2%	2.7%	2.7%	1.4%	9.6%	4.1%
300人以上	18	11.1%	5.6%	5.6%	—	—	5.6%

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人、50～299人の事業所で3割台、「設備・場所がない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で約3割となっている。

(健康保険別)

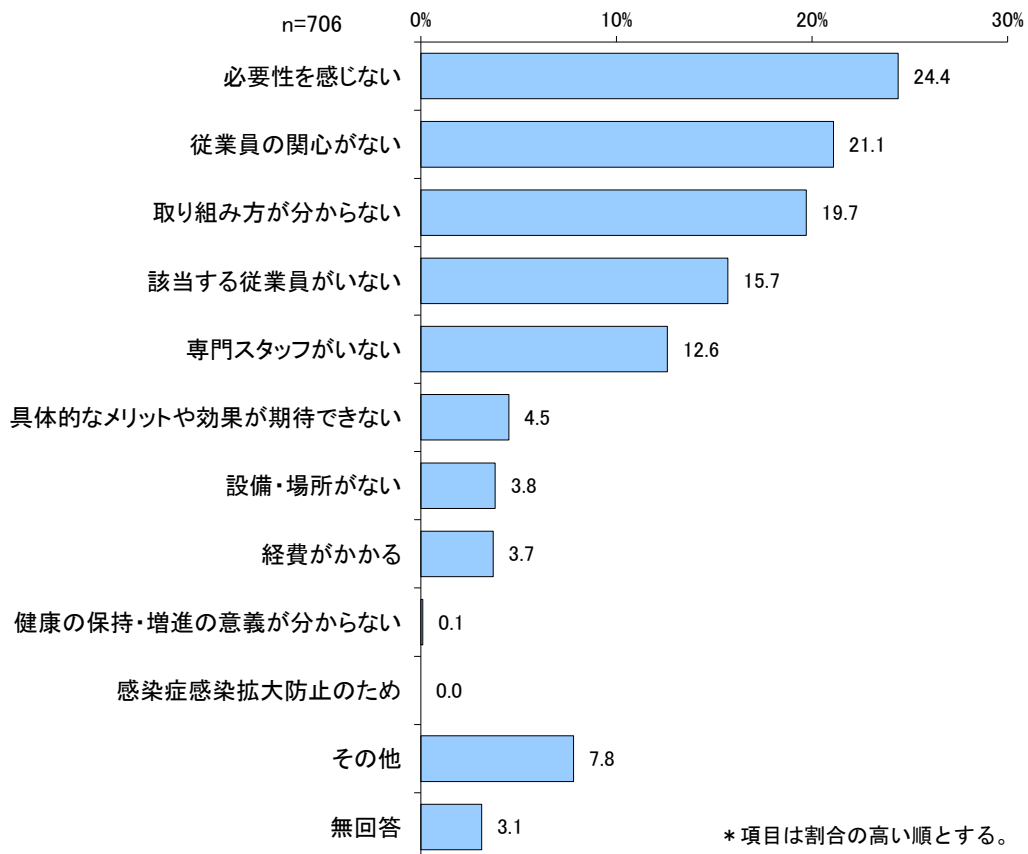
	回答数	必要性を感じない	設備・場所がない	経費がかかる	該当する従業員がいない	従業員の関心がない	専門スタッフがいない
国民健康保険	71	31.0%	5.6%	7.0%	35.2%	—	4.2%
協会けんぽ	537	28.5%	21.2%	20.9%	11.2%	13.8%	10.6%
健康保険組合	145	24.1%	21.4%	20.7%	7.6%	11.7%	11.7%
共済組合	4	50.0%	—	50.0%	—	—	25.0%
その他	7	14.3%	28.6%	—	42.9%	14.3%	—

	回答数	取り組み方が分からない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	71	12.7%	1.4%	—	—	16.9%	2.8%
協会けんぽ	537	8.9%	3.0%	0.9%	0.2%	6.5%	2.2%
健康保険組合	145	9.0%	3.4%	1.4%	0.7%	13.1%	1.4%
共済組合	4	25.0%	—	—	—	—	—
その他	7	—	—	—	—	—	—

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険に加入している事業所で31.0%となっている。

【⑨行政や地域で開催される健康に関する行事等の情報提供（取り組んでいない理由）】

（全体）



行政や地域で開催される健康に関する行事等の情報提供に取り組んでいない理由について、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合が24.4%と最も高く、次いで「従業員の関心がない」（21.1%）、「取り組み方が分からない」（19.7%）、「該当する従業員がいない」（15.7%）、「専門スタッフがない」（12.6%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	必要性を感じない	従業員の関心がない	取り組み方が分からない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	具体的なメリットや効果が期待できない
従業員はいない	94	13.8%	3.2%	7.4%	79.8%	－	1.1%
1～9人	315	30.5%	24.4%	17.1%	10.5%	10.8%	3.2%
10～49人	204	20.6%	24.5%	26.0%	1.5%	20.1%	7.8%
50～299人	73	23.3%	21.9%	24.7%	－	16.4%	4.1%
300人以上	19	15.8%	15.8%	36.8%	－	10.5%	10.5%

	回答数	設備・場所がない	経費がかかる	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	94	1.1%	2.1%	－	－	2.1%	1.1%
1～9人	315	4.4%	4.1%	－	－	9.8%	2.9%
10～49人	204	5.9%	4.4%	－	－	5.9%	3.4%
50～299人	73	－	2.7%	1.4%	－	9.6%	6.8%
300人以上	19	－	－	－	－	15.8%	－

従業員規模別にみると、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人の事業所で30.5%と最も高くなっている。

(健康保険別)

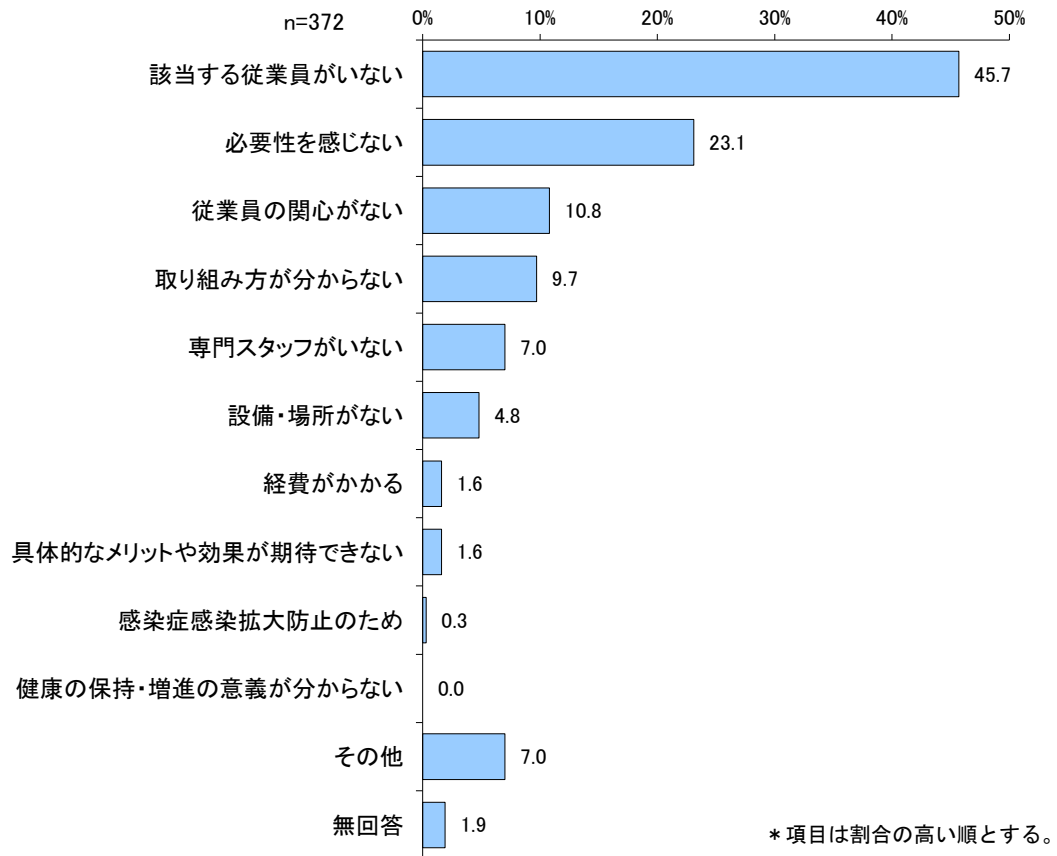
	回答数	必要性を感じない	従業員の関心がない	取り組み方が分からない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	具体的なメリットや効果が期待できない
国民健康保険	69	26.1%	2.9%	21.7%	42.0%	2.9%	2.9%
協会けんぽ	474	25.3%	25.7%	20.9%	11.0%	12.9%	5.3%
健康保険組合	129	24.8%	18.6%	17.1%	9.3%	17.1%	3.9%
共済組合	6	33.3%	－	33.3%	－	33.3%	－
その他	9	11.1%	－	－	33.3%	22.2%	－

	回答数	設備・場所がない	経費がかかる	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	69	2.9%	5.8%	－	－	10.1%	1.4%
協会けんぽ	474	3.0%	3.8%	－	－	5.7%	2.7%
健康保険組合	129	7.8%	3.1%	0.8%	－	11.6%	4.7%
共済組合	6	－	－	－	－	16.7%	16.7%
その他	9	－	－	－	－	33.3%	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台、「従業員の関心がない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で2割台、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽに加入している事業所で2割台となっている。

【⑩職場の禁煙・受動喫煙防止対策（取り組んでいない理由）】

（全体）



職場の禁煙・受動喫煙防止対策に取り組んでいない理由について、「該当する従業員がいない」と回答した事業所の割合が 45.7%と最も高く、次いで「必要性を感じない」（23.1%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	従業員の関心がない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	設備・場所がない
従業員はいない	89	77.5%	19.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%
1～9人	211	43.6%	24.2%	10.4%	9.5%	5.7%	5.7%
10～49人	56	14.3%	23.2%	19.6%	25.0%	19.6%	8.9%
50～299人	16	6.3%	31.3%	37.5%	6.3%	12.5%	—
300人以上	—	—	—	—	—	—	—

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	89	1.1%	—	—	—	2.2%	1.1%
1～9人	211	1.9%	2.4%	—	—	9.0%	2.8%
10～49人	56	1.8%	1.8%	—	—	7.1%	—
50～299人	16	—	—	6.3%	—	6.3%	—
300人以上	—	—	—	—	—	—	—

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人、10～49人の事業所で2割台、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で2割台と最も高くなっている。

(健康保険別)

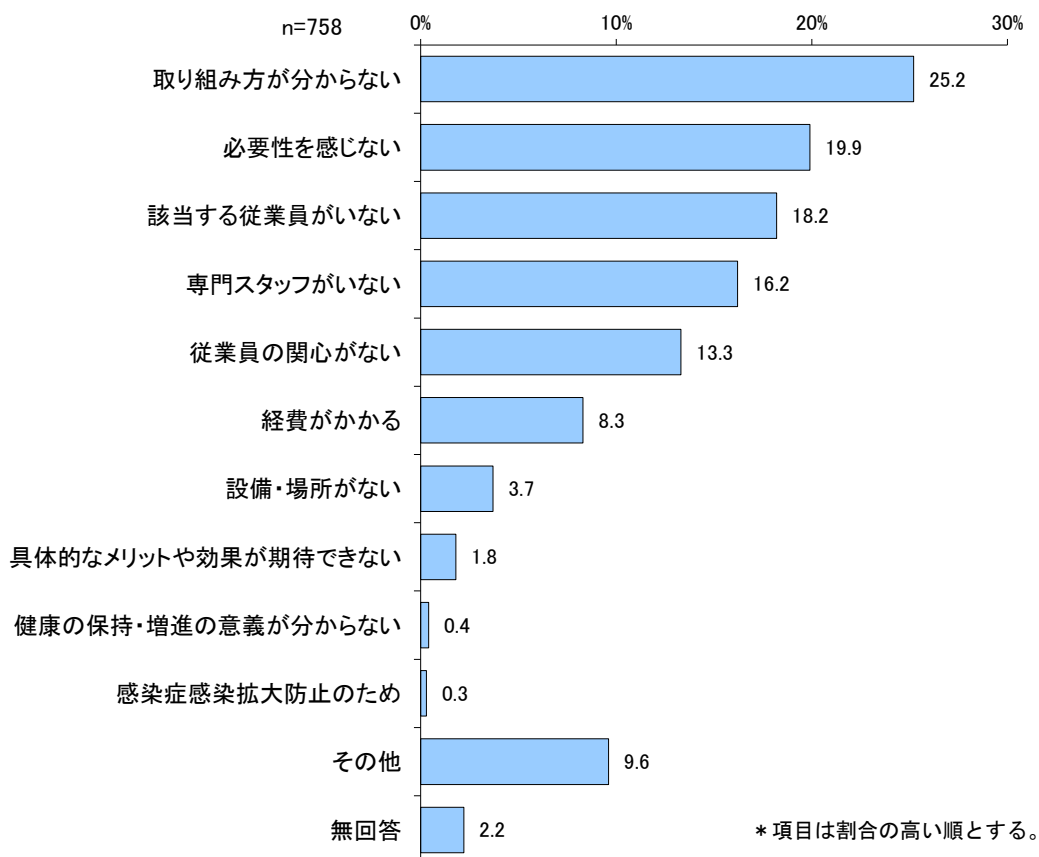
	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	従業員の関心がない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	設備・場所がない
国民健康保険	61	57.4%	27.9%	1.6%	9.8%	3.3%	1.6%
協会けんぽ	232	41.4%	24.1%	13.4%	9.1%	8.6%	5.2%
健康保険組合	51	37.3%	21.6%	13.7%	15.7%	7.8%	7.8%
共済組合	1	—	100.0%	—	—	—	—
その他	7	57.1%	14.3%	14.3%	—	—	—

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	61	3.3%	1.6%	—	—	9.8%	—
協会けんぽ	232	1.7%	1.7%	0.4%	—	6.0%	2.2%
健康保険組合	51	—	2.0%	—	—	7.8%	—
共済組合	1	—	—	—	—	—	—
その他	7	—	—	—	—	—	14.3%

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台となっている。

【⑪家族の健康づくりへの支援（取り組んでいない理由）】

（全体）



家族の健康づくりへの支援に取り組んでいない理由について、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合が 25.2%と最も高く、次いで「必要性を感じない」（19.9%）、「該当する従業員がいない」（18.2%）、「専門スタッフがない」（16.2%）、「従業員の関心がない」（13.3%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	取り組み方が分からない	必要性を感じない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	従業員の関心が無い	経費がかかる
従業員はいない	90	6.7%	11.1%	81.1%	-	2.2%	2.2%
1～9人	343	20.1%	24.5%	17.2%	13.1%	17.5%	6.7%
10～49人	228	34.2%	15.4%	1.8%	26.8%	12.7%	12.3%
50～299人	76	40.8%	23.7%	1.3%	14.5%	11.8%	9.2%
300人以上	20	35.0%	15.0%	5.0%	30.0%	5.0%	15.0%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	90	1.1%	-	-	-	2.2%	1.1%
1～9人	343	4.7%	2.0%	-	0.3%	12.2%	2.0%
10～49人	228	4.4%	2.2%	0.4%	-	9.6%	1.8%
50～299人	76	1.3%	2.6%	2.6%	1.3%	5.3%	5.3%
300人以上	20	-	-	-	-	15.0%	5.0%

従業員規模別にみると、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、50～299人の事業所で40.8%と最も高く、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、300人以上の事業所で30.0%と最も高くなっている。

(健康保険別)

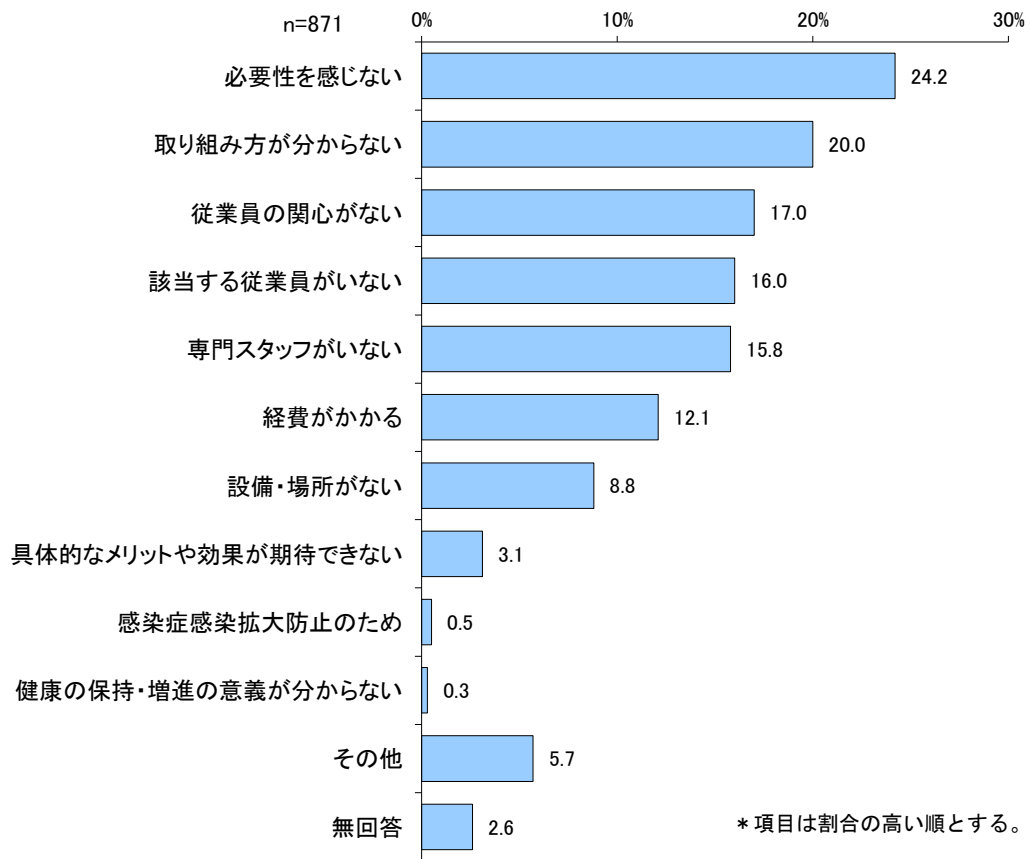
	回答数	取り組み方が分からない	必要性を感じない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	従業員の関心が無い	経費がかかる
国民健康保険	69	17.4%	20.3%	53.6%	2.9%	-	4.3%
協会けんぽ	554	26.7%	21.1%	12.5%	18.2%	15.9%	9.9%
健康保険組合	102	25.5%	16.7%	11.8%	17.6%	13.7%	3.9%
共済組合	4	25.0%	75.0%	-	25.0%	-	25.0%
その他	9	22.2%	11.1%	33.3%	11.1%	-	-

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	69	1.4%	1.4%	-	-	10.1%	-
協会けんぽ	554	3.4%	1.8%	0.4%	0.4%	8.7%	2.3%
健康保険組合	102	6.9%	2.9%	1.0%	-	13.7%	2.9%
共済組合	4	-	-	-	-	-	-
その他	9	-	-	-	-	22.2%	-

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽに加入している事業所で2割台となっている。

【⑫健康に関するイベントの開催（取り組んでいない理由）】

（全体）



健康に関するイベントの開催に取り組んでいない理由について、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合が 24.2%と最も高く、次いで「取り組み方が分からない」（20.0%）、「従業員の関心がない」（17.0%）、「該当する従業員がいない」（16.0%）、「専門スタッフがない」（15.8%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	必要性を感じない	取り組み方が分からない	従業員の関心がない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	経費がかかる
従業員はいない	100	14.0%	6.0%	2.0%	79.0%	2.0%	2.0%
1～9人	412	30.8%	17.7%	19.9%	12.6%	13.1%	10.0%
10～49人	262	17.2%	29.0%	19.5%	2.3%	23.7%	16.8%
50～299人	77	27.3%	16.9%	15.6%	2.6%	15.6%	20.8%
300人以上	19	15.8%	31.6%	5.3%	—	42.1%	10.5%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	100	1.0%	—	—	—	2.0%	1.0%
1～9人	412	8.7%	3.9%	0.2%	0.2%	7.3%	2.7%
10～49人	262	11.8%	3.1%	0.8%	0.4%	4.6%	3.1%
50～299人	77	10.4%	2.6%	1.3%	1.3%	6.5%	3.9%
300人以上	19	5.3%	5.3%	—	—	5.3%	—

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、1～9人の事業所で約3割、「取り組み方が分からない」、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、10～49人の事業所で2割台、「経費がかかる」と回答した事業所の割合は、50～299人の事業所で約2割となっている。

(健康保険別)

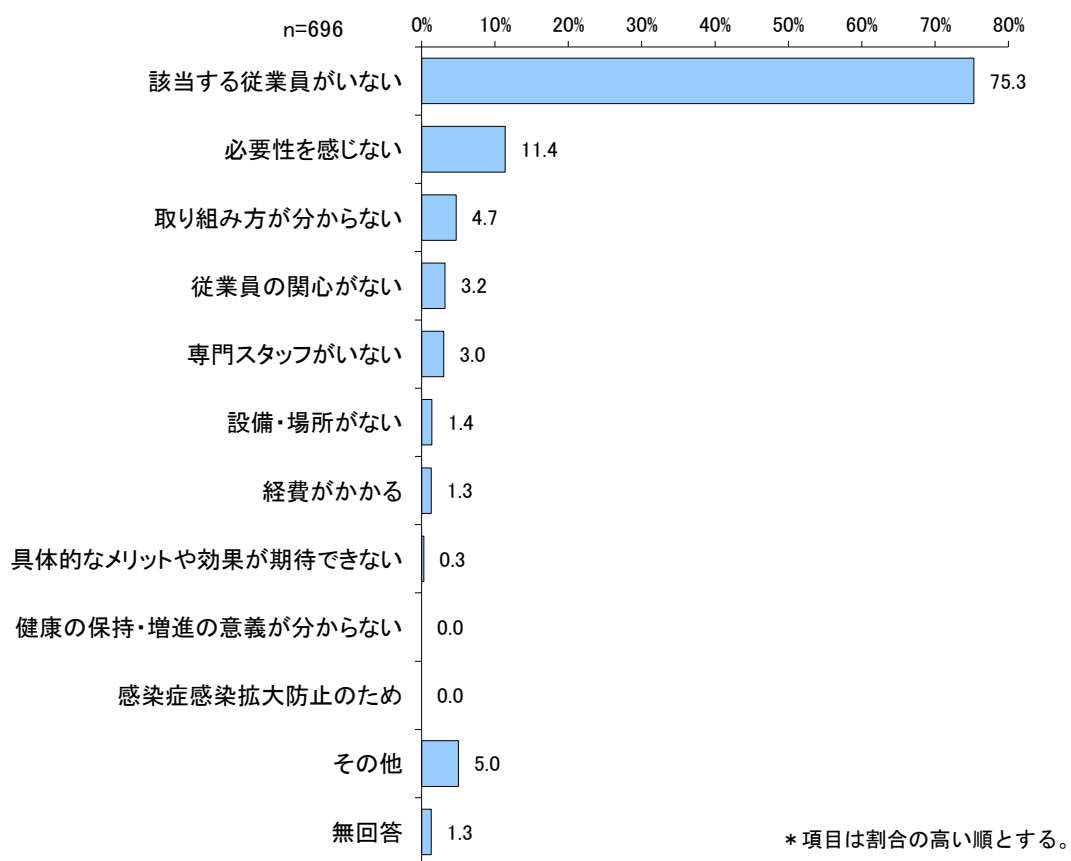
	回答数	必要性を感じない	取り組み方が分からない	従業員の関心がない	該当する従業員がいない	専門スタッフがいない	経費がかかる
国民健康保険	82	23.2%	20.7%	3.7%	43.9%	4.9%	4.9%
協会けんぽ	631	25.7%	20.6%	19.0%	10.8%	17.3%	13.9%
健康保険組合	126	21.4%	19.0%	19.8%	11.9%	19.0%	9.5%
共済組合	4	75.0%	25.0%	—	—	25.0%	—
その他	8	12.5%	12.5%	—	37.5%	—	12.5%

	回答数	設備・場所がない	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	82	3.7%	2.4%	—	—	7.3%	1.2%
協会けんぽ	631	8.4%	3.0%	0.6%	0.3%	5.1%	2.9%
健康保険組合	126	15.1%	4.8%	—	0.8%	7.1%	2.4%
共済組合	4	—	—	—	—	—	—
その他	8	12.5%	—	—	—	12.5%	—

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽに加入している事業所で約2割となっている。

【⑬時間外・休日労働時間数が月 80 時間を超えた従業員の健康管理（取り組んでいない理由）】

（全体）



時間外・休日労働時間数が月 80 時間を超えた従業員の健康管理に取り組んでいない理由について、「該当する従業員がいない」と回答した事業所の割合が 75.3%と最も高く、次いで「必要性を感じない」（11.4%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	取り組み方が分からない	従業員の関心が無い	専門スタッフがいない	設備・場所がない
従業員はいない	103	84.5%	12.6%	1.9%	1.0%	－	1.0%
1～9人	349	67.6%	15.2%	5.7%	4.6%	2.9%	1.4%
10～49人	195	80.5%	6.2%	5.1%	2.6%	5.1%	2.1%
50～299人	41	95.1%	－	2.4%	－	2.4%	－
300人以上	7	71.4%	－	－	－	－	－

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	103	1.9%	－	－	－	1.9%	1.0%
1～9人	349	1.7%	0.6%	－	－	6.9%	1.4%
10～49人	195	0.5%	－	－	－	3.6%	1.0%
50～299人	41	－	－	－	－	－	2.4%
300人以上	7	－	－	－	－	28.6%	－

従業員規模別にみると、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、従業員はいない事業所、1～9人の事業所で1割台となっている。

(健康保険別)

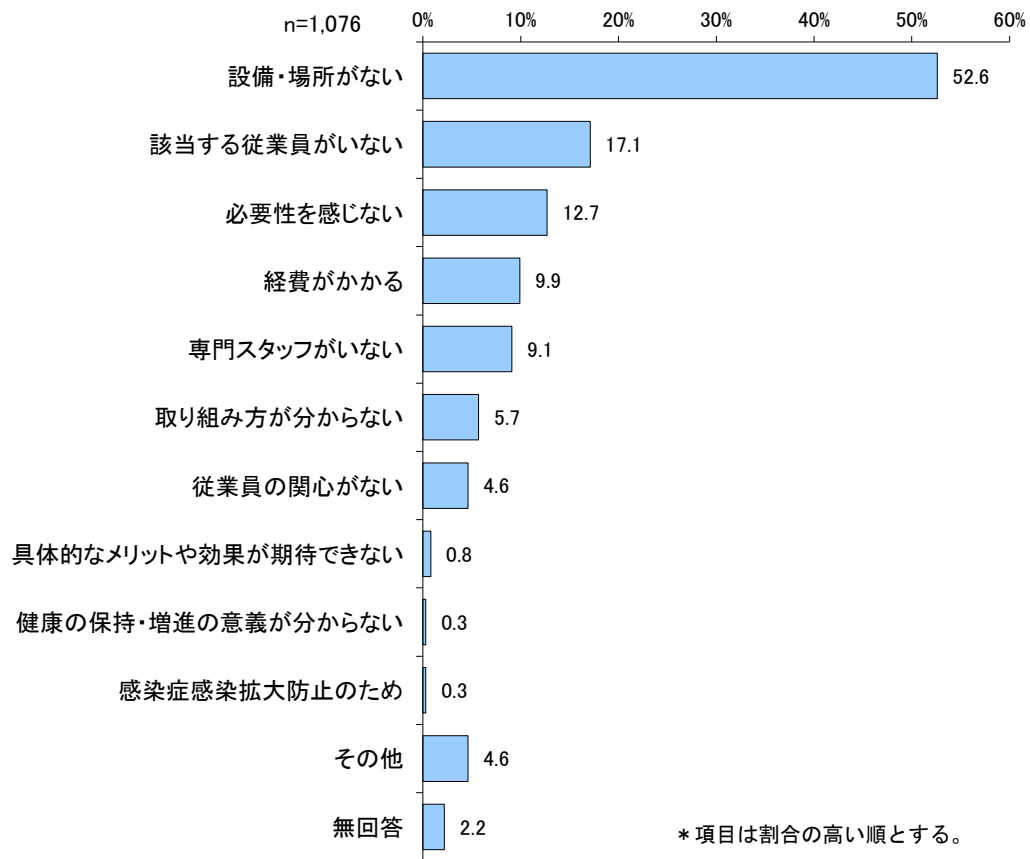
	回答数	該当する従業員がいない	必要性を感じない	取り組み方が分からない	従業員の関心が無い	専門スタッフがいない	設備・場所がない
国民健康保険	77	62.3%	20.8%	9.1%	－	1.3%	－
協会けんぽ	508	76.4%	11.2%	3.9%	2.8%	3.0%	1.0%
健康保険組合	79	74.7%	7.6%	7.6%	10.1%	6.3%	5.1%
共済組合	2	50.0%	50.0%	－	－	－	－
その他	10	90.0%	－	－	－	－	－

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	77	3.9%	1.3%	－	－	10.4%	－
協会けんぽ	508	1.2%	0.2%	－	－	4.1%	1.6%
健康保険組合	79	－	－	－	－	5.1%	－
共済組合	2	－	－	－	－	－	－
その他	10	－	－	－	－	10.0%	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「必要性を感じない」と回答した事業所の割合は、国民健康保険に加入している事業所で20.8%となっている。

【⑭社員食堂等での健康的な食事の提供や栄養成分の表示等（取り組んでいない理由）】

（全体）



社員食堂等での健康的な食事の提供や栄養成分の表示等に取り組んでいない理由について、「設備・場所がない」と回答した事業所の割合が 52.6%と最も高く、次いで「該当する従業員がいない」（17.1%）、「必要性を感じない」（12.7%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	設備・場所がない	該当する従業員がいない	必要性を感じない	経費がかかる	専門スタッフがいない	取り組み方が分からない
従業員はいない	107	11.2%	77.6%	14.0%	2.8%	0.9%	1.9%
1～9人	479	48.6%	15.7%	16.1%	8.8%	8.4%	6.1%
10～49人	352	64.2%	6.5%	8.8%	13.1%	13.6%	6.0%
50～299人	110	70.0%	2.7%	10.9%	10.0%	7.3%	5.5%
300人以上	27	66.7%	－	3.7%	14.8%	3.7%	11.1%

	回答数	従業員の関心がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
従業員はいない	107	0.9%	－	－	－	1.9%	0.9%
1～9人	479	6.9%	1.3%	0.4%	0.2%	6.7%	2.1%
10～49人	352	3.7%	0.6%	0.3%	0.3%	3.7%	2.3%
50～299人	110	1.8%	0.9%	－	0.9%	0.9%	3.6%
300人以上	27	－	－	－	－	7.4%	3.7%

従業員規模別にみると、「設備・場所がない」と回答した事業所の割合は、50～299 人の事業所で 70.0%と最も高くなっている。

(健康保険別)

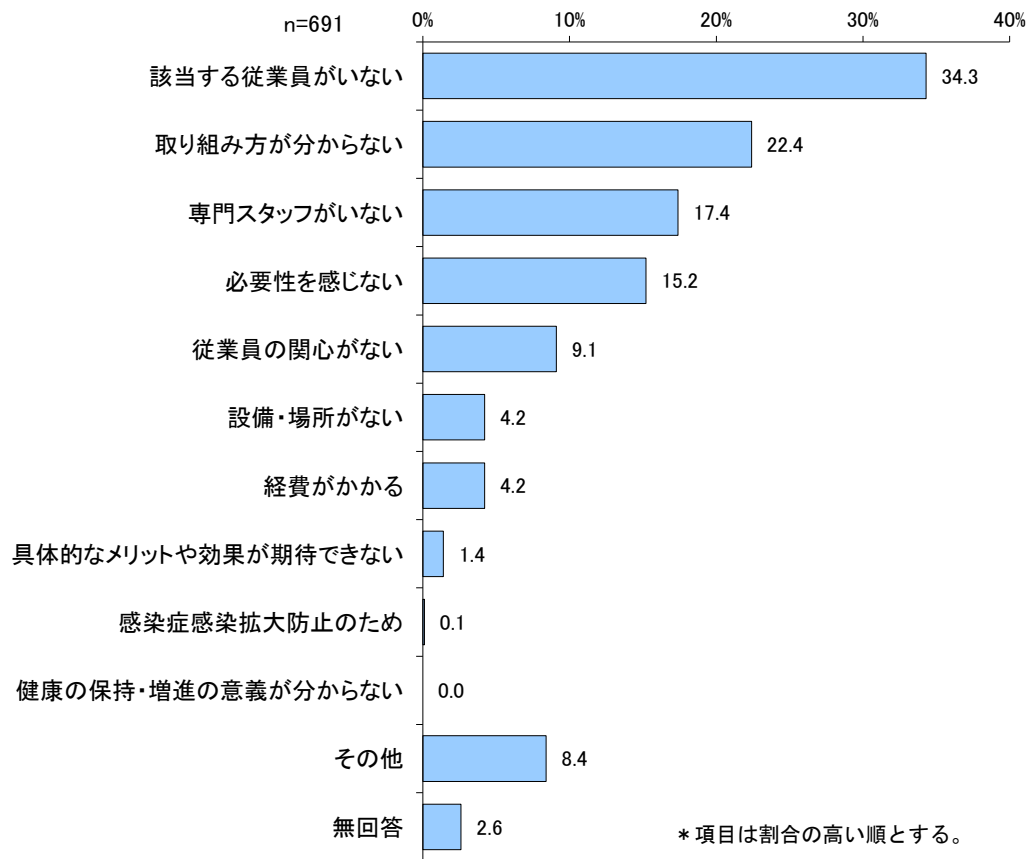
	回答数	設備・場所がない	該当する従業員がいない	必要性を感じない	経費がかかる	専門スタッフがいない	取り組み方が分からない
国民健康保険	90	24.4%	41.1%	18.9%	4.4%	8.9%	11.1%
協会けんぽ	732	53.7%	13.4%	14.2%	11.1%	9.4%	5.3%
健康保険組合	208	65.4%	11.1%	7.7%	9.1%	9.1%	4.3%
共済組合	8	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%
その他	16	50.0%	37.5%	－	6.3%	－	12.5%

	回答数	従業員の関心がない	具体的なメリットや効果が期待できない	健康の保持・増進の意義が分からない	感染症感染拡大防止のため	その他	無回答
国民健康保険	90	2.2%	1.1%	－	－	6.7%	1.1%
協会けんぽ	732	4.8%	1.0%	0.4%	0.3%	4.8%	2.5%
健康保険組合	208	6.3%	0.5%	－	－	3.4%	1.4%
共済組合	8	－	－	－	12.5%	－	－
その他	16	－	－	－	－	－	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「設備・場所がない」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で 65.4%と最も高くなっている。

【⑮女性の健康課題に対する配慮、支援（取り組んでいない理由）】

（全体）



女性の健康課題に対する配慮、支援に取り組んでいない理由について、「該当する従業員がいない」と回答した事業所の割合が 34.3%と最も高く、次いで「取り組み方が分からない」（22.4%）、「専門スタッフがない」（17.4%）、「必要性を感じない」（15.2%）となっている。

(従業員規模別)

	回答数	該当する従業員がいない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	必要性を感じない	従業員の関心がない	設備・場所がない
従業員はいない	97	85.6%	3.1%	－	11.3%	1.0%	1.0%
1～9人	330	37.0%	17.0%	13.9%	16.4%	10.6%	4.2%
10～49人	196	14.3%	36.2%	28.6%	14.8%	10.2%	6.1%
50～299人	58	6.9%	32.8%	29.3%	15.5%	10.3%	1.7%
300人以上	9	－	66.7%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%

	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
従業員はいない	97	2.1%	－	－	－	2.1%	1.0%
1～9人	330	4.2%	1.8%	－	－	11.2%	2.4%
10～49人	196	5.1%	0.5%	－	－	7.7%	2.0%
50～299人	58	1.7%	5.2%	1.7%	－	6.9%	8.6%
300人以上	9	22.2%	－	－	－	－	－

従業員規模別にみると、回答数の少ない従業員規模を除くと、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、10～49人、50～299人の事業所で3割台となっている。

(健康保険別)

	回答数	該当する従業員がいない	取り組み方が分からない	専門スタッフがいない	必要性を感じない	従業員の関心がない	設備・場所がない
国民健康保険	69	49.3%	17.4%	10.1%	17.4%	1.4%	2.9%
協会けんぽ	489	31.3%	24.3%	18.8%	15.7%	10.0%	3.9%
健康保険組合	101	25.7%	21.8%	19.8%	12.9%	12.9%	6.9%
共済組合	4	－	25.0%	25.0%	75.0%	－	－
その他	9	77.8%	11.1%	－	－	－	－

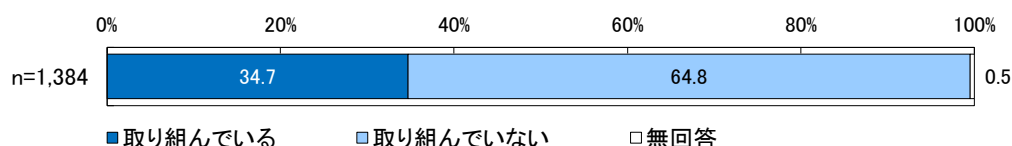
	回答数	経費がかかる	具体的なメリットや効果が期待できない	感染症感染拡大防止のため	健康の保持・増進の意義が分からない	その他	無回答
国民健康保険	69	4.3%	1.4%	－	－	10.1%	1.4%
協会けんぽ	489	4.3%	1.4%	0.2%	－	7.4%	2.7%
健康保険組合	101	5.0%	2.0%	－	－	12.9%	3.0%
共済組合	4	－	－	－	－	－	－
その他	9	－	－	－	－	11.1%	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で2割台となっている。

(4) メンタルヘルス対策の取組の有無

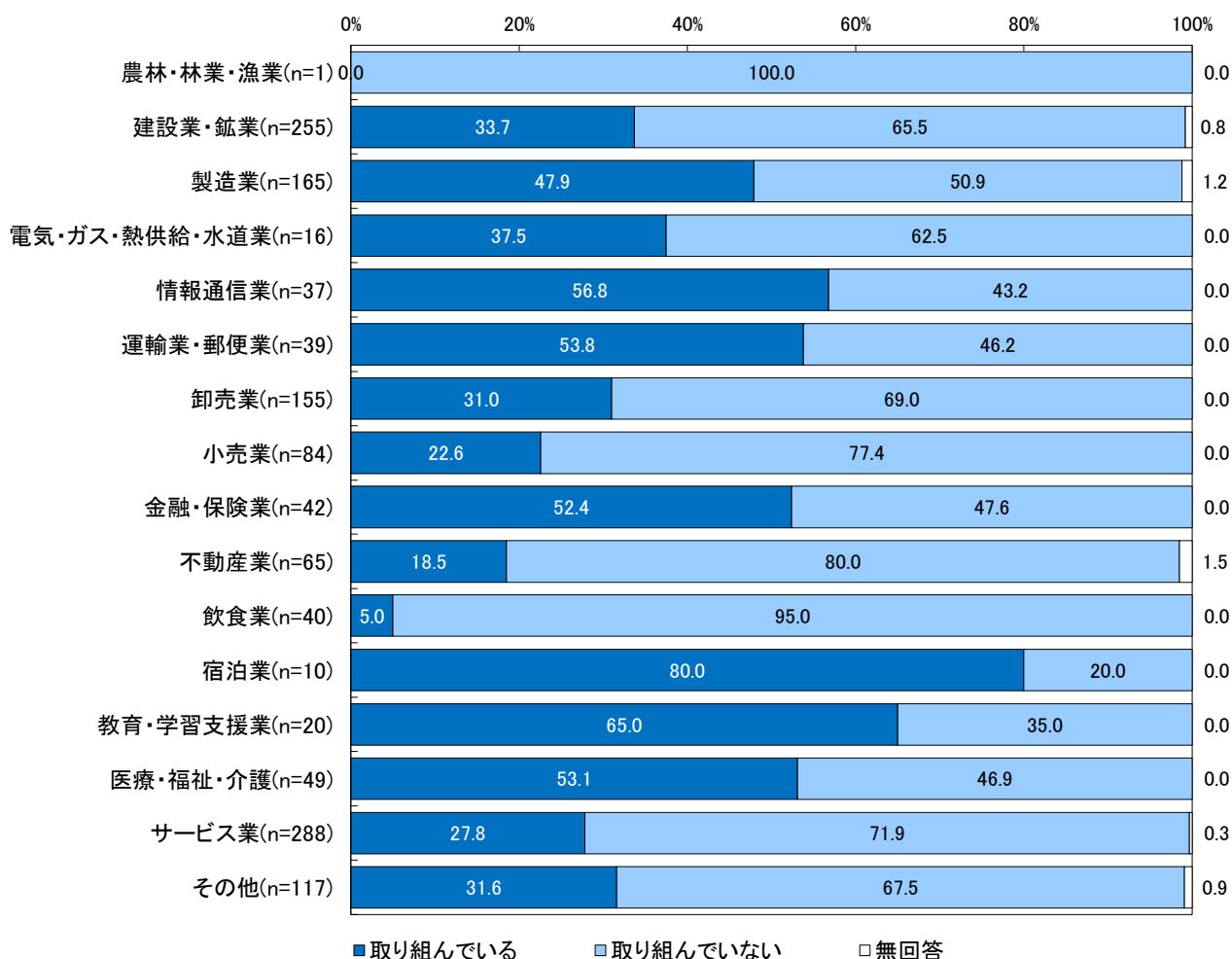
問 11 あなたの事業所では、メンタルヘルス対策に取り組んでいますか。【○は1つ】

【メンタルヘルス対策の取組の有無】



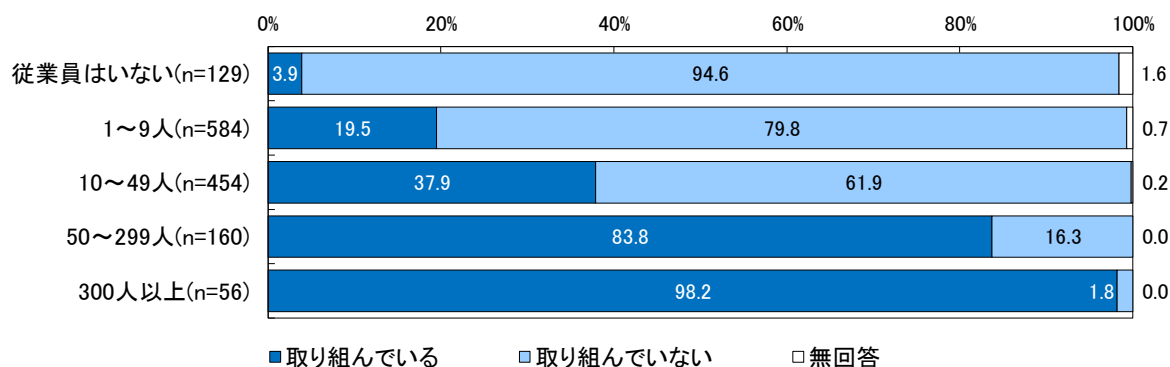
メンタルヘルス対策の取組の有無について、「取り組んでいる」と回答した事業所の割合が34.7%、「取り組んでいない」と回答した事業所の割合が64.8%となっている。

【メンタルヘルス対策の取組の有無（業種別）】



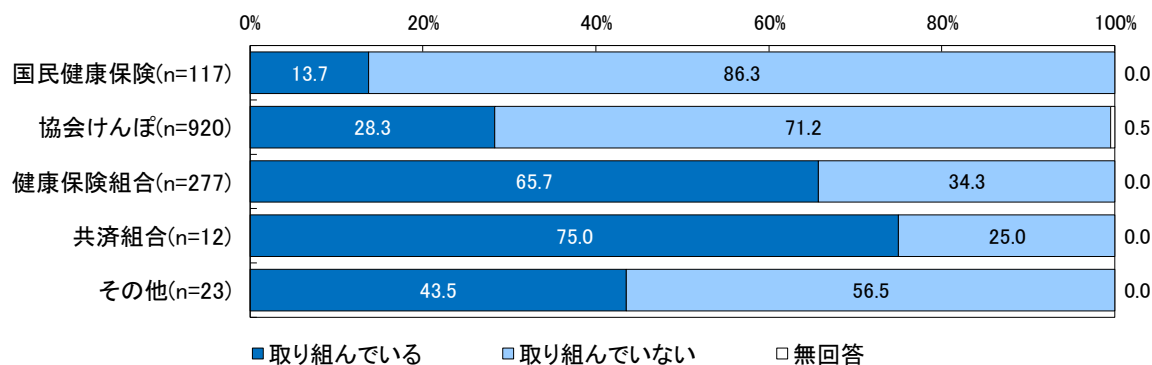
業種別にみると、回答数の少ない業種を除くと、「取り組んでいる」と回答した事業所の割合は、教育・学習支援業で6割台、情報通信業、運輸業・郵便業、金融・保険業、医療・福祉・介護で5割台となっている。

【メンタルヘルス対策の取組の有無（従業員規模別）】



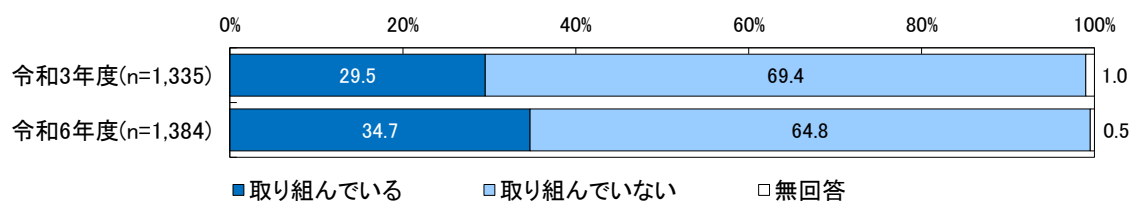
従業員規模別にみると、「取り組んでいる」と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、50～299 人の事業所で 83.8%、300 人以上の事業所で 98.2%となっている。

【メンタルヘルス対策の取組の有無（健康保険別）】



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「取り組んでいる」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で 65.7%となっている。

【メンタルヘルス対策の取組の有無（経年比較）】

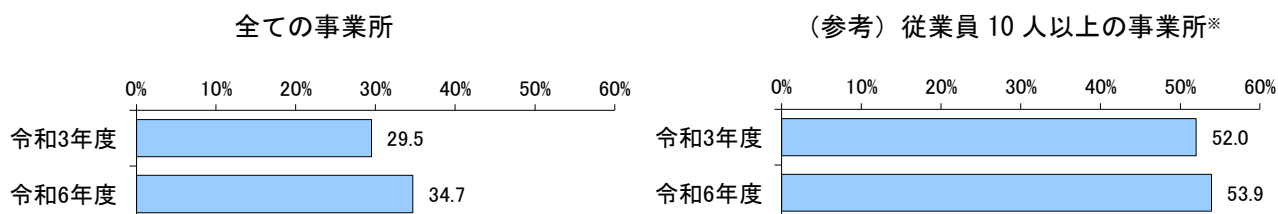


経年比較すると、「取り組んでいる」と回答した事業所の割合は、令和6年度は 34.7%となっており、令和3年度（29.5%）と比べて 5.2 ポイント上昇している。

＜目標値の達成状況＞

指標	令和3年度	令和6年度
メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合	29.5%	34.7%

【メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合】



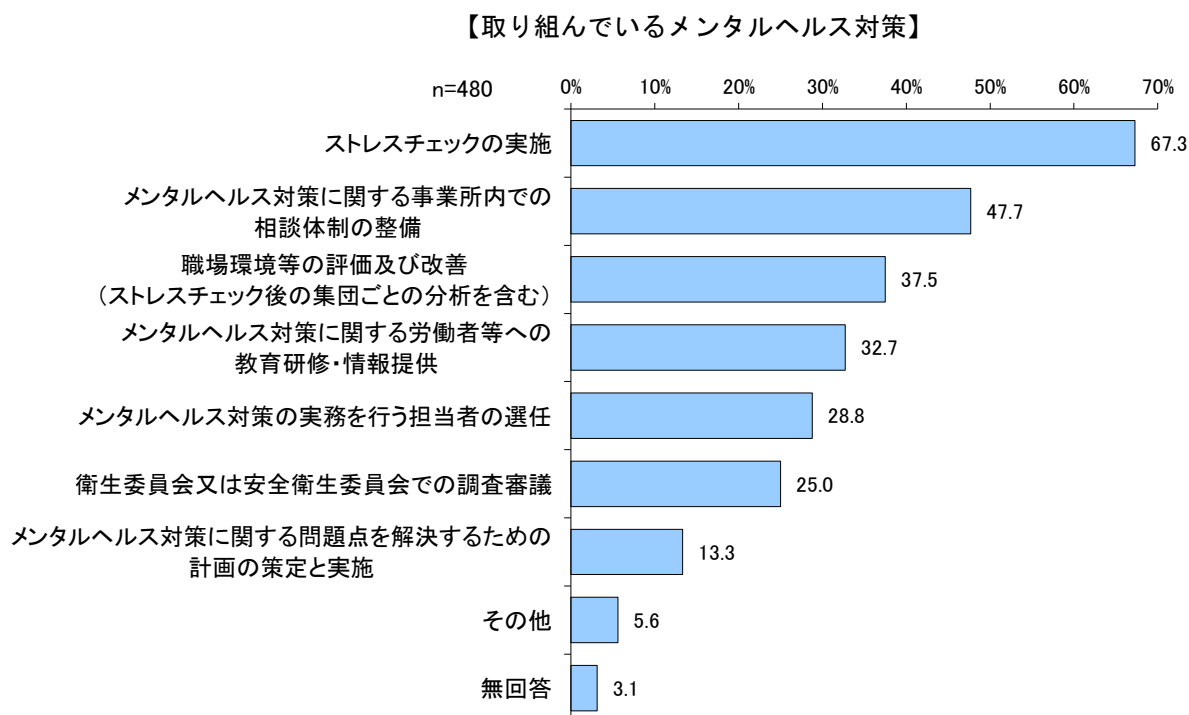
「元氣じゃけんひろしま21(第3次)」の目標

メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加 目標値：80%（令和15年度）

※「健康日本21（第三次）」で掲げる同様の目標では、従業員10人以上の事業所を対象としている。

問 11 で「1 取り組んでいる」と回答した事業所のみが回答

問 11－1 取り組んでいるメンタルヘルス対策は何ですか。【〇はいくつでも】



取り組んでいるメンタルヘルス対策について、「ストレスチェックの実施」と回答した事業所の割合が 67.3%と最も高く、次いで「メンタルヘルス対策に関する事業所内での相談体制の整備」（47.7%）、「職場環境等の評価及び改善（ストレスチェック後の集団ごとの分析を含む）」（37.5%）、「メンタルヘルス対策に関する労働者等への教育研修・情報提供」（32.7%）となっている。

【取り組んでいるメンタルヘルス対策（従業員規模別）】

	回答数	ストレス チェックの 実施	メンタルヘルス対策 に関する 事業所内 での相談 体制の整備	職場環境 等の評価 及び改善 (ストレス チェック後 の集団ごと の分析を 含む)	メンタルヘルス対策 に関する 労働者等 への教育 研修・情報 提供	メンタルヘルス対策 の実務を 行う担当者 の選任	衛生委員会又は安全衛生委員会での 調査審議
従業員はいない	5	20.0%	40.0%	—	40.0%	20.0%	20.0%
1～9人	114	47.4%	43.9%	21.9%	19.3%	19.3%	11.4%
10～49人	172	61.0%	43.0%	29.7%	33.7%	27.3%	13.4%
50～299人	134	85.1%	47.0%	52.2%	32.8%	32.8%	41.0%
300人以上	55	89.1%	72.7%	61.8%	56.4%	43.6%	50.9%

	回答数	メンタルヘルス対策 に関する 問題点を 解決する ための計画の策定 と実施	その他	無回答
従業員はいない	5	20.0%	20.0%	—
1～9人	114	7.0%	8.8%	4.4%
10～49人	172	10.5%	5.8%	1.7%
50～299人	134	15.7%	2.2%	2.2%
300人以上	55	29.1%	5.5%	7.3%

従業員規模別にみると、「ストレスチェックの実施」と回答した事業所の割合は、50～299人、300人以上の事業所で8割台、「メンタルヘルス対策に関する事業所内での相談体制の整備」と回答した事業所の割合は、300人以上の事業所で7割台と最も高くなっている。

【取り組んでいるメンタルヘルス対策（健康保険別）】

	回答数	ストレス チェックの 実施	メンタルヘルス対策 に関する 事業所内 での相談 体制の整備	職場環境 等の評価 及び改善 (ストレス チェック後 の集団ごと の分析を 含む)	メンタルヘルス対策 に関する 労働者等 への教育 研修・情報 提供	メンタルヘルス対策 の実務を 行う担当者 の選任	衛生委員会又は安全衛生委員会での 調査審議
国民健康保険	16	56.3%	50.0%	25.0%	18.8%	12.5%	6.3%
協会けんぽ	260	55.0%	41.5%	23.5%	22.7%	23.8%	15.0%
健康保険組合	182	85.2%	56.6%	54.9%	47.3%	36.8%	39.0%
共済組合	9	88.9%	55.6%	77.8%	33.3%	11.1%	44.4%
その他	10	60.0%	40.0%	60.0%	40.0%	40.0%	40.0%

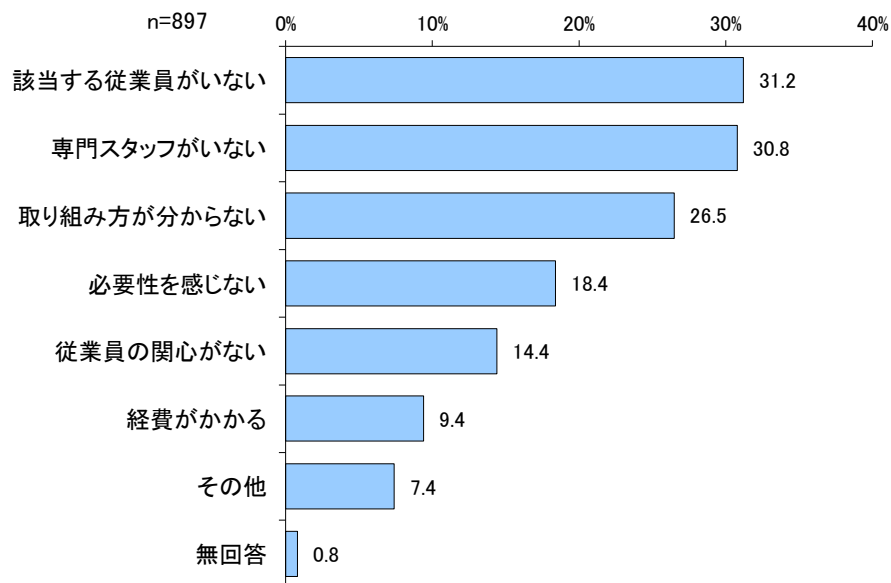
	回答数	メンタルヘルス対策 に関する 問題点を 解決する ための計画の策定 と実施	その他	無回答
国民健康保険	16	12.5%	6.3%	6.3%
協会けんぽ	260	5.4%	7.7%	1.9%
健康保険組合	182	25.3%	2.7%	4.4%
共済組合	9	—	—	—
その他	10	20.0%	10.0%	10.0%

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「ストレスチェックの実施」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で85.2%となっている。

問 11 で「2 取り組んでいない」と回答した事業所のみが回答

問 11-2 取り組んでいない理由は何ですか。【〇はいくつでも】

【メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由】



メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由について、「該当する従業員がいない」と回答した事業所の割合が 31.2%と最も高く、次いで「専門スタッフがいらない」(30.8%)、「取り組み方が分からない」(26.5%) となっている。

【メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由（従業員規模別）】

	回答数	該当する従業員がいない	専門スタッフがいらない	取り組み方が分からない	必要性を感じない	従業員の関心がない	経費がかかる	その他	無回答
従業員はいない	122	74.6%	4.1%	9.8%	12.3%	1.6%	1.6%	4.1%	-
1～9人	466	30.3%	26.6%	23.6%	23.8%	16.3%	8.8%	6.2%	0.9%
10～49人	281	16.7%	47.3%	38.1%	12.5%	17.4%	13.9%	9.6%	0.7%
50～299人	26	3.8%	53.8%	34.6%	11.5%	7.7%	3.8%	15.4%	3.8%
300人以上	1	-	-	-	-	-	-	100.0%	-

従業員規模別にみると、「専門スタッフがいらない」と回答した事業所の割合は、50～299 人の事業所で 53.8%と最も高くなっている。

【メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由（健康保険別）】

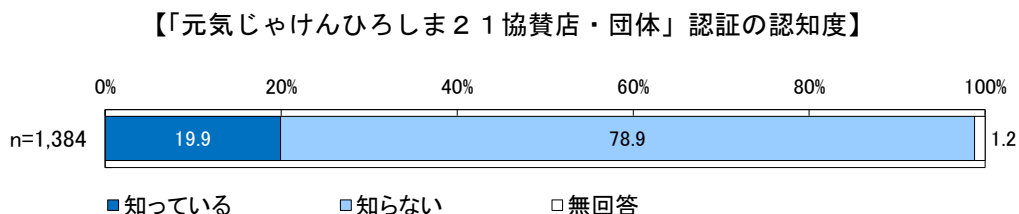
	回答数	該当する 従業員が いない	専門スタッ フがいない	取り組み 方が分か らない	必要性を 感じない	従業員の 関心がな い	経費がか かる	その他	無回答
国民健康保険	101	50.5%	12.9%	15.8%	19.8%	5.0%	5.9%	8.9%	1.0%
協会けんぽ	655	26.3%	35.6%	29.3%	18.3%	16.3%	11.1%	6.6%	0.6%
健康保険組合	95	27.4%	27.4%	30.5%	18.9%	15.8%	5.3%	9.5%	1.1%
共済組合	3	－	66.7%	－	66.7%	－	33.3%	－	－
その他	13	53.8%	15.4%	7.7%	23.1%	－	－	15.4%	－

健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、「専門スタッフがいない」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で 35.6%、「取り組み方が分からない」と回答した事業所の割合は、健康保険組合に加入している事業所で 30.5%となっている。

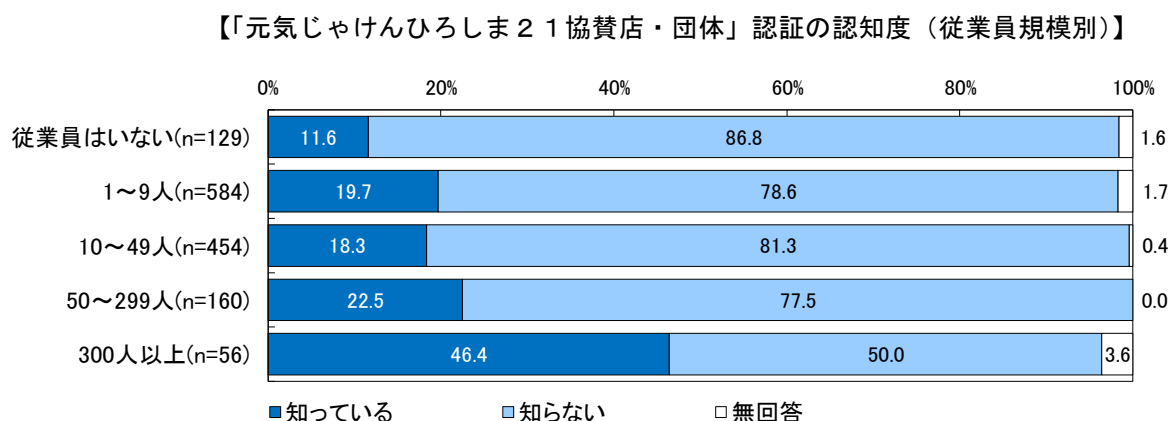
5 広島市の健康づくりの事業について

(1) 「元気じゃけんひろしま 2 1 協賛店・団体」認証の認知度

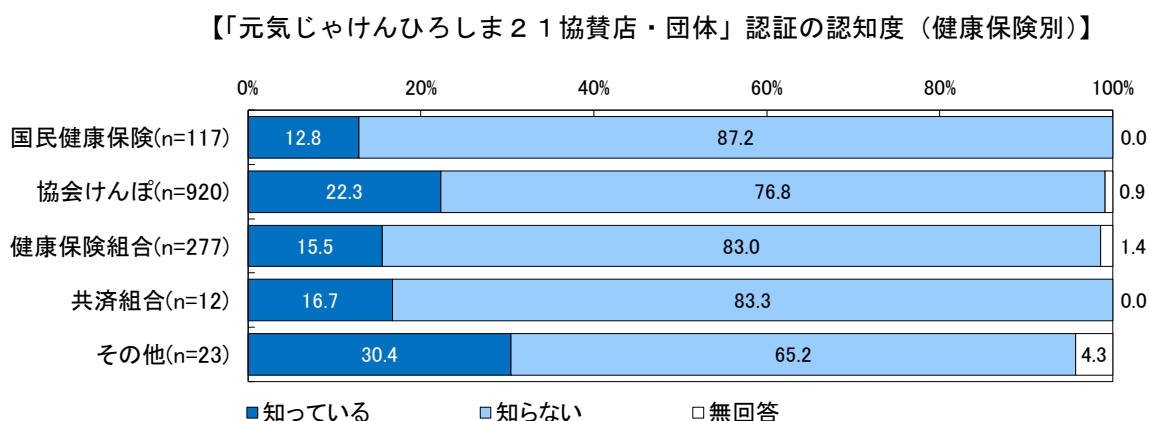
問 12 本市では、従業員の健康づくりに取り組む事業所を「元気じゃけんひろしま 2 1 協賛店・団体」として認証していることを知っていますか。【○は 1 つ】



「元気じゃけんひろしま 2 1 協賛店・団体」認証の認知度について、「知っている」と回答した事業所の割合が 19.9%、「知らない」と回答した事業所の割合が 78.9%となっている。

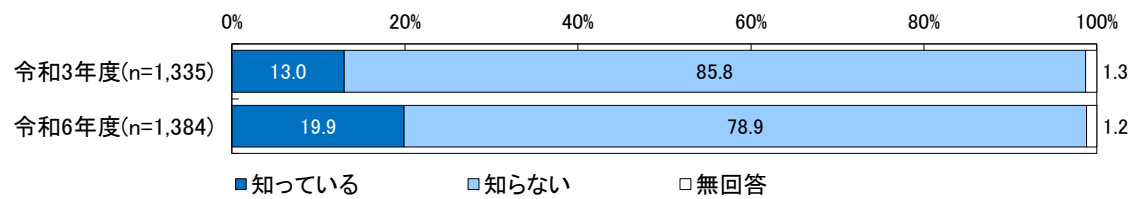


従業員規模別にみると、「知っている」と回答した事業所の割合は、300 人以上の事業所で 46.4%と最も高くなっている。



健康保険別にみると、「知っている」と回答した事業所の割合は、協会けんぽに加入している事業所で 22.3%となっている。

【「元気じゃけんひろしま 2 1 協賛店・団体」認証の認知度（経年比較）】



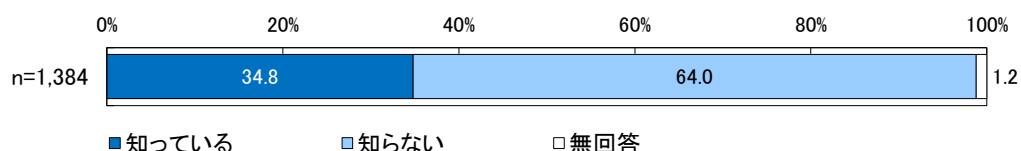
経年比較すると、「知っている」と回答した事業所の割合は、令和6年度で 19.9% となっており、令和3年度（13.0%）と比べて 6.9 ポイント上昇している。

(2) 事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度

問 13 本市では、職場等でがん検診の受診機会がなく、事前登録をされている方等を対象に、各種（胃・肺・大腸・子宮・乳）がん検診を実施していることを知っていますか。

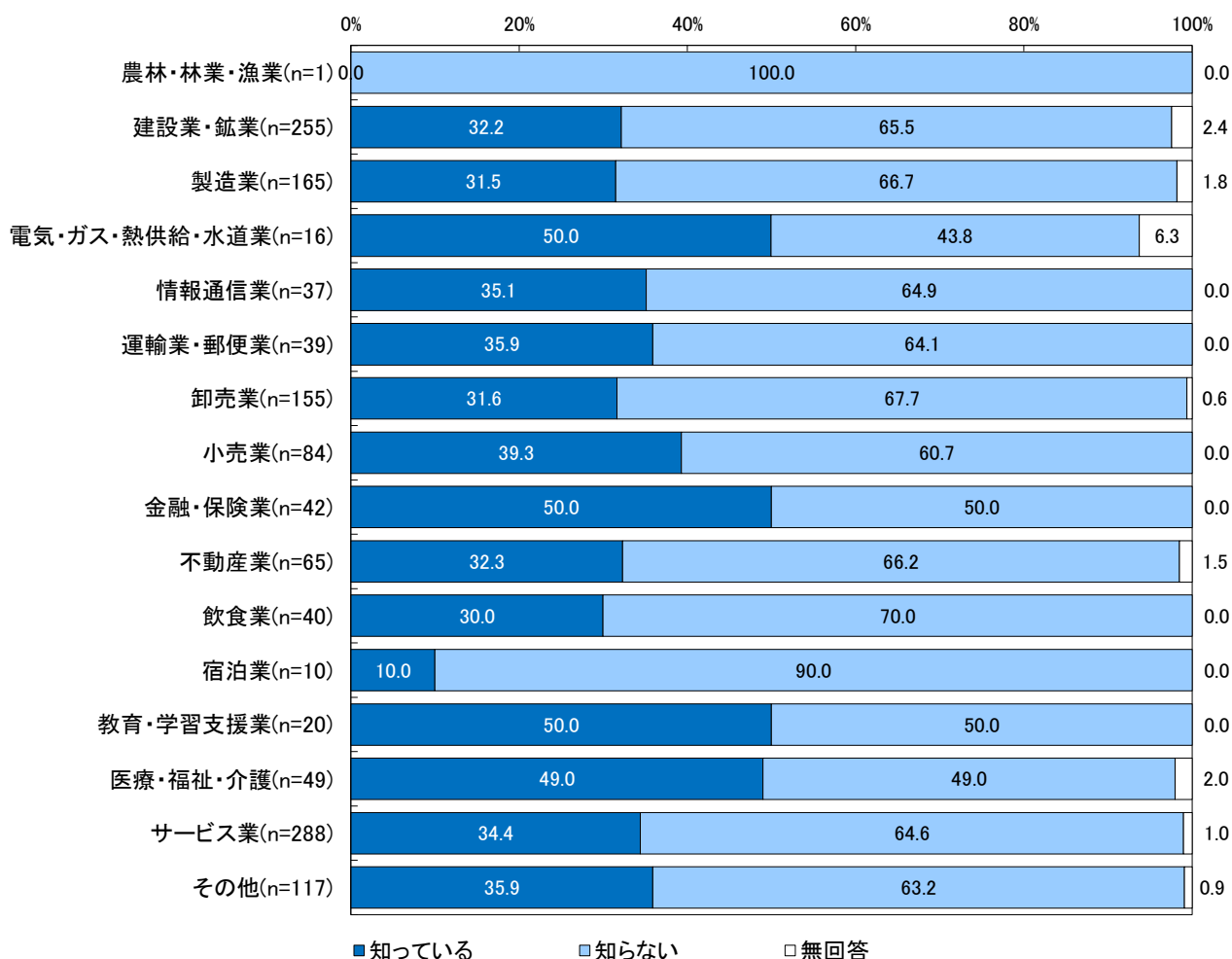
【○は1つ】

【事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度】



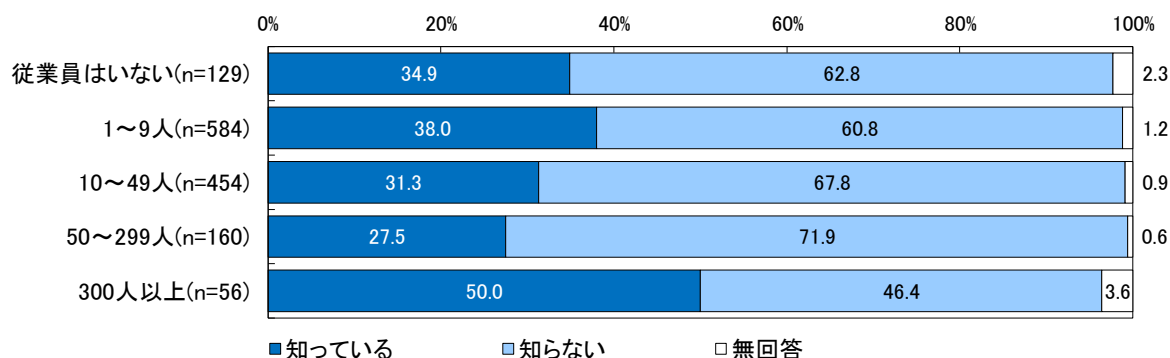
事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度について、「知っている」と回答した事業所の割合が 34.8%、「知らない」と回答した事業所の割合が 64.0%となっている。

【事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度（業種別）】



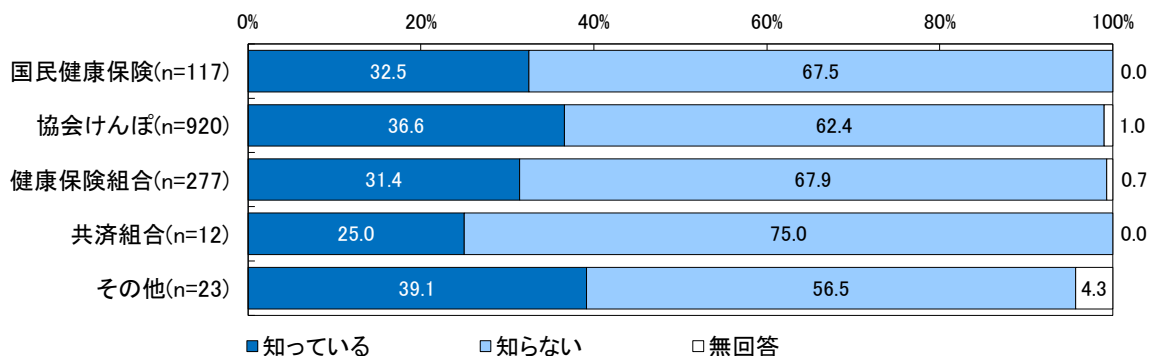
業種別にみると、回答数の少ない業種を除くと、「知っている」と回答した事業所の割合は、金融・保険業、教育・学習支援業、医療・福祉・介護で5割前後となっている。

【事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度（従業員規模別）】



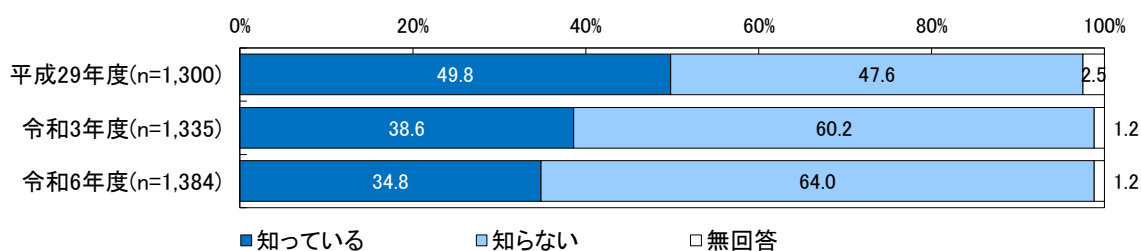
従業員規模別にみると、「知っている」と回答した事業所の割合は、300 人以上の事業所で 50.0%となっている。

【事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度（健康保険別）】



健康保険別にみると、「知っている」と回答した事業所の割合は、国民健康保険、協会けんぽ、健康保険組合で3割台となっている。

【事前登録者対象の各種がん検診実施の認知度（経年比較）】

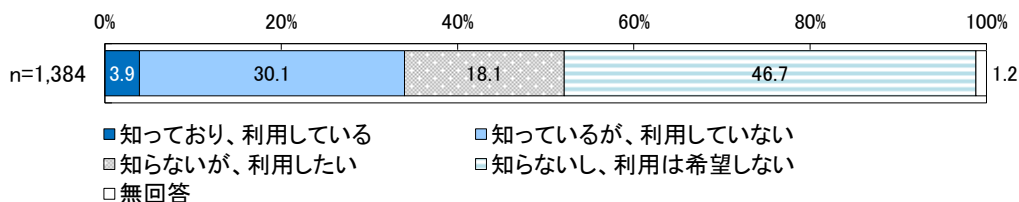


経年比較すると、「知っている」と回答した事業所の割合に特徴的な差はみられない。

(3) 様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度

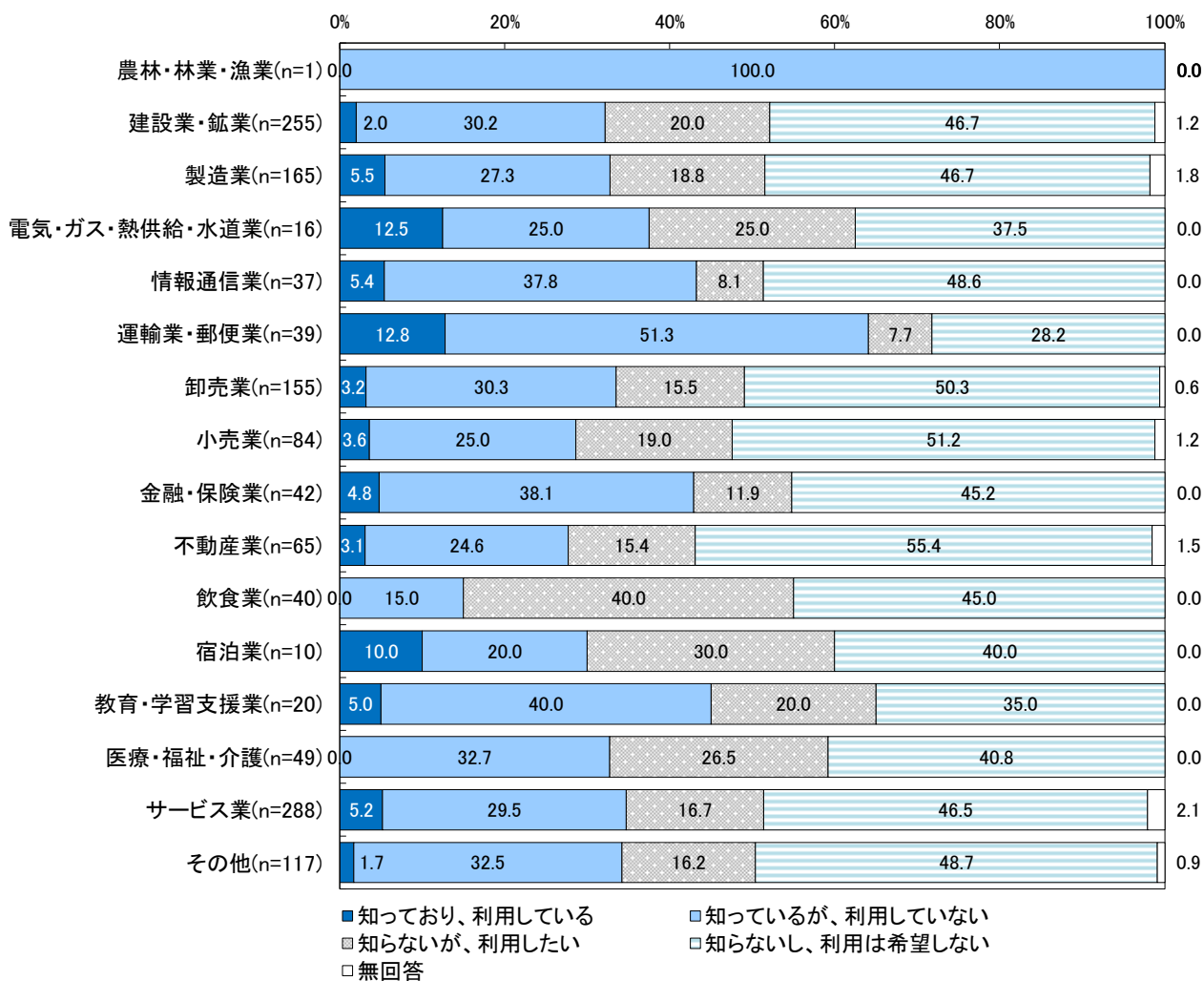
問 14 独立行政法人労働者健康安全機構 広島産業保健総合支援センターでは、働く人々のこころと体の健康づくりのための研修や、電話・メール・訪問などによる様々な支援サービスを無料で実施していることを知っていますか。【〇は1つ】

【様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度】



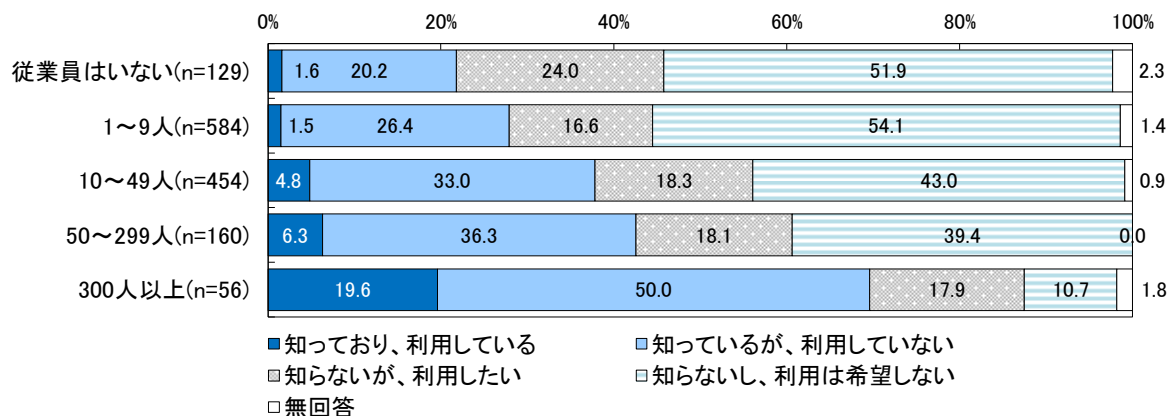
様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度について、『知っている』（「知っている、利用している」＋「知っているが、利用していない」）と回答した事業所の割合が 34.0%、『知らない』（「知らないが、利用したい」＋「知らないし、利用は希望しない」）と回答した事業所の割合が 64.8%となっている。

【様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度（業種別）】



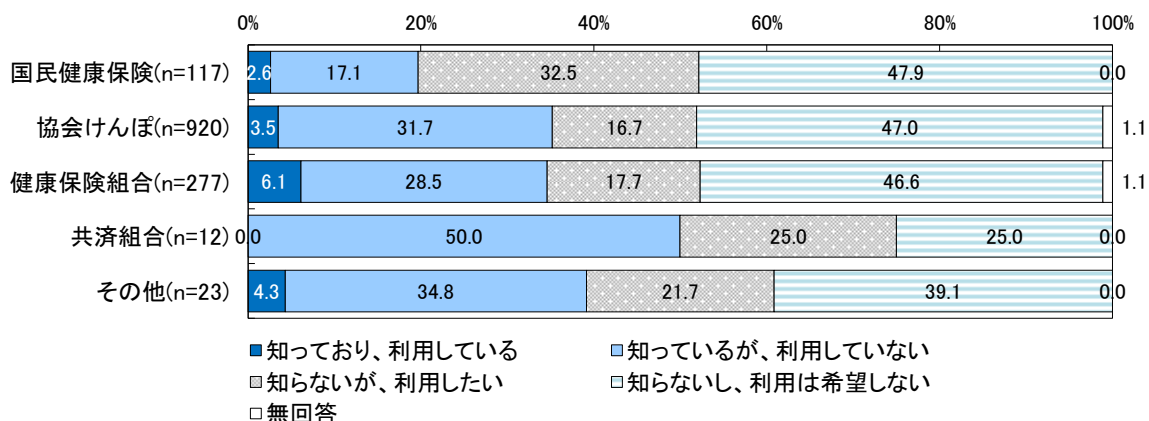
業種別にみると、回答数の少ない業種を除くと、『知っている』と回答した事業所の割合は、運輸業・郵便業で6割台となっている。

【様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度（従業員規模別）】



従業員規模別にみると、『知っている』と回答した事業所の割合は、従業員規模が大きいほど高く、300人以上の事業所で69.6%となっている。

【様々な支援サービスを無料で実施していることの認知度（健康保険別）】



健康保険別にみると、回答数の少ない健康保険を除くと、『知っている』と回答した事業所の割合は、協会けんぽ、健康保険組合に加入している事業所で3割台となっている。

Ⅲ 自由意見（抜粋）

1 費用について

- ・お金がないと健康管理もできません。いきいきポイントの年齢を 65 歳からではなく、50 歳くらいからにして意識付けをしていけばよいと思う。高齢者にしか特典がないのはおかしい。沢山納税している働き盛りや扶養家族にも特典を…検診の前のワンクッションとして、行ってほしい。
- ・個人事業主で私一人なので、私の健康管理については、ガン検診、歯科の通院・健康検診・整形外科の通院等を細かくしています。年間にすると費用も高額になりますので、行政から何らかの補助があればと思います。
- ・定期健診は年に一度必ず受けているが、脳ドックや肺のＣＴ等、心配な者には受けやすい環境や値段になると、オプション検診も可能になるかもしれない。
- ・会社で人が動けば経費がかかります。補助金などがないと費用に時間をかけることは小規模事業者ではむずかしい。
- ・医療・介護・福祉系スタッフへの各種ワクチンの無料化の実施希望。
- ・健康診断を無料で受けられるようにしてほしいです。今の事業所は経費がないため、私は実費で受けているので負担が大きいです。健康診断でも毎回再検査になって、よその病院で診てもらっても、たいしたことないと言われ検査料ばかりかかって無駄に出費が多いです。その負担も何とかしてほしいです。このままだと、健康診断すらもう受けたくありません。
- ・口腔内健診による歯科健診を健康診断の一般健診の中に取り込み、補助対象にしてほしい。口腔内健診結果だけでなく、治療を受けさせられるような流れを作してほしい。健診会場で保健指導を受けない方もおられるので、一般健診の中の項目として強制的に受けるような流れを作してほしい。

2 個人管理について

- ・毎年健康診断はしているが、改善努力している方と改善していない方は毎年結果が変わらないので、個人的に通知を出して本人のやる気が出るようにしていただきたい。
- ・社内コミュニケーションがあり、個々の健康状況を把握しやすい環境である。業界施設が豊富にあり、相談できる。
- ・健康管理は毎年行っており、その後の結果から検査を要する場合は、個人の判断により再検査等行っている。基本個人の意識の問題と思われます。
- ・小人数なので気をつけているが、個人のことに深入りはむずかしい。また、働いている人もあまり話したがらない。
- ・健診の結果については最たる個人情報であるため、会社宛ではなく本人宛で届くようにしています。意見聴取用に提出を促し担当者のみ取り扱い、聴取後、産業医のコメントを個別に伝えるよう検査項目がある者には再診の必要料を事業主に伝えて、健診結果に向き合うようにしていますが、この一連の流れがあつてやっと自分の体に向き合うというのが現状です。事業者が関わるにも限界があると感じます。
- ・健康管理を行う上で“従業員の個人情報保護”をどこまで配慮すべきなのかむずかしい場面が多々あります。

3 情報の周知について

- ・起業したばかりの場合どう取り組みばよいですか。年代別に重視すべき点を知りたい。
- ・各人の健診結果を 100 点満点中何点か数字で表示してほしい。各都道府県別・年齢別の健診数値のデータを持っているので、その平均値からいくらずれているかで数値化は可能。その数値を元に再検査への指導目安にしたい。
- ・誰が何に困って、このような多岐に渡るサービスが提供されるようになっているのか、寡聞にして知らない。パンフには具体事例を示していただければ、わかりやすいのでは。
- ・知っていたらとても役立つ事も、知らない事の方が多い。コロナでの事業もむずかしく、生活がおびやかされて、中々健康の事までたどりつかないのが現状です。
- ・健康診断をどの団体に申し込むかまだ理解してないのと、集団でやるのか個人でバラバラでやって書類などはどうするのか、費用はどこまで負担するのか勉強したい。
- ・行政の取り組み・サービスの告知をもっとしてほしい。
- ・健康診断結果に対する指導の範囲がわからない。
- ・社内で見られる運動の動画など、転用できるものが多くあると助かります。
- ・じゃけんひろしまはラジオ等で告知されてよく耳にするが、具体的な内容をあまり知りませんでした。YouTube とかで検索すれば何か見られるのでしょうか？
- ・働く人たちの健康保持増進も、企業の大事な取り組みだと思いますが、広島市の周知方法もまだまだ改善が必要だと感じます。全く知らなかった取り組みも多数あるので。
- ・情報発信や提供機会を広げて頂ければ助かります。知らないことが多いので。
- ・職場安全衛生連絡会にて健康に関する資料を民間企業が無料で提供している資料を活用させて頂いていますが、行政で中国エリアに重点を置いた健康や災害回避など従業員が安全に生活できるよう、意識が向上する資料などあればありがたいです。
- ・スポーツクラブ、施設などのパンフレットを配布してほしいです。
- ・がん検診の告知ポスターも目にしますし、「元気じゃけんひろしま」のラジオでの告知もよく耳にします。市民に対して丁寧に情報を発信されている取り組みに感謝申し上げます。事業所としての困りごとは今のところございませんが、啓発関連の資料がありましたら是非お送り頂きたいと存じます。学内で掲示・告知させて頂きます。

4 メンタルヘルスの対応策について

- ・広島県においてもカスタマーハラスメントの条例等がほしい。
- ・書類の提出状況などから、いつもと違うと感ずることがあっても出向者と顔を合わすことがないので、深く立ち入って話は聞けない。出向の上に在宅勤務だったりすると、なおさら。健康診断の結果で推察するしか方法はないが、メンタル面までは…。
- ・最近、メンタル的な事での休職者が増えており、仕事と療養のやり方、職場での接し方、注意点など相談したい。
- ・メンタル不調を訴えるスタッフが増えてきた。ストレスチェックや、ストレスに対する知識の社員教育を実施しているが、むずかしい問題であり、課題だと感じている。

5 定期健診について

- ・毎年、健診の受診は行っておりますが、健診後の再検査等は各自従業員に任せております。

- ・生活習慣予防検診は 100%行っているが、特定保健指導を受けたがらない。歯科健診は事業所側でする必要があるか個人に任せるべきか検討したい。
- ・あくまで個人の考えで会社としては、いつでも希望の時に受診できるように協力している。
- ・個人に行かせている状況にあるが直接的関わって行きたい。全員健康診断は 1 年に 1 回必ず受診しています。(事業主負担) 歯は個人管理です。その他事業体として積極的に関わることが大切であると実感しています。
- ・夫婦と息子(独身)との会社で年 1 回は健診を受けておりますが、特別な取り組みはありません。
- ・小さな会社、及び当社のような時間のバラつき休みのバラつきがある所は健康診断が精一杯。
- ・年に 1 度健康診断を受けています。住友生命のバイタリティに加入。3 人の事務所なので今のところしました。充分だと思っています。ありがとうございました。
- ・年に 1 度は全員人間ドック健診をしている。
- ・事業所での健康診断実施後に特定保健指導を執り行わせていただいております。しかし、配送時間の決まりや、夜勤者の勤務時間など、運輸業従事者にとって、保健指導の施行と相性が悪い事を課題に感じております。
- ・役員のみで会社で個々に健康管理をお願いしています。それぞれ健康定期健診に行っています。
- ・毎年、広島市健康管理・増進センター（千田町）で健康診査を受診し、総合診断で健康管理を行っており、今のところ特に困り事等はなし。
- ・今のところ、従業員も若いので、血液検査、レントゲンと普通の健康診断をしています。
- ・当事業所では定期健康診断（40 歳以上は人間ドック）について、本来年度末までに受診するところを、4 月から 12 月までに受診するよう案内しているが、どうしても受診が 1 月以降となる従業員が発生する。定期健康診断は委託先の巡回健診で受診するので、ほとんどの対象者が期間内に受診できるが、人間ドック対象者は自身での予約が必要となるため、後回しになりやすい。また、対象者へ受診勧奨をする際に、年 1 回（前回健診日から 1 年以内を目安に受診）の健診がなぜ必要なのか、「法律で決められている」、「従業員の健康管理のため」の理由以外に、良い動機がないか、知恵を貸していただきたい。
- ・二次健診（精密検査や再検査）についても受診勧奨と結果報告の依頼をしているが、受診率が低いこと。受診勧奨の頻度や方法は対象者の個別性があると思うが、アプローチ方法について、工夫やアドバイスがあれば、ご教授いただきたい。
- ・各個人の通院している病院で、全て検査をしているので、特に会社でやることはない。

6 対応策について

- ・事業所における健康管理の必要性は痛感しているが、実施に向けた具体的な行動ができていないのが実状である。最初の一步を踏み出すきっかけがあればと感じています。
- ・歩く仕事なので、足の疲れをとる方法や靴についてのサポートがほしいです。足は大事です。
- ・従業員が少ないため、困り事や問題が起これば個別に対応しております。今のところ研修や訪問などは必要ありませんが、支援サービスなどがあることを知ったので、その時が来たら相談させていただきます。よろしくお願いいたします。
- ・グループ会社内に健康管理センターがあり、産業医、保健師が常勤されているので、そこと連携して健康管理を行っている。今のところ特に困ったことはありません。

7 その他について

- ・若い社員（20～30 代）の健康に対する考えが無頓着で心配です。若い頃の不摂生が 50～60 歳になって出てきて苦勞することを教えますが、あまり聞く耳をもちません。また、タバコを止めさせたいがなかなか止めません。無料の健康セミナーなどがあれば参加させたいです。定期的に開催してほしいです。
- ・電子申請（e-Gov）による健診結果報告が文字数の制限などでやり難いため、改善して欲しい。
- ・色々な支援を、従業員にしていきたいと思いますが、この業種では、余りに利益が出ないので、ずっと人手不足、資金不足に落ち込んでいます。どんな仕事も、適切な価格と、適切な取引がされるような、大きな枠組みが変わらないと、皆の健康と幸せは実現できません。犯罪も減らない事でしょう。
- ・グループ会社で連携し対応しており、特に困ったことはない。
- ・人手不足のため、日常の業務に追われ従業員の健康管理が少しおろそかになっている恐れがあります。これから少しずつ、出来得ることからやっていきたい。